MY FAVORITE DOLL BOOK SERIES
わたしのドールブック
ジェニー no.5
ロングドレス
加藤福代・加藤寿子作品
mimicocia 的杂七杂八
"MY DOLL BOOK"
is here for you
to find joy of hand making.
You will find in the book,
real size patterns as well as
instructions for making dresses.
Make dersses for your dolls using
what fabrics you have with you.
The dolls appear in the book
are JENNY and her friends.
実物大・切って使える巻末型紙つき
日本ヴォーグ社

「おひめさまドレス」と「西洋服飾史」
「着せ替え人形」と「ファッションドール」は、
どこかで重なり、どこかで別れる世界。

ジェニーのロングドレスは
１組のスカート型紙を
フルに組み合わせて
西洋服飾史上の
代表的シルエット風にまとめた、
手作りの遊びです。
時代考証よりイメージ優先、
むずかしい部分は省略で、
服飾への夢を
形にしてみました。

こころゆくまで遊ぶ満足感を、
一緒に味わいましょう。

CONTENTS

デザイン・着付け・原稿整理／加藤福代
ヘア・原稿整理／加藤寿子
スタイリング／古川方子
撮影協力／コマツコージ（42ページ）
カメラ／鈴木信雄
レイアウト／前川デザイン事務所
版下／梅村美香
編集協力／鈴木統子
編集担当／石坂文子

出版物に関するお問い合わせは☎03-5261-5084 ㈱日本ヴォーグ社編集部へどうぞ。

ロングドレス基本Ⅰ

●シンプルな基本ドレスは、そのままでも十分に美しく、装飾を思い切り華やかにしたければ、それも無限に工夫できます。布やレース、リボンやフリル、造花やアクセサリー、人形、髪型、髪飾り。身近な素材で楽しく作り、身近な人に楽しんでもらいましょう。

基本Ⅰバリエーション・「若草物語」の世界で遊びましょう

1 赤い小花柄木綿で作るデイドレス

着付け順●デイドレス●ペチコート●イヤリング●ボンネット●指輪●花籠●靴

作り方／13・14ページ左　型紙／64・65・70ページ・巻末

●「若草物語」…アメリカの女流作家オルコット(1832～1888)の代表作。南北戦争を背景に、ニューイングランドの田舎町に住むマーチ家の四姉妹、メグ・ジョー・ベス・エイミィの生活を描く。エリザベステーラー、マーガレットオブライエン出演。ヴィノナ・ライダー、スーザン・サランドン出演等で映画化されている。
●デイドレス…昼間の服。夜の服装が肌の露出や華麗さを約束事にするのに対して、肌を露出しない、華麗さを押えるなど、実用性が高い服。
●ペチコート…スカートの形を整え、歩きやすくする下着。形はスカートに合わせて多様。
●パフスリーブ…袖山や袖口にギャザーを入れて、ふくらませた袖。
●ボンネット…19世紀の代表的な婦人・子供用の外出用帽子。頭を覆い、あご下でヒモを結ぶ。

●人形／ジェニー(TOTOCOオリジナル縦ロール・エクセリーナ)

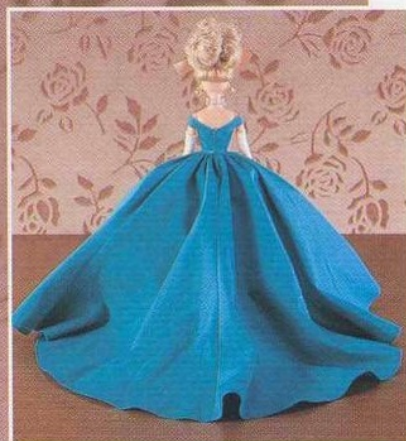
基本ドレスI・クリノリンスタイル最盛期のおひめさまシルエット

2 青緑の無地木綿のイブニングドレス

ドレス本体は下と同形

着付け順●髪を結う●イブニングドレス●ペチコート①●ハーフペチコート●ロング手袋●チョーカー●イヤリング●髪飾り●ショール●靴

作り方／5・7・14右・34右・61右ページ　型紙／65・67・70ページ・巻末

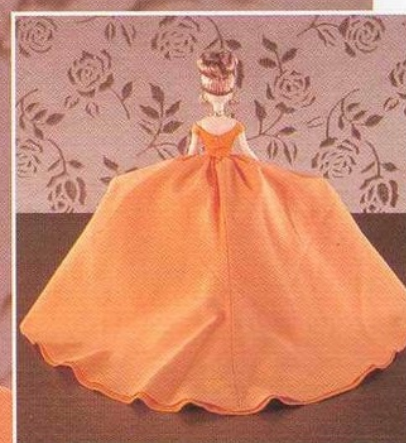
●クリノリン…スカートの大きな広がりを支えたペチコート。またその特徴的なスタイル。クリノ(馬毛)とリノ(麻)の混紡地製から鯨のひげや針金製カゴ型へと変化し、巨大化。1840～1870のモードで、1866年がピーク。以後小型化し、1870バッスルの時代になる。全階層着用。
●イブニングドレス…夜会・晩餐会用に着る。上半身を多く露出する裾の長いドレス。

シンプルな身頃、長く裾を引いた基本形。

基本Iバリエーション・前割れオーバースカートとパニエでローブ・ア・ラ・フランセーズ風に

3 オレンジ色の無地木綿のイブニングドレス①

着付け順●髪を結う●イブニングドレス●パニエ●ペチコート①●ショート手袋●チョーカー●イヤリング●ブレスレット●髪飾り●扇●靴

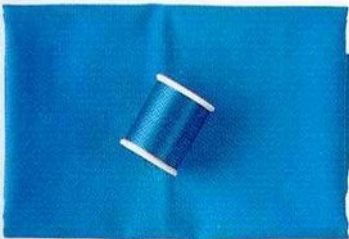
作り方／8・7・14・34・44ページ　型紙／65・67・70ページ・巻末

●パニエ…18世紀宮廷から全階級に流行した腰枠形式のアンダースカート。釣り鐘型が主流。1750年代には扇型や横幅が広い型も現われた。
●ローブ・ア・ラ・フランセーズ(フランス風ローブ)…18世紀半～フランス革命まで宮廷婦人に愛用され、最高の儀礼服だった威厳と優雅さを備えた象徴的婦人服。中央の装飾的な胸当てとスカート、細い胴、背に大きなひだが流れる。

パニエで変化。横幅が広い形に着ます。

●人形…ジェニー(上は'95・6リカちゃんキャッスルオリジナル¥3,000　下は'97カレンダーガール9月・ガーベラ¥2,500)

●基本ドレスは、どこでも手に入るシンプルな布を使って美しく出来ています。●布の厚さに注意すれば、掲載した全部のドレスをシンプルな布で作ることもできます。●基本を理解すれば、応用は無限です。

基本ドレスⅠの作り方

★口絵4ページ作品**2**のドレス

1 材料を用意

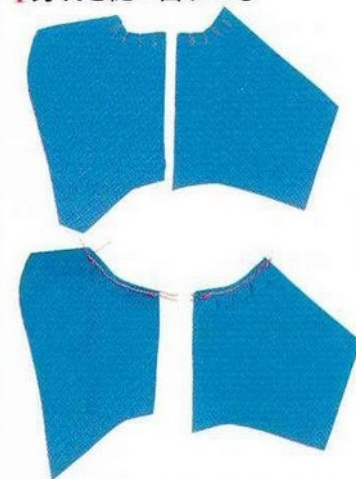
①ブロード又は薄手の布…幅90cm×丈50cm
②ミシン糸…布と同色で滑りの良いもの。
　絹又はポリエステル糸。
普通の無地布で、充分素敵に出来ます。ウエストをすっきり仕上げるには、厚手の布は避けた方が無難です。スカートのギャザー分量に注意して選びましょう。

2 型紙を用意

①必要な型紙を正確に書き写すか、コピーをして切り取ります。厚紙で作ると、線を引くときに曲がらず便利です。厚紙に直接線を引くか、ペーパーセメントでコピーを貼って切ります。この時合印や布目線も忘れずに記入しましょう。
型紙は合計7枚で1セットです。

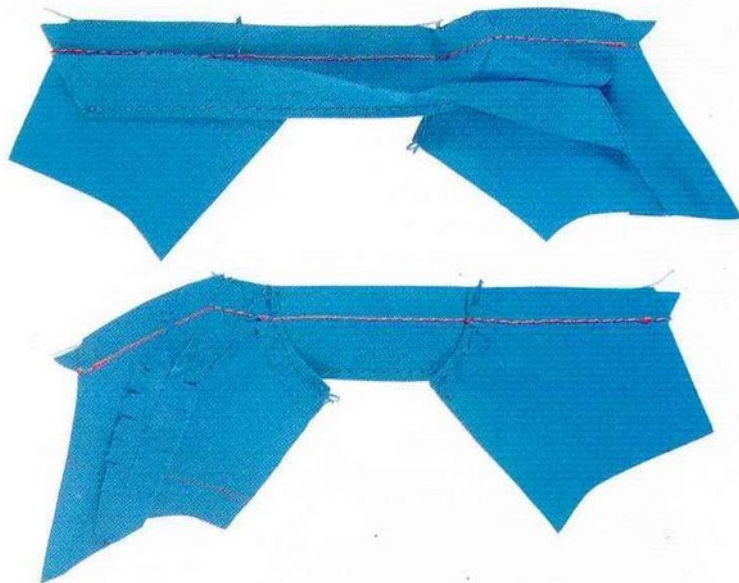
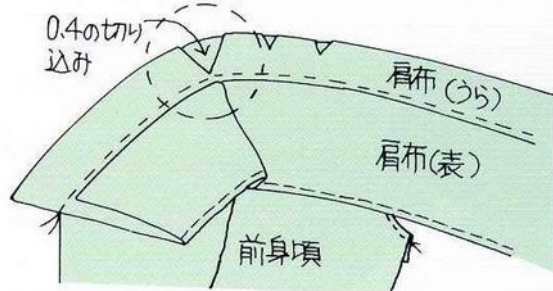
3 布を切る

①布をアイロンで整えながら、方向性や柄行きを確かめておきます。
②布の裏側に型紙を置き、輪郭線と合印を鉛筆などで写します。必ず布目と左右を確認し、同じものを2枚とらないように注意します。
③布に方向性のないものは、型紙を差し込んで配置し、1枚ずつ効率良く取りましょう。ハサミは切れ味のよい布用を。
前身頃2、前脇身頃2、後ろ身頃2、肩布2、前中央スカートA1、脇スカートC2、後ろスカートD2枚。A以外は左右対称に各1枚。計13枚で1セットです。

4 身頃を縫い合わせる

①前後身頃の袖ぐりに切り込みを入れ、縫いしろを裏側に倒しアイロンで押さえます。
②表から縫いとめます。

③前身頃と前脇身頃を中表に縫い、縫いしろを開いてアイロンで押さえます。縫いしろには、必要に応じて切り込みを入れ、つれないように注意しましょう。

5 肩布をつける

①肩布の上端をアイロンで折り、縫い押さえます（6の③参照）。
②肩布に前身頃と後ろ身頃を中表に縫い合わせます。この時、肩布の前合印には必ず切り込みを入れましょう。前身頃の上端に合わせて肩布をくの字型に曲げて縫います。（下図参照）
③肩布を上に起こし縫い目をアイロンで押さえます。縫いしろは肩布側に倒します。

6 身頃の完成

①左右の身頃を中表に合わせ、前中心を縫います。肩布つけ線が左右でずれないようにピンを打ち、返し縫いをします。着せ付けた時、肩布の合わせ目に力がかかるため、ほつれないようにしっかりと縫いましょう。

10ページ上4　青系の花柄木綿で作るサッシュドレス

●基本身頃Ⅰ／前中央身頃2枚・前脇身頃2枚・後ろ身頃2枚・肩布2枚(10枚＋衿レース)…65ページ
●スカート／A1枚・B2枚・C2枚(5枚)・サッシュベルト1枚(6枚＋裾フリル)…巻末
●ペチコート①(作り方7ページ右)●チョーカー・イヤリング・ブレスレット(14ページ左)10ページ4番

材料　布　青系の花柄木綿 ……112cm幅×70cm
青色ポリエステルサテン地…………12cm×12cm
白の両耳ナイロンチュールレース …6cm幅×295cm
青色サテンリボン………………0.3cm幅×260cm
白ブレード(穴のあいたもの) …1cm幅×180cm
スナップ ……………………………………2組

身頃

①前後身頃の袖ぐりを縫う。
②前中央身頃と前脇身頃を縫い合わせる。
③肩布に②と後ろ身頃を縫い合わせる。
④前中心を中表に縫う。上端は折り目線のところで返し縫いをして止める。
⑤折り目線に0.4cmの切り込みを入れる。
⑥前中心を開いてアイロンで整える。

衿レース

①6cm幅レースと1cm幅白ブレードを45cmに、青色サテンリボンを50cmに切る。
②6cm幅レースの柄の少ない方の端に裏から白ブレードを縫いとめる。
③白ブレードの穴に青色リボンを通す。
④6cm幅レースを外表に半分に折り、アイロンで折り目をつける。
⑤折り目に沿って目立つ糸でぐし縫いし、16cmに縮める。
⑥肩布の折り目と⑤のレースのギャザーの寄っている折り目を中表に合わせる。
⑦左右共後ろ端0.5cm残し、肩布とレースを縫いとめる。折り線の上を真っすぐ縫う。
⑧肩布の見返し部分を裏に折り、前中心の部分を身頃にまつりつける。
⑨後ろ中心を0.5cm折り、肩布の折り山まで続けて縫いとめる。
⑩後ろ見頃をはさむようにレースをおろす。
⑪レースの後ろ中心を縫い、表に返す。
⑫脇を縫う。
⑬前中心レースを0.8cmに縮め、身頃にとめる。

スカート

①左右共に後ろ中心を残してすべて縫い合わせる。
②すそを0.5折り縫う。
③幅6cm、長さ250cmのフリル用布(バイアスの裁ち方・61ページ参照)の一方を0.5cm折り縫う。
④フリル布と6cm幅のレースを重ね、上端をぐし縫いする。
⑤スカートとフリルのすそのラインを合わせる。ぐし縫いの上を縫ってスカートにフリルをとめる。
⑥1cm幅の白ブレード(135cm)に青色サテンリボンを通す。
⑦⑤の縫い目に⑥を重ねる。この時フリルの上端が白ブレードの上端より下になるようにする。
⑧白ブレードの上端を縫いとめる。
⑨後ろ中心を開き止まりまで縫って、開き口を作る。レースの部分が後ろ中央で合うよう注意。
⑩ウエストにギャザーを寄せ9cmに縮める。
⑪身頃とスカートを縫い合わせる。2度縫いをするか、上から押さえ縫いする。

サッシュベルト

①サッシュベルトの型紙どおりに前中心をバイアスに合わせて裁つ。
②縫いしろを折り、上下を押さえ縫いする。
③ドレスのウエストに巻き後端を折り、縫いとめ、前中央のAの所を1針ドレスにとめる。

完成

後ろにあきにスナップを2組つける。
(身頃上部とウエスト)
アクセサリーは14ページ左

10 ページ5　黒・金の縞柄のシルクのイブニングドレス

●基本身頃Ⅰ／前中心身頃2枚・前脇身頃2枚・後ろ身頃2枚・肩布2枚（＋胸・衿フリル）＋パフスリーブ小2枚…64・65ページ・巻末
●スカートA１枚・C2枚（計3枚）＋前割れオーバースカートD2枚…巻末●ペチコート③
●ハーフペチコート（61ページ右）●チョーカー・イヤリング…14ページ左●髪結い…12ページ

材料　縦縞柄ラメ入シルク地……70cm幅×35cm
黒サテンリボン ……1.5cm幅28cm・2.4cm幅54cm
黒レース地……………………………70cm×35cm
ボタン（ひも結び型）……………小4個　大１個
黒レース ………………………3cm幅×415cm
スナップ ……………………………………2組

裁断　布目より縞の方向を優先して裁つ。

身頃は型紙の布目線と同様に裁つ。

身頃

①黒レース地でパフスリーブ（小）を2枚裁つ。
②袖口に細かく切り込みを入れる。
③縫いしろ0.5cmを裏に折り、表から2本、押さえ縫いする。口の部分を出来るだけ広げ下に薄紙を敷くと縫いやすい。
④前中央身頃と前脇身頃を縫い合わせる。

⑤袖に前後身頃の袖ぐりを中表に合わせて縫う。
⑥⑤で残った袖山をぐし縫いし、3cmに縮める。
⑦前身頃、袖、後ろ身頃に肩布を中表に合わせて縫う。肩布の上端は先に縫っておく。
⑧肩布を起こし、上から押さえ縫いし袖山のギャザーを落ち着かせる。
⑨後ろ端を0.5cm折って縫う。
⑩幅3cmの黒レースを型紙どおりに2枚、左右対称に裁つ。
⑪黒レースにタックを取り、身頃の表側に合わせ、しつけをかけておく。
⑫左右の身頃を中表に合わせ、前中心を縫う。肩布の上端で返し縫いをして止める。
⑬前中心を開いてアイロンで押さえる。
⑭黒レースの縫いしろを裏側に折り、身頃の縫いしろにまつる。
⑮前中心の縫い目に沿って押さえ縫いし、黒レースを身頃に落ち着かせる。
⑯脇～袖下を続けて縫う。
※前のデザインは、レースの縁の凹凸によって変化するので、必ず左右のレースは端を揃えて裁つ。また凹凸の深さによっては、型紙の長さも加減しましょう。

スカート

①スカートAの中央を1.2カットする。
②左図に示した寸法のレースを中表に2つ折りし、中央で１cmのダーツを縫う。
③Aスカートの表に下から順にレースの上端を縫いとめる。
④スカートCを中表に縫い開き口を作る。
⑤34cmの黒レース4本を左図のように交差させて縫う。
⑥スカートAとスカートCを中表に縫い、すそを0.5cm折って縫う。

オーバースカート

①スカートDを黒レースで裁ち、すそに布目線を示す。
②長い方の脇からすその布目線の所まで黒レースをつける。
③残りのすそを中表に縫う。
④短い方の脇に左右続けて黒レースをつける。
⑤③の縫い目をぐし縫いし、9cmに縮める。
⑥タックを3本とって2.5cmにしたDのウエスト部分をスカートAのウエストに左図のようにとめつける。
⑦残ったウエストにギャザーを寄せ、身頃と縫い合わせる。
⑧後ろ右身頃のウエストにDの上中央を１針縫いとめる。　⑨サテンリボンとボタンを図の位置につけ、後ろ開きにスナップをつける。

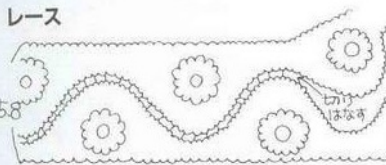
完成

（続き）に分けます。それぞれ輪にし、毛先は耳の後ろに虫ピンで止めます。サイドの毛は、止めた毛をかくすように三つ編みの輪の中を通して後ろにまわし、糸でくくって止めます。残りは三つ編みにし、シニヨンにまとめます。

3ページ1　赤い花柄木綿で作るデイドレス

●基本Ⅰ応用の前後身頃１枚・見返し１枚…65ページ　●パフスリーブ(小)2枚・ロングカフス2枚…64ページ　●肩おおい布2枚…65ページ
●スカートA１枚・B2枚・C2枚(計5枚)…巻末　●ペチコート①／腰部１枚…67ページ(作り方7ページ右)
●ボンネット／サイドクラウン１枚・バッククラウン１枚・ブリム2枚…70ページ(作り方14ページ)　●イヤリング・指輪(作り方14ページ)

材料　赤色花柄木綿……………114cm幅×135cm
チェックリボン　2.4cm幅×50cm・1.2cm幅×55cm
オフホワイトの両耳レース……5.8cm幅×405cm
白ビーズ(丸)……………………………………3こ
赤色薄手木綿地(見返し用)…………15cm×7cm
スナップ………………………………………2組

レース

幅5.8cmのレースの模様を切る。糸を切り、波型のレースを作る。普通のレースを使う場合は幅3cm位のレースを810cm用意。凹凸の大きいものを選ぶ。

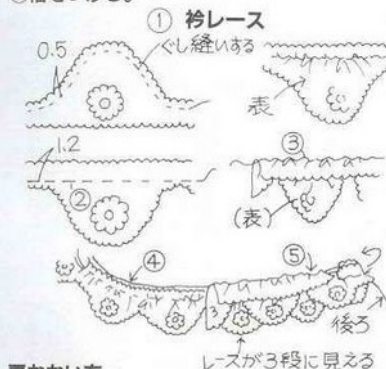
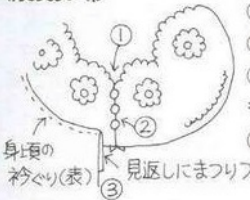
袖

①袖とカフスを中表に縫い、縫いしろは上に折る。
②カフスの袖口を0.5cm折り押さえ縫いする。
③ロングカフスにレースをつける。
④パフスリーブの袖山を前後１cm位ずつ残してぐし縫いする。糸を引き4.5cm位に縮めておく。

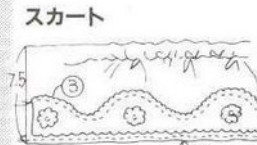
身頃

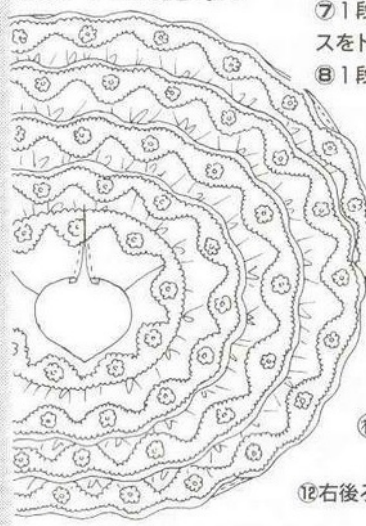
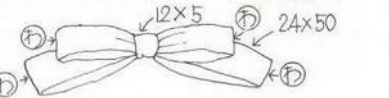
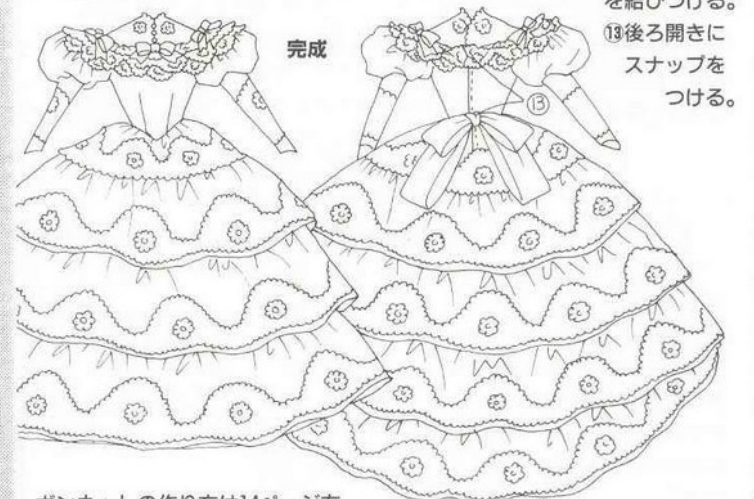
①ダーツを縫う。縫いしろは開き、先は自然に折っておく。
②見返しを中表に縫い、表に返し、後ろ中心から続けて押さえ縫いする。
③袖のカーブに0.3cmの切り込みを入れる。(袖を付ける時に縫いやすい。)
④袖をつける。

① 衿レース

①下のレースは33cmの長さにカットする。端から0.5の所をぐし縫いし、15cmに縮める。
②上のレースは48cmにカットし、端から1.2cmの所を真っすぐぐし縫いする。15.5cmに縮める。
③②のぐし縫いの所から中表に2つ折りにする。
④下のレースを衿ぐりに縫う。
⑤上のレースを衿の際に2つ折りした状態にとめつけ、後ろ中心で自然に開いて、裏に0.5cm折る。

肩おおい布

①前中心を中表に縫い、縫いしろは開く。
②前中心にビーズを3こつける。
③肩のあたりを少しいせ込みながら、後ろ端からもう一方の端まで身頃の裏にとめつける。
④脇～袖下を続けて縫う。

⑥1.2cm×16cmのリボン3本を結び、前中心と両肩にレースの上からとめつける。

スカート

①スカートABCを縫い合わせ、後ろあきを作り、裾を0.5cm折って縫う。
②スカートのフリルを作る。すべてのフリルを8cm幅バイアスに裁つ(寸法は下図参照)。
※フリルは途中で接ぎ、接ぎめが前(スカートA)の部分に入らないよう注意。フリルのすそを0.5cm折って、縫う。
③レースの上端をフリルに縫いつける。
④フリルの端を縫い合わせドーナッツ型にするが、4段め(100cm)はそのまま。
⑤フリル上端にギャザーを寄せる。
⑥フリルを4段めから順に左図の位置に縫い止める。

⑦１段めのフリルを縫い止めたら、60cmのレースをドーナッツ状に縫う。
⑧１段めの裁ち端を隠すようにレースを置く。

スカートに沿って合わせ、余分はタックにとる。
⑨レースの上下の端をスカートに縫う。
⑩ウエストにギャザーを寄せる。
⑪身頃とスカートを縫い合わせる。
⑫右後ろ身頃の端ウエストラインに50cmのリボンを結びつける。
⑬後ろ開きにスナップをつける。

完成

ボンネットの作り方は14ページ左

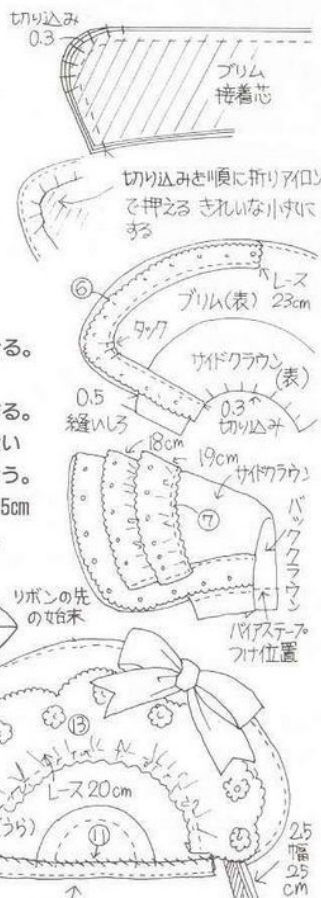
3ページ1・10ページ4 小物

●3ページ1ボンネット…型紙70ページ
●10ページ4・5アクセサリー

材料　布　薄金茶色綿地……………………………………14cm×14cm
オフホワイトレース…………………………1.7cm幅×60cm　5.8cm幅×20cm
赤色チェックリボン…………………………1.2cm幅×32cm　2.5cm幅×50cm
接着芯……………………………………………………………10m×14cm

ボンネット

①ブリム2枚とサイドクラウン、バッククラウンを1枚ずつ裁つ。
②サイド、バック両クラウンとブリム1枚の裏に接着芯を貼る。
③ブリム2枚を中表に合わせ縫う。
④表に返し、端を押さえ縫う。
⑤ブリムとサイドクラウンを縫う。
⑥ブリムとクラウンの縁に1.2幅のレースをつける。角の丸みはレースにタックをとって沿わせてつける。
⑦1.2幅レースにギャザーを寄せ、つける。
⑧バッククラウンを縫い合わせる。
⑨2cm幅7cmの共布バイアステープを作る。
⑩サイドとバッククラウンの下側の縫いしろに⑨のバイアステープを中表に縫う。
⑪バイアステープを裏に返し上端を0.5cm折ってまつり、下端を押さえ縫いする。
⑫2.5幅25cmのリボンを4つ折りでつける。
⑬5.8幅20cmのレースにギャザーを寄せ、クラウンの内側にとめつける。
⑭1.2×16のリボンを結び、ブリムの縁につける。
※内側のレースやリボンをとめつける時、外側を一緒に縫わないで！

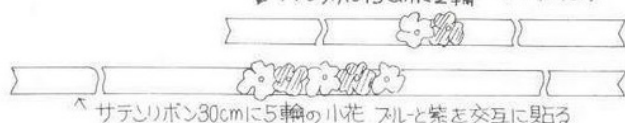
切り込み 0.3　ブリム 接着芯
切り込みを順に折りアイロンで押さえる きれいな小すじにする
⑥ レース 23cm　ブリム(表)　タック　サイドクラウン(表)　0.5 縫いしろ　0.3 切り込み
18cm　19cm　サイドクラウン　⑦　バッククラウン　リボンの先の始末　バイアステープつけ位置
⑬　レース20cm　(うら)　①　⑫　2.5幅 25cm　内側

指輪

材料　ピアスの金具(金)…1個
小花(赤、黄、ブルー)………3輪

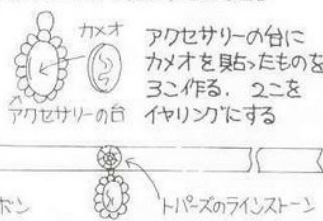
台　足を2つに折り曲げる　ブルー　3輪の花を台に貼る　黄　赤

10ページ上4チョーカー・ブレスレット・イヤリング

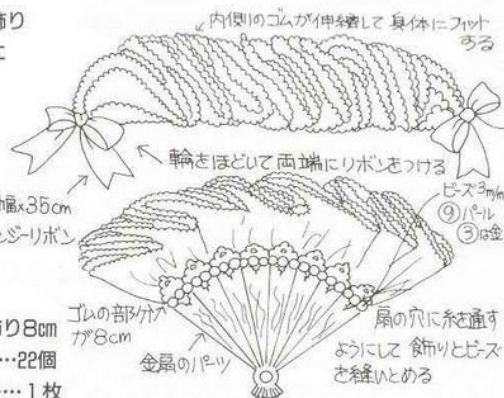
材料　ピアスの金具…1組　小花11輪
サテンリボン　0.6cm幅×45cm

サテンリボン15cmに2輪
サテンリボン30cmに5輪の小花 ブルーと紫を交互に貼る

10ページ下5
チョーカー・イヤリング

材料　黒別珍リボン0.6幅35cm
カメオ石………………3個
アクセサリーの台……3個
トパーズのラインストーン
……………………………1個

カメオ　アクセサリーの台
アクセサリーの台にカメオを貼ったものを3こ作る。2こをイヤリングにする

4ページ2・3 20ページ7・8・9 小物

2ショール

材料　シニョン飾り
内側がゴムの輪になっている物
2.5cm幅×35cm
オーガンジー
リボン適宜

3・9扇

材料　シニョン飾り8cm
丸ビーズ3mm………22個
扇のパーツ…………1枚

2・3アクセサリー

チョーカー・イヤリング　チョーカー　ブレスレット

7ヘッドドレス・扇・アクセサリー

材料　白レース……6cm幅×25cm
パールビーズ4mm8個・しずく型1個・3mm28個　白のタッセル…1個

材料　白レース…3.5cm幅×45cm
白サテンリボン…1.4cm幅×20cm
ブローチのパーツ……1個

8ヘッドドレス・アクセサリー

バラを中央に白い小花をまとめる。チュールのギャザーを絞って、花の裏側にとめつけサテンリボンを飾る

ベール

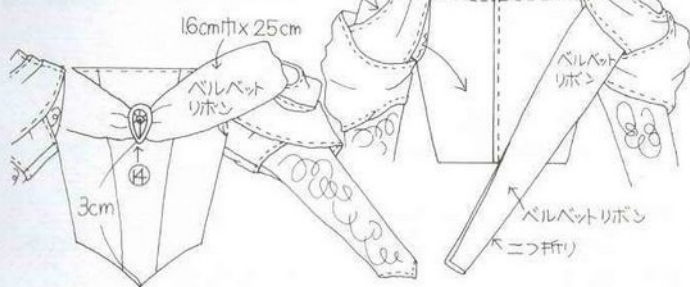
上端にギャザーを寄せる。

19 ページ6　黄緑の異素材を組み合わせたイブニングドレス

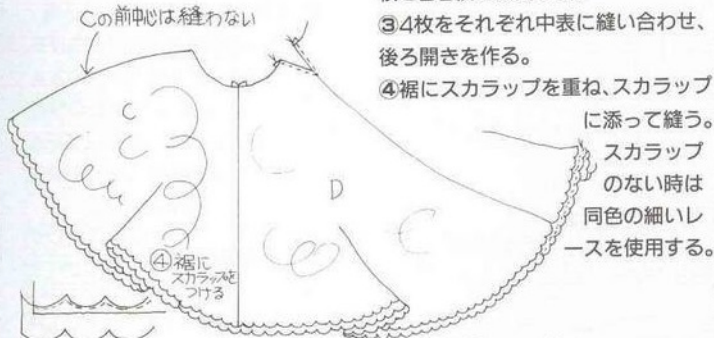
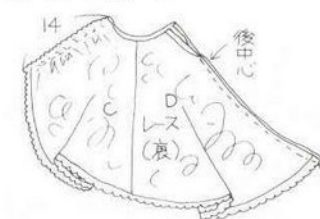
●基本身頃II／前中央身頃1枚・前脇身頃2枚・後ろ身頃2・見返し1枚・基本II袖2枚…65ページ●ショートスリーブ4枚…64ページ
●スカート／C"2枚・C2枚・D2枚…巻末●ペチコート⑥
●チョーカー・イヤリング・ブレスレット・羽扇…17ページ右●ロング手袋70ページ（作り方34ページ）●髪結い…15ページ

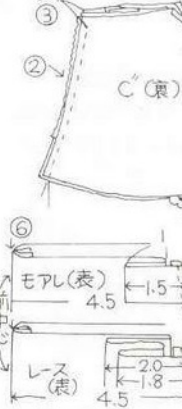
材料　グリーンのレース…………60cm幅×70cm　グリーンのモアレ布…………………28cm幅×48cm　グリーンのベルベットリボン…1.6cm幅×100cm
グリーンのスカラップレース…1.5cm幅×160cm　カナリヤイエローのしずく型ラインストーン1個　スナップ…………………………………2組

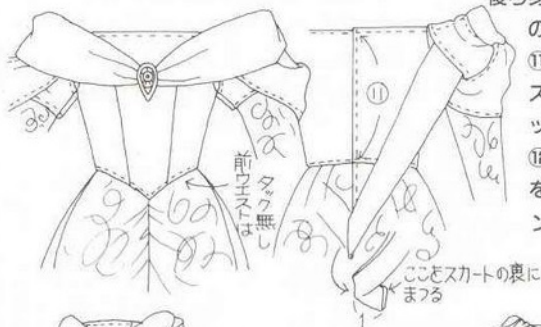
袖

①バイアスに裁ったショートスリーブを右図のようにたたみしつけでとめる。
②袖の上下を0.5折り、縫う。
③レースで裁った袖の袖口を0.5cm裏に折り、縫う。
④レース袖の表に②の袖を、山を下側にして、2枚を交差させ、図のようにおく。反対側は対称。
⑤前中央身頃と前脇身頃を縫う。
⑥レース袖の袖ぐりに前身頃と後ろ身頃を縫い合わせる。
⑦身頃と袖の上端に見返しを中表に合わせて縫い、表に返して身頃の表から押さえ縫いする。
⑧後ろ端を0.5cm折り，押さえ縫いをする。
⑨袖下～脇を縫う。
⑩レース袖の上のドレープ袖は前の袖が上になるように交差。
⑪袖下でドレープ袖の端を中表に合わせ縫う。
⑫ドレープ袖の縫い目を脇と袖下の縫い目に合わせまつりつける。
⑬ベルベットリボンをドレープ袖に通し中央をつまんで前身頃の中央にとめつける。
⑭ラインストーンをつける。

オーバースカート

①レース地のスカラップを柄に沿って切りとる。
②グリーンのレースでスカートC2枚とD2枚を裁断する。
③4枚をそれぞれ中表に縫い合わせ、後ろ開きを作る。
④裾にスカラップを重ね、スカラップに添って縫う。
スカラップのない時は同色の細いレースを使用する。

Cの前中心は縫わない
④裾にスカラップをつける

オーバースカート

⑤オーバースカートを中表に折り、Cの脇を合わせぐし縫いし、14cmに縮める。

スカート

①C"のスカートの後ろ中心を縫い、開き口を作る。
②レースを間にはさんでC"を中表に合わせ、4枚一緒に縫い合わせる。
③上端から0.4は縫い残す。身頃と縫い合わせる時の切り込みの代り。
④縫いしろは開き、アイロンで押える。
⑤C"の裾を0.5折り、縫う。
⑥モアレとレースのウエストを別々に左図のように折る。各9cmに仕上げしつけする。
⑦モアレの上にレースを重ね、再度しつけでとめる。
⑧身頃とスカートを縫い合わせる。
⑨スカートの開き口の裏にベルベッドリボンの先をとめつける。
⑩1.6cm幅×25cmのベルベッドリボンを蝶結びにし、後ろ身頃上前のリボンの上にとめつける。
⑪後ろ上端とウエストラインにスナップをつける。
⑫スカートの両脇を少しつまみ、リボンをつける。
1.6幅×25の蝶結び

前ウエストはタック無し
ここをスカートの裏にまつる

完成

両脇につけるリボンの位置を左右でずらしオーバースカートの裾ドレープをアンバランスにしていますが、左右対称にしても良いでしょう。

19ページ6の髪型（39ページ15と同様・30ページ参照）…前髪ラインから頭頂にかけての内側の髪で馬蹄型のまくらを作り、それを残りの外の毛で包むように全体を小さくまとめ、頭頂のシニヨンも小さく作って小粋な感じにしま

26 ページ10 白い綿ジャカード、クリノリンのイブニングドレス

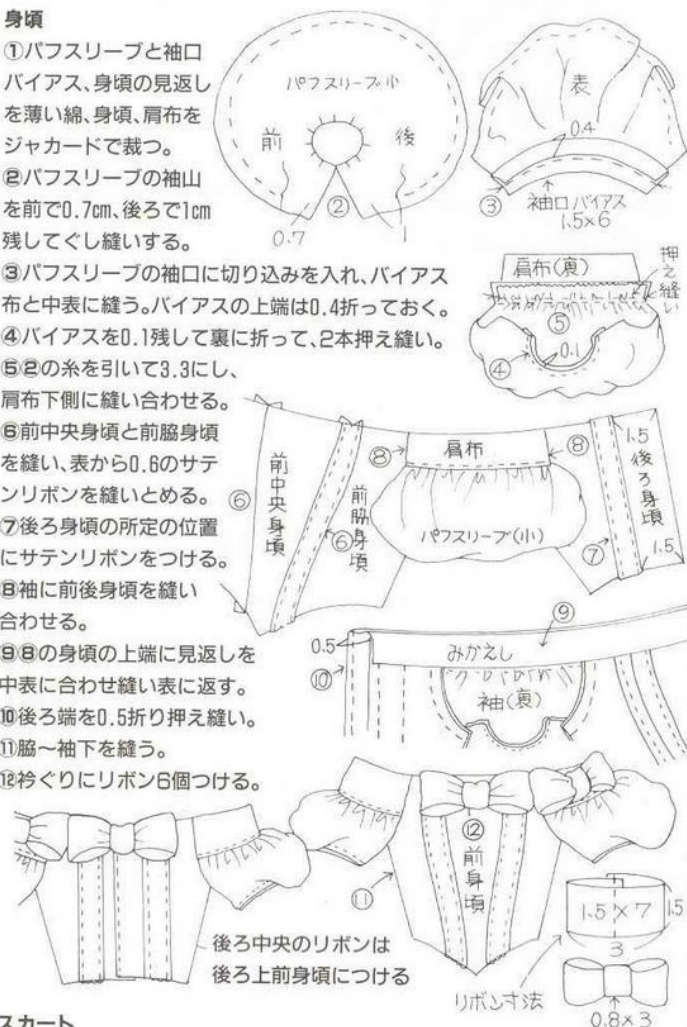
●基本身頃Ⅱ／前中央身頃１枚・前脇身頃2枚・後ろ身頃2枚・パフスリーブ小2枚・肩布2枚（計9枚）…64・65ページ ●セミロング手袋…70ページ（作り方34ページ右）
●スカート兼オーバースカート／A上１枚・A'3枚・C上2枚・C'6枚・D上2枚・D'6枚（上5枚＋下15枚＋フリル重ね） ●髪結い（16ページ）
●ペチコート①②腰部１枚…作り方61ページ左・型紙67ページ ●ネックレス・イヤリング＋バッグ…17ページ右 ●ケープ／B上2枚・E上１枚・D'2枚…巻末

材料 白い綿ジャカード…………90cm幅×50cm
白プリーツレース …………………7cm幅×190cm
白い綿の薄地……………………90cm幅×55cm
白ギャザーレース …………………4cm幅×390cm
白チュール（ソフト）……………………80cm×55cm
白ナイロンプリーツレース ……5cm幅×220cm
白サテンリボン・0.6cm幅×22cm・0.8幅23、1.5幅47
2.5cm幅×30cm・3.5cm幅×28cm・5cm幅×40cm
スナップ ……………………………………2組

身頃

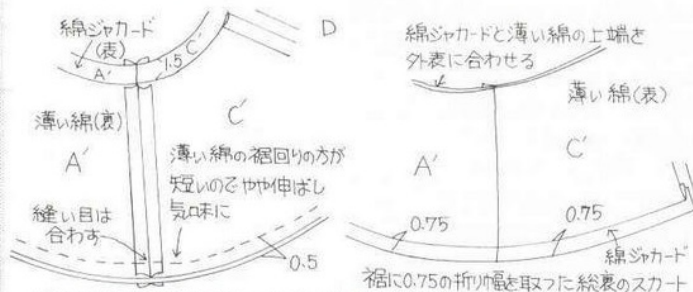
①パフスリーブと袖口バイアス、身頃の見返しを薄い綿、身頃、肩布をジャカードで裁つ。
②パフスリーブの袖山を前で0.7cm、後ろで1cm残してぐし縫いする。
③パフスリーブの袖口に切り込みを入れ、バイアス布と中表に縫う。バイアスの上端は0.4折っておく。
④バイアスを0.1残して裏に折って、2本押え縫い。
⑤②の糸を引いて3.3にし、肩布下側に縫い合わせる。
⑥前中央身頃と前脇身頃を縫い、表から0.6のサテンリボンを縫いとめる。
⑦後ろ身頃の所定の位置にサテンリボンをつける。
⑧袖に前後身頃を縫い合わせる。
⑨⑧の身頃の上端に見返しを中表に合わせ縫い表に返す。
⑩後ろ端を0.5折り押え縫い。
⑪脇〜袖下を縫う。
⑫衿ぐりにリボン6個つける。

後ろ中央のリボンは後ろ上前身頃につける

リボン寸法 1.5×7 1.5 3 0.8×3

スカート

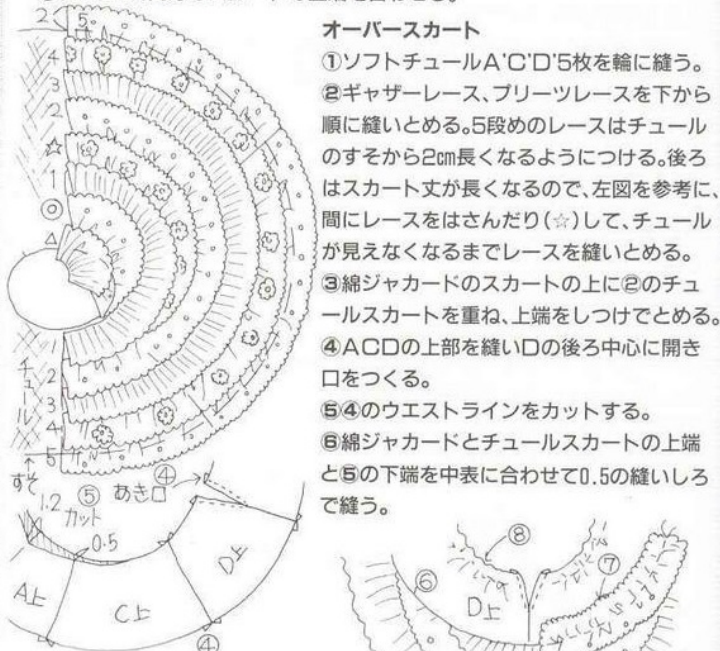
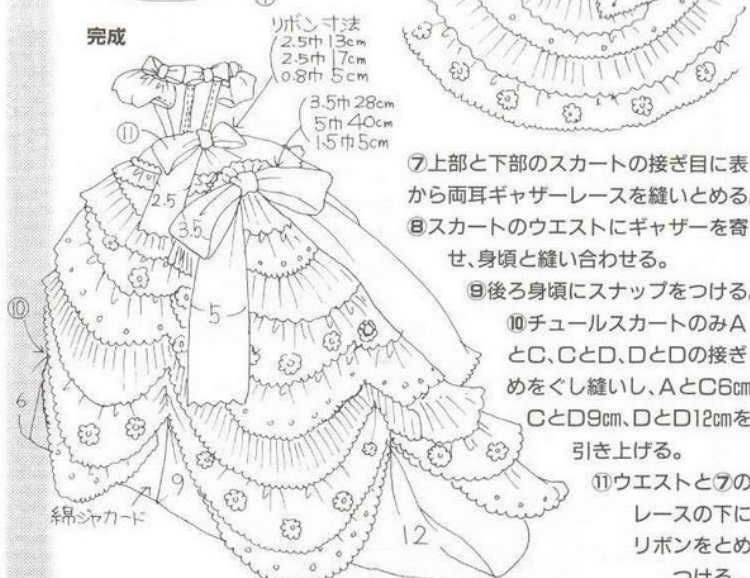
①綿ジャカードはA'C'D'すべて裾で1.5追加して裁断する（下図参照）。

②薄い綿とソフトチュールでそれぞれA'C'D'の5枚のスカートを裁つ。巻末型紙の寸法どおり。
③ACDの各上部を綿ジャカードで裁つ。
④綿ジャカードのA'C'D'5枚を中表に縫い合わせる。
⑤薄い綿のA'C'D'5枚を中表に縫い合わせる。
※④、⑤共にD'の後ろ中心は開きを作らず上端まで縫う。
⑥④の綿ジャカードと⑤の薄い綿のスカートを中表に合わせ、裾を0.5の縫いしろでぐるりと縫う。薄い綿の裾をやや伸ばし気味に縫う。

綿ジャカード（表） D 薄い綿（裏） A' C' 薄い綿の裾回りの方が短いのでやや伸ばし気味に 縫い目は合わす 0.5
綿ジャカードと薄い綿の上端を外表に合わせる 薄い綿（表） 0.75 0.75 綿ジャカード
裾に0.75の折り幅を取った総裏のスカート

⑦表に返し、両方のスカートの上端を合わせる。

オーバースカート

①ソフトチュールA'C'D'5枚を輪に縫う。
②ギャザーレース、プリーツレースを下から順に縫いとめる。5段めのレースはチュールのすそから2cm長くなるようにつける。後ろはスカート丈が長くなるので、左図を参考に、間にレースをはさんだり（☆）して、チュールが見えなくなるまでレースを縫いとめる。
③綿ジャカードのスカートの上に②のチュールスカートを重ね、上端をしつけでとめる。
④ACDの上部を縫いDの後ろ中心に開き口をつくる。
⑤④のウエストラインをカットする。
⑥綿ジャカードとチュールスカートの上端と⑤の下端を中表に合わせて0.5の縫いしろで縫う。

すそ 1.2 ⑤カット あき口 ④ 0.5 A上 C上 D上 ④

完成

⑦上部と下部のスカートの接ぎ目に表から両耳ギャザーレースを縫いとめる。
⑧スカートのウエストにギャザーを寄せ、身頃と縫い合わせる。
⑨後ろ身頃にスナップをつける。
⑩チュールスカートのみAとC、CとD、DとDの接ぎめをぐし縫いし、AとC6cm、CとD9cm、DとD12cmを引き上げる。
⑪ウエストと⑦のレースの下にリボンをとめつける。

(続き)かぶせます。つけ毛を6つに分け、それぞれにカーリーのつけ毛を巻き付け、好みの長さのカーリースタイルを作る。残りのストレートの部分をまとめて1本の三つ編みにし、頭に巻き付けます。毛先はカールの下に止めます。

26ページ10 ロングケープ

●ロングケープ/B上2枚・E上1枚・D'2枚…巻末

材料 深緑のウール地…80cm×30cm こげ茶別珍リボン…4cm幅×55cm
フェイクファー75cm×75cm 茶色と緑のチェックリボン…2.5cm幅×50cm
金ボタン2 金チューン85cm 丸カン2 9ピン1 飾り1 小判カン1

ケープ

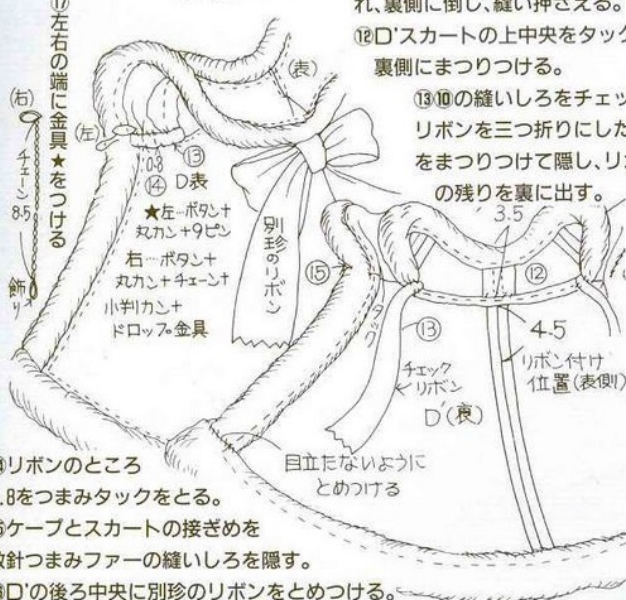
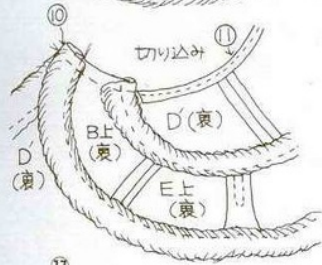
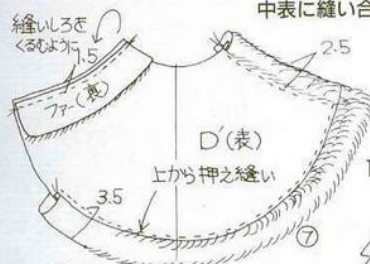
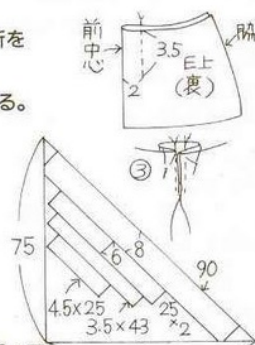
①D'を中表に合わせ後ろ中心を縫う。
②E上を中表に2つ折りし、前中心から2の所を3.5縫う。
③②を開き、前中心にボックスプリーツを作る。
④E上の両脇にB上を縫い合わせる。
⑤フェイクファーをバイアスに裁つ。

スカートD'裾　8cm幅×90cm
スカートD'前端　6cm幅×25cm　2本
ケープ裾　3.5cm幅×43cm
ケープ衿　4.5cm幅×25cm

⑥D'の前端にフェイクファーを縫いしろ0.5cmで中表に縫い合わせ幅を2.5cmにし縫いとめる。
⑦D'の裾にフェイクファーを縫い、幅3.5cmに仕上げる。
⑧同様にしてケープの縁にもフェイクファーをつけ、幅1.2に仕上げる。
⑨ケープの衿はEの中央で2、Bの端で1になるように仕上げる。
⑩左図のようにスカートD'の上端とB上の脇を合わせ縫う。
⑪D'の上端の残りは切り込みを入れ、裏側に倒し、縫い押さえる。
⑫D'スカートの上中央をタックの裏側にまつりつける。
⑬⑩の縫いしろをチェックリボンを三つ折りにした物をまつりつけて隠し、リボンの残りを裏に出す。

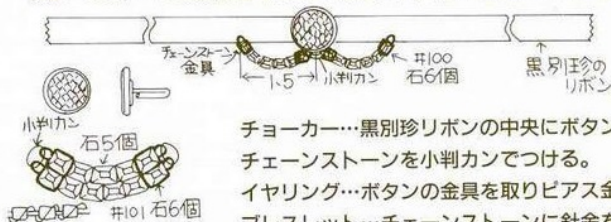
⑭リボンのところ0.8をつまみタックをとる。
⑮ケープとスカートの接ぎめを数針つまみファーの縫いしろを隠す。
⑯D'の後ろ中央に別珍のリボンをとめつける。

すべての羽扇19ページ6 28ページ10の小物

●羽扇
●バッグ
●アクセサリー

材料 羽 扇型にまとめたもの…1本 アクセサリーパーツ…2枚
金の針金 ♯28…適宜 サテンリボン…1cm幅×25cm

①同じアクセサリーパーツ2枚を外表に合わせ、羽をはさむ。
②アクセサリーパーツの左右端を針金で巻き、2枚を固定する。
③アクセサリーパーツから出た羽の先にサテンリボンを巻く。
④16cmのサテンリボンを蝶結びし、金具とリボンの間を隠すように貼る。

19ページ6アクセサリー(チョーカー、イヤリング、ブレスレット)

材料 黒別珍リボン0.6cm幅×35cm チェーンストーン♯101・3.7cm♯100・3cm
チェーンストーン金具8個 ボタン1cm3個 小判カン4個 ピアス金具2個

チョーカー…黒別珍リボンの中央にボタンをつけ、チェーンストーンを小判カンでつける。
イヤリング…ボタンの金具を取りピアス金具接着。
ブレスレット…チェーンストーンに針金を巻いて、左図のように仕上げる。

26ページ10ベルベットのバッグ　材料

ダークレッドのベルベットリボン3.5cm幅×8cm・Oカン2個・9ピン3本
アクセサリーパーツ1個 ボタン1.5を1個・1.1を1個 金チェーン6.5cm
ラインストーン6個(ブルー、赤、青、ピンク、緑、金) しずく型パール2個

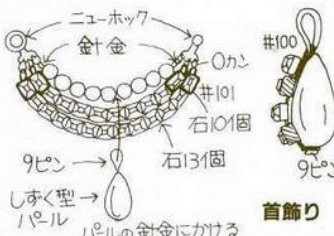
①ベルベットリボン上端を0.5折り、両端を縫う。
②下端をぐし縫いし、引き絞り1cmボタンをつける。
③アクセサリーパーツにラインストーンを針金で順につける
④アクセサリーパーツの穴と1.5のボタン穴を9ピンで通し、パールをたらす。
⑤リボンにギャザーをとりながら、アクセサリーパーツにとめつける。
⑥チェーンを9ピンにつける。

26ページ10　アクセサリー(イヤリング・首飾り)

材料 しずく型パール3、チェーンストーン♯101・8cm、♯100・2cm、パール4mm9個、9ピン3本、小判カン6個、チェーンストーン金具8個、ニューホック3連1個、金の針金

イヤリング

9ピンにチェーンストーン金具の穴、しずく型パール、金具の穴の順に通し、上を曲げる。金具は1・3個めの石につける。

首飾り 針金に通したパールと、金具をつけたチェーンストーンをホックにつける。

35 ページ11 ピンクのシャンタン、クリノリンのドレープドレス

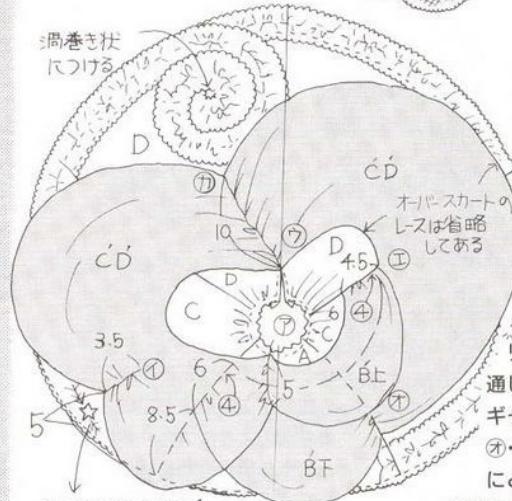
●基本身頃Ⅰ／前中央身頃2枚・前脇身頃2枚・後ろ身頃2枚・肩布2枚・肩ドレープ布2枚（計10枚）…65ページ ●ロング手袋…70ページ（作り方34ページ）
●スカート／A1枚・C2枚・D2枚（計5枚）＋ドレープオーバースカート／B'2枚・CD応用2枚（計4枚）…巻末
●ペチコート①②…腰部67ページ（作り方61ページ左） ●チョーカー・イヤリング・ブレスレット…34ページ左 ●髪結い18ページ

材料 ピンクの綿サテン…………90cm幅×50cm
ピンク両耳レース（B） …………7cm幅×370cm
造花（ピンクとクリーム）………花20輪 葉9枚
ピンクのサテンリボン…0.5cm幅×70cm 2.5cm幅×96cm 3.5cm幅×90cm スナップ2組
ピンクのシャンタン………………90cm幅×60cm
ピンクブレード …………………1.5cm幅×55cm
モスグリーンサテンリボン ……0.4cm幅×65cm
ピンクスカラップレースA ……4cm幅×350cm
クリーム色花柄リボン…………1.8cm幅×105cm
クリーム色糸レース ……………0.7cm幅×35cm

身頃

①前中央身頃と前脇身頃を縫い合わせる。
②スカラップレースAを13cmに2枚カットする。両脇幅が同じになるように長さを多少調節する
③前後身頃の袖ぐりに②のレースを縫い合わせる。
④レースの肩布側にギャザーを寄せ、身頃に続けて肩布と縫い合わせる。
⑤左右の身頃を縫い合わせる。肩布の見返し部分は縫わない。
⑥レースA（18cm）にギャザーを寄せ、ドレープ布下端につける。
⑦ドレープ布にタックを取り両端をとめる。
⑧ドレープ布前中心を中表に縫う。
⑨身頃の上端とドレープ布上端を縫う。ドレープ布を身頃の上に折り上げ、縫いしろと肩布のみ押え縫いし、ドレープは身頃の表に倒す。
⑩身頃の後ろ端のみ0.5折って縫い、ドレープ布は巻き込むように折り、裏にまつりとめる。
⑪脇と袖下（レース）を縫う。
⑫ドレープ布の下端にクリーム色レースをつけ、中央部分は身頃まで糸を通してとめつける。
⑬ドレープ布のレースを前中央と腕の所でギャザーを寄せ、引き上げる。
⑭ドレープ布の中央にクリーム色リボンと造花を1輪とめつける。

オーバースカートとスカート
オーバースカート型紙C'D"を作る）

①オーバースカートB'2枚・C'D'2枚をピンクのシャンタンの裏を表に裁つ。
②B'とC'D'を接ぎ合わせ上端と裾にレースをつける。
③所定の位置にギャザーを寄せ、縮める。（右図参照）
④綿サテンのスカートにオーバースカートの両端をはさみ込み、縫い合わせる（下図参照）。
⑤スカート裾を0.5折り縫う。
⑥両耳レースBにギャザーを寄せ、スカートにつける。

⑦スカートのウエストラインをカットしてギャザーを寄せる。
⑧身頃とスカートを縫い合わせる。
⑨ウエストラインにレースをとめつける。
⑩リボン㋐・㋒をスカートにとめつける。
⑪ブレードにモスグリーンのサテンリボンを通し、オーバースカートのギャザーの上にとめつける。
㋔・㋐の下端以外はスカートにとめつけ、固定する。
⑫後ろ開きにスナップをつける。
⑬花をつける。

渦巻き状につける
オーバースカートのレースは省略してある

上・中2か所をスカートに縫いとめる

オーバースカートB'の部分は中心をずらして上下に重なる

リボンの寸法

	ピンクリボン	花柄リボン	ブレード
㋐	2.5×15	0.5×17	1.8×15	8cm
㋑	2.5×38	0.5×5		10cm
㋒	3.6×70	2.5×5	1.8×70	15cm
㋓	2.5×38	0.5×5		8cm
㋔	0.5×22			12cm
㋕	3.6×20	0.5×20	1.8×20	

完成

この作品のオーバースカートは、化繊のシャンタンの裏、光沢のある方を表に出している

ロングドレス基本II

●少し面倒でも、作り方ページは熟読・理解すると有意義です。作る時はもちろん、作らなくても、作者のワザや配慮が共有できて、見える部分から見えない部分へとイメージが広がっていきます。きっと、作る力が応用力のパワーアップにもなるでしょう。

基本IIバリエーション衣擦れの音が聞こえる、バッスルスタイル

6 黄緑の異素材を組み合わせたイブニングドレス

着付け順●髪を結う●ロング手袋●イブニングドレス●ペチコート⑥バッスル●チョーカー●イヤリング●ブレスレット●髪飾り●羽扇●靴

作り方／15・17右・34右・61左ページ　型紙／64・65・70ページ・巻末

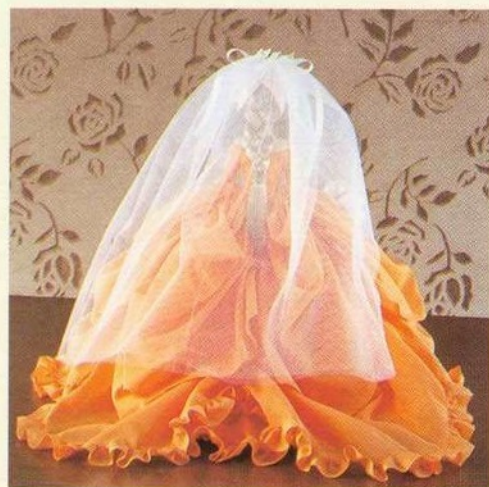
●バッスル…スカートの腰を膨張させるために支える腰当て。材料・形状・名称は国や流行で様々に変化した。横から見るシルエットは、前がほとんど垂直で、後ろウエストが極端に細く、お尻の丸みを誇張しながら裾へ曲線美を描くh型。17～19の世紀末ごとに繰り返しはやった。

●人形…エイティーンジェニー

基本ドレスⅡ
ドレープオーバースカート

7オレンジ色の無地木綿のイブニングドレス②

着付け順●イブニングドレス●ペチコート①●ネックレス●イヤリング●ヘッドドレス●靴●扇

作り方／21・7右・14ページ右　型紙／65・67・巻末

基本Ⅱバリエーション
スカートのボリュームアップ

8オレンジ色の無地木綿のイブニングドレス③

着付け順●髪を結う●イブニングドレス●ペチコート①●アクセサリー●ハーフ手袋●ヘッドドレス●靴●ブーケ

作り方／23右・7・14・34ページ　型紙／65・67・70・巻末

基本ⅠⅡバリエーション
長袖パフ袖とオーバースカート重ね

9オレンジ色の無地木綿のイブニングドレス④

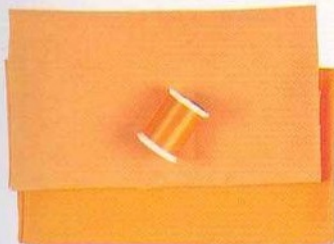
着付け順●髪を結う●ドレス●ペチコート①●チョーカー●イヤリング●髪飾り●靴●扇

作り方／24・7・14ページ右　型紙／65・67・巻末

●人形…ジェニー（'98カレンダーガール4月・チューリップ¥2,500）

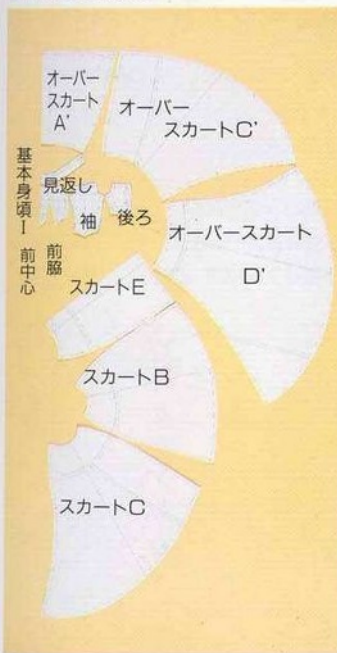
27cm・29cmドール共通

基本ドレスⅡ ドレープオーバースカート

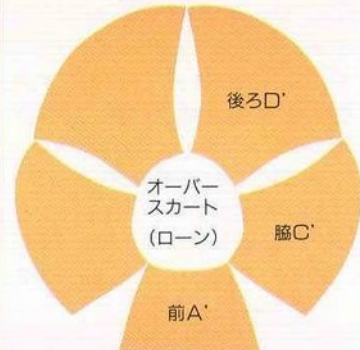
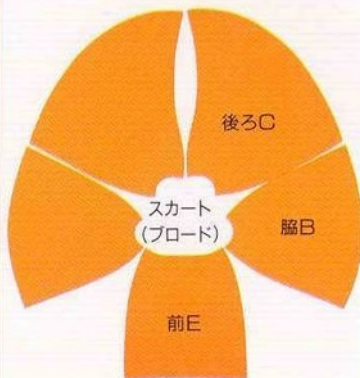
★口絵20ページ・作品7のドレス

1 型紙を用意

①ブロード又は薄手の布……幅90×丈40cm
②綿ローン又は超薄手の布‥幅90×丈55cm
③ミシン糸…布と同色で滑りの良い糸
絹又はポリエステル糸
④サテンリボン………2.4cm幅×220cm
⑤パールビーズ ……直径0.3cmを75個

オーバースカートはウエストに縫い込まないので、布の厚さよりもドレープの入りやすい柔らかい布を選びましょう。

2 型紙を用意

①必要な型紙を、正確に書き写すか、コピーを取って切り取ります。厚紙で作っておくと、丈夫で線を引くのに便利です。
②オーバースカートの型紙は、A、C、Dの型紙の上端のラインだけを変更、それぞれA'C'、D'に定め、線を写します。A、C、Dのラインから上を切り取っても良いでしょう。

3 布を切る

①布をアイロンで整え、見返しとオーバースカート以外はブロードで裁ちます。
②布の裏側に型紙を置き、輪郭線と合印を写します。必ず、布目と左右を確認し、同じものを2枚裁たないように注意。
③オーバースカートを透ける布で裁つ時には線を薄く引き表からみえないように注意しましょう。

身頃・袖…前中央身頃1枚、前脇身頃2枚、後ろ身頃2枚、袖2枚、見返し1枚。
スカート…前中央スカートE1枚、脇スカートB2枚、後ろスカートC2枚。
オーバースカート…前中央オーバースカートA'1枚、脇オーバースカートC'2枚、後ろオーバースカートD'2枚。
上半身8、下半身10、合計18枚1組です。

4 袖口を縫う

①袖口に切り込みを入れ、縫いしろを裏側に折り、縫います。

5 身頃を縫い合わせる

①前中央の縫いしろに切り込みを入れます。
②前脇身頃の胸のカーブに前中央身頃の切り込みを開いて合わせ、中表に縫い合わせます。
③縫いしろを開いてアイロンで押さえます。
布がしっかりしているものは、前脇身頃の方にも切り込みを入れ、縫いしろを落ち着かせます。
④前身頃の袖ぐりに袖を縫い合わせます。
⑤後ろ身頃の袖ぐりに袖を縫い合わせます。
⑥左右同様につなげます。
⑦袖ぐりには切り込みを入れ開いておきます。

6 見返しをつける

①身頃の上端に見返しを中表に縫い合わせます。
②見返しを表に返し、アイロンで押さえます。
③後ろ中心を0.5裏に折ります。
④後ろ中心〜身頃の上端〜後中心と続けて押さえ縫いします。

●着付けや髪型は自由に組み合わせましょう。●20ページ7と同じにするときは…●ペチコート①…作り方7ページ左・型紙67ページ ●ネックレス・イヤリング・ヘッドドレス・扇…作り方14ページ右●髪型…22ページ

7 袖下〜脇を縫う

①袖つけの縫いしろは、前後共、開いた状態にして、脇の下同士を合わせます。
②前後の袖下と前後身頃の脇を中表に合わせます。
③袖口からウエストまでを縫います。

8 胸にブラカップをつける

①基本Ⅰ(6ページ7)を参照し、身頃と同色のフェルトでブラカップを作ります。
②前中央身頃と前脇身頃の縫い目にダーツを合わせ、見返しと縫いしろに縫い止めます。

9 身頃の完成

前

後ろ

10 スカート本体を作る

①前中央スカートEに、脇スカートBを中表に縫い合わせます。
②脇スカートBに後ろスカートCを中表に縫い合わせます。(基本Ⅰの6ページ9参照)
③後ろスカートCを中表に合わせ、開き止まりまで縫います。
④後ろ開き口の縫いしろを0.5裏に折り、押さえ縫いします。
⑤すそを0.5折り上げ押さえ縫いします。
⑥身頃のバスクライン(V字型)に合わせてスカートのウエストラインをカットします(6ページ10参照)。
⑦ウエストに目立つ色でぐし縫いし、糸を引いてギャザーを寄せます。

11 身頃とスカートを縫い合わせる

①身頃とスカートを中表に合わせ、前中心、後ろ中心・両脇にピンを打ち、縫います。前のバスクラインは、基本Ⅰ(7ページ11)と同様に縫います。
②2度縫いするか、表から押さえ縫いでしっかり縫います。ぐし縫い・しつけ縫いの糸は、2度縫いする前に抜くか、最初から同色糸で縫うと目立ちません。

後ろ

12 基本ドレスⅡの完成

前

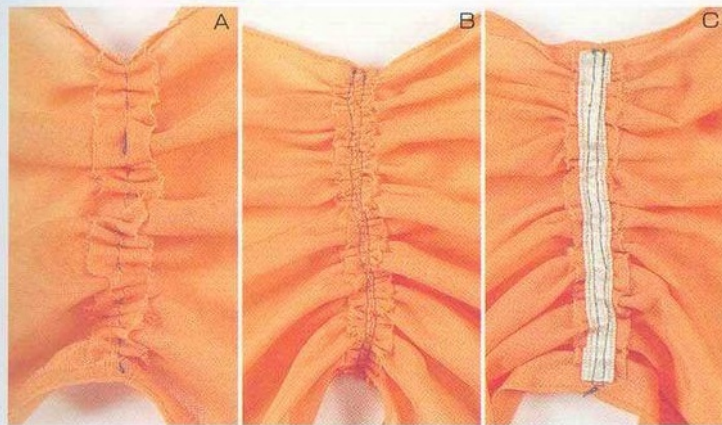
13 オーバースカート

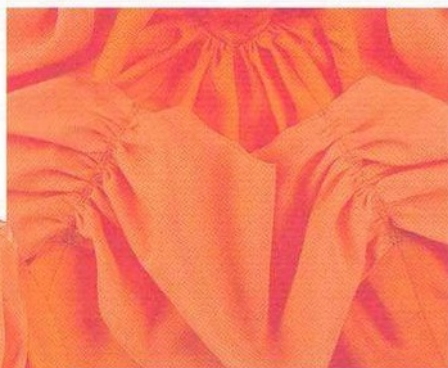
①オーバースカートA'、C'、D'の5枚をスカートと同様に縫い合わせます。後ろ中心に開き口はありません。注意しましょう。
②上端とすそを0.5裏に折り、ぐるりと押さえ縫いします。

●2[illegible]ページ上7の髪型…ショートボブの人形を生かし、ヘッドドレスを作り(作り方14ページ右)、頭頂に虫ピンで止めます。虫ピンは目立たずにしっかりつきますが、「かわいそう」「危ない」と感じる方にはヘアピンが良いでしょう。

●着付けと髪型は自由に組み合わせましょう。●20ページ8と同じにするときは…●ペチコート①…作り方7ページ右・型紙67ページ●ハーフ手袋…作り方34ページ右・型紙70ページ●小物…作り方14ページ右●髪型…24ページ

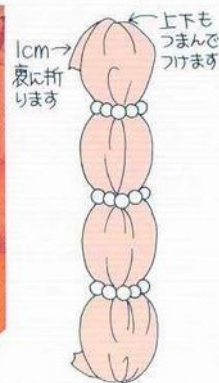
14 オーバースカートにドレープを寄せる

①A'とC'、C'とD'、D'とD'各々の縫い目にギャザーを寄せます。
②A'とC'を7cm、C'とD'を8cm、D'とD'を10cmの寸法に縮め、しっかりと固定します。下の3種類の方法の中から好きなやり方で縫い止めましょう。どの方法も、実際には布色と同色の糸やリボン(写真Cのみ)を使用します。

写真A―それぞれの縫い目の中央をぐし縫いし、寸法どおりに糸を引きます。縫い始めと終わりは、必ず返し縫いをして玉止めをします。
写真B―それぞれの縫い目をぐし縫いし、縫いしろを押さえるようにミシンで押さえます。この場合、始めのぐし縫いの糸は抜きましょう。
写真C―①それぞれの縫い目をぐし縫いします。②幅0.6のサテンリボンを、縮める寸法プラス1cmの長さにカット、上下を0.5ずつ折っておきます。③裏からリボンを当て、表から縫い目の際を押さえ縫いします。

15 オーバースカートにドレスをつける

①ドレスのスカートのそれぞれの縫いめ線、合印のところにオーバースカートの縫い目の上端をとめつけます。ドレスと同色の糸で目立たないようにつけましょう。
②ドレスとオーバースカートの縫い目を自然に合わせながら、オーバースカートの下端をドレスにとめつけます。

16 飾りをつける

①幅2.4cmのサテンリボンを12cm 2本、13cm 2本、16cm 1本にカットします。
②両端に1cmの縫いしろを取り、残りを、12・13cmのリボンは4等分の位置に、16cmは6等分の位置に印をつけます。
③②の印の位置を縫い縮めておきます。
④リボンの両端を1cm折って、オーバースカートの上、下にとめつけます。
⑤ゆとりを見ながら、縫い縮めたところを、オーバースカートまで通してとめつけます。
上からパールビーズ3mmを5個ずつ、まわしつけます。
⑥下端に30cmのリボンを結びつけて完成です。

身頃の上端とウエストの位置にスナップをつけます。

17 後ろ開きにスナップをつけて完成

基本Ⅱバリエーションより スカートのボリュームアップ

★口絵20ページ・作品8のドレス

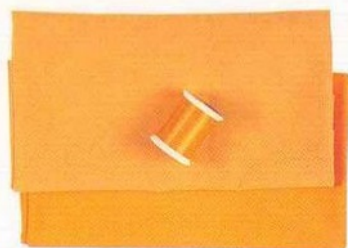
①まず、スカート自体をフリルで長く華やかにします。基本ドレスⅡ(22ページ10)の裾に、綿ローンの耳(布端)をそのまま利用したフリル(幅3×丈290cm)をつけます。レースなども良いでしょう。
②次にオーバースカートの分量を増やします。23ページ14のオーバースカートを2組用意し、1組のすそに綿ローン又はレースのフリル(幅2.5cm×丈330cm)をつけます。
③フリルのついた方を下にして、2組のオーバースカートを5か所の縫い目位置で0.1cm重ね、同色の糸でとめつけます。
④スカート本体の縫い目・ウエストの位置にオーバースカート上端をとめます。
⑤スカート本体とオーバースカートの縫い目を合わせ、オーバースカート下端(フリルをつけた位置)をスカートの縫い目にとめつけます。

前

※応用部分以外は、20ページ7と同じ。21ページ基本Ⅱにそって作ります。

後ろ

基本Ⅱバリエーションより
長袖パフスリーブとオーバースカート重ね

★口絵20ページ下・作品9のドレス

1 材料を用意

①ブロード又は薄手の布
…………………………幅90cm×丈40cm

②綿ローン又は超薄手の布
…………………………幅90cm×丈45cm

③ミシン糸……布と同色で滑りの良いもの
絹又はポリエステル糸

2 型紙の用意

①オーバースカートの型紙を作ります。スカートの型紙BとCを下図のように重ね、ウエストとすそのラインを引き直します。

②その他の型紙は、正確に書き写すか、コピーして切り取ります。10枚1組です。

■オーバースカートBCの型紙

3 布を切る

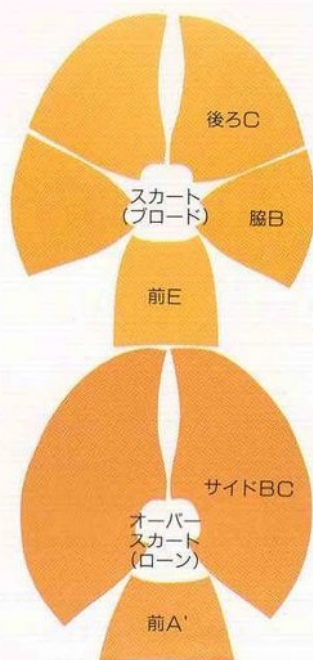
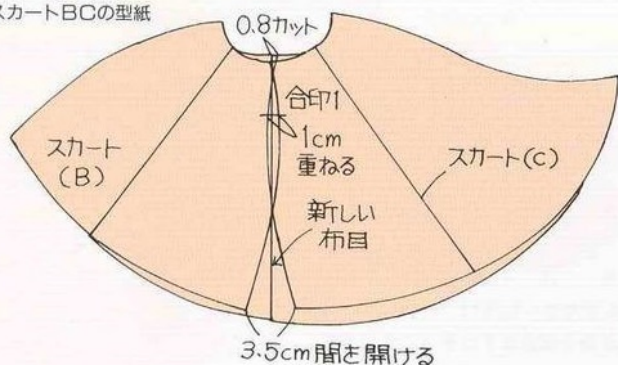
身頃とスカート本体は薄手の布で裁ち、オーバースカートとパフスリーブは超薄手の布で裁ちます。

身頃の見返しはパフスリーブのギャザー分量に負けないように身頃と同じ薄手の布を裁っています。

身頃・袖…前中央身頃1枚、前脇身頃2枚、後ろ身頃2枚、見返し1枚、パフスリーブ2枚、ロングカフス2枚。

スカート…前中央スカートE1枚、脇スカートB2枚、後ろスカートC2枚。

オーバースカート…前中央オーバースカートA'1枚、サイドオーバースカートBC2枚。

上半身10、下半身8、合計18枚1組です。

4 袖をつくる

①ロングカフスの袖口に切り込みを入れ、縫いしろを0.5cm裏に折り、縫います。

②パフスリーブの袖口の部分に0.3〜0.4cm間隔に深さ0.4の切り込みを入れます。

③右下の写真のようにカフスの上端に、切り込みを開いて合わせます。パフスリーブの縫いしろを少し引っぱり気味に合わせ両端と中央にピンを打ちます。

④両端に必ず返し縫いをしてしっかり縫います。

⑤パフスリーブの袖山に目立つ糸でぐし縫いしておきます。

袖下はここで縫わず、身頃を作ってから縫います。小さい人形服独特の手順です。

5 前身頃をつくる

基本Ⅱ(21ページ)の5を参照し、前中央身頃と脇身頃を縫い合わせます。

6 身頃に袖をつける

①パフスリーブの袖ぐりに前後身頃の袖ぐりを中表に合わせ縫いします。この時、前後を間違えないように注意しましょう。

②パフスリーブの袖山の糸を引き、3cmに縮めます。ここで、ギャザーの山が重なったり倒れたりしていないか注意し、縫う時も気をつけながら縫いましょう。

7 見返しをつける

①身頃の上端と見返しの上端を中表に重ねます。

袖ぐりの縫いしろは、すべて身頃側に倒します。

…の髪を1本の太い三つ編みにして毛先をくくります。ヘッドドレスを作り(14ページ右)、頭頂に虫ピンで止めます。「かわいそう」「危ない」と感じる方にはヘアピンが良いでしょう。

●着付けと髪型は自由に組み合わせましょう。●20ページ9と同じにするときは…●ペチコート①…作り方7ページ・型紙67ページ●アクセサリー…作り方14ページ左●扇…作り方14ページ右●髪型…62ページ

②後ろ中心、前中心、前後の袖ぐりにピンを打ち、縫い合わせます。
③見返しを上に起こし、アイロンで押さえます。この時、袖山のギャザーの縫いしろ部分もしっかりと落ち着かせます。
④後中心の縫いしろを0.5裏に折ります。
⑤身頃の縫いしろは見返し側に倒し、後ろ中心〜見返し〜後ろ中心と続けて縫い押えます。

8 袖下〜脇を縫う

①袖下と前後身頃の脇を中表に合わせます。
②カフスと身頃の縫いしろは、パフスリーブの側に倒して縫います。
③前後の袖ぐりに切り込みを入れます。袖ぐりの上端と脇側で縫いしろを倒す方向が逆なので注意します。

9 身頃のまとめ

①見返しの下端を袖ぐりの縫いしろにまつりつけます。
②後中心の見返しは下に折り、表にひびかないように後ろ身頃の縫いしろにまつりつけます。
③好みでブラカップをつけます。(基本Iの6ページ7参照)

10 身頃の完成

11 スカートをつくる

①オーバースカート(A')の上端と下端を0.5cm裏に折り、縫い押さえます。
②オーバースカート(A')の両サイドにギャザーを寄せて7cmに縮めます。
③スカートEの表にオーバースカート(A')を重ねます。オーバースカート(A')の上端をスカートEの合印1に合わせ、両サイドをしつけでとめます。
④前スカート(E)と脇スカート(B)を中表に縫い合わせます。
⑤脇スカート(B)と後ろスカート(C)を中表に縫い合わせます。
⑥後ろスカート(C)を開き止まりまで縫い合わせ、開き口を作ります(基本ドレスIの6ページ9③〜⑥参照)。
⑦縫いしろはすべて開き、A'のみB側に倒します。
⑧スカートの裾を0.5cm折って縫います。
⑨身頃のバスクライン(V字型)に合わせ、スカートのウエストラインをカットします(基本ドレスIの6ページ10参照)。
⑩前割れオーバースカート(BC)を、基本ドレスIの9ページ6を参照して作ります。
⑪スカート本体に⑥のオーバースカートを重ね、2枚一緒にウエストを合わせ、ギャザーを寄せます(9ページ8参照)。

12 ドレスの完成

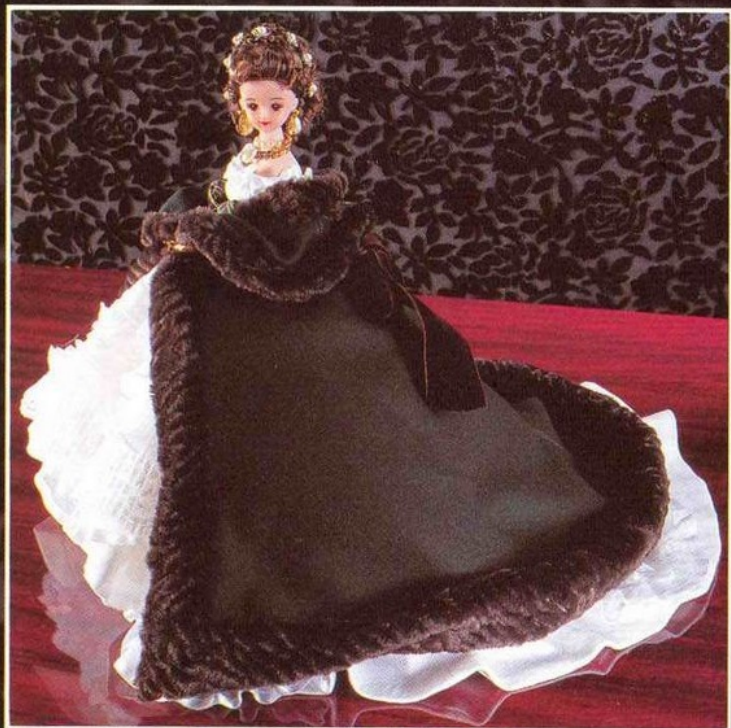
①身頃とスカートを中表に縫い合わせます。
②オーバースカートの前端に、9ページ9を参照してサテンリボンをつけます。後ろウエスト中央(右後身頃)に幅2.4cm×丈25cmのリボンを結び、止めつけます。 ③スナップをつけます。

基本Ⅱバリエーション・「皇后エリザベートの肖像」からイメージして華麗に。

10 白い綿ジャカード、クリノリンのイブニングドレス

着付け順●髪を結う●イブニングドレス●ペチコート①②●ネックレス●イヤリング●セミロング手袋●ロングケープ●靴●バッグ

作り方／16・17・34右・7・61ページ　型紙／64・65・67・70ページ・巻末

●人形…エイティーンジェニー（ジェニーショップオリジナル・チャイナ）

36 ページ12　グレーのシルクで作るクリノリンの乗馬スタイル

●シャツ(レオタード式)／シャツブラウス前身頃1・後ろ身頃2・前パンツ1・後ろパンツ2・シャツ袖2・カフス2・ウイングカラー2(12枚)…64・66ページ
●テーラードジャケット／ジャケット後ろ身頃2・後ろ脇身頃2・前身頃2・見返し1・袖口飾り2・衿2・袖2…68・69ページ●ペチコート③…作り方61ページ左
●スカート／C"2・D'2・ベルト1・ベルト見返し1…66・巻末　●シルクハット／トップ1・ブリム2・クラウン1…70ページ(作り方29ページ左)●皮手袋…70ページ(作り方29ページ左)

材料

グレーの絹地…………90cm×40cm
黒のコードレース……………適宜
黒の木綿地……………45cm×45cm
黒のボタン★…5mm4個　3.5mm2個
黒い綿ローン(薄地)…17cm×16cm
えんじサテンリボン…0.4cm幅×11cm
白い薄手の木綿………18cm×30cm
白パールビーズ ………2.5mm4個
スナップ …………………………7個

シャツ

①袖にタックを寄せ、カフスを中表に縫う。
②袖の両端を左図のように折り開き口を作る。
③カフスの端を0.5折り、更に2つに折る。
④カフスの表から押え縫いをする。
⑤衿を中表に縫い、表に返して押え縫いする。

⑥前後身頃の肩を縫い合わせ、袖をつける。
⑦前身頃の衿ぐりにギャザーを寄せ、衿をつける。後ろ端は、身頃と縫いしろで衿をくるむようにする。
⑧後ろ端〜衿ぐり〜後ろ端を続けて押え縫い。
⑨脇〜袖下を縫う。
⑩パンツの後ろ中心を縫い、開き口を作る。
⑪両脇を縫う。
⑫足のくりに切り込みを入れ、縫いしろを裏に折り、アイロンで押さえる。
⑬足のくりに裏から押さえ縫いをする。
⑭ウエストラインに切り込みを入れ、身頃と接ぎ合わせる。
⑮股下を縫い合わせる。

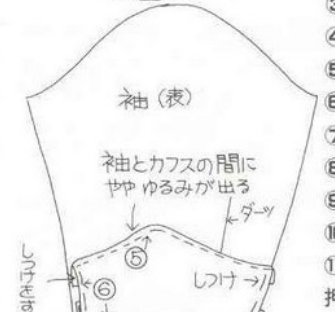
⑯後ろ開きにスナップを3個つける。

⑰カフスを重ねてとめ、パールビーズをつける。

スカート

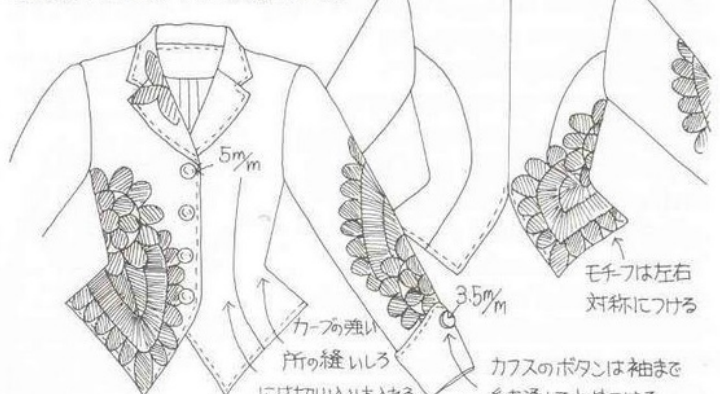
①黒の木綿地で4cm幅のバイアス布を140cm裁つ。(途中で接ぐ)
②C"の前中心を縫う。上0.4は縫わない。
③C"とD'を縫う。
④スカート裾にバイアス布を縫う。
⑤バイアス布をスカートの表側に折る。幅を2.5cmに揃え、上端を押さえ縫いする。
⑥後ろ中心、開き口を縫う。
⑦ベルト布を表地、見返しを綿ローンで裁つ。
⑧ベルトと見返しを縫い返す。
⑨上端と両端に押え縫いをする。
⑩スカートのウエストにギャザーを寄せる。
⑪スカートとベルトを中表に縫い、表から押さえ縫いする。
⑫後ろ開きにスナップを2個つける。

テーラードジャケット

①前身頃・ダーツを縫い、縫い代は開く。
②後ろ身頃の背中心を縫い、後ろ身頃に後ろ脇身頃を縫い合わせる。
③②の縫いしろに切り込みを入れ、開く。
④袖のダーツを縫い、縫いしろは開く。
⑤飾りカフスの上端を0.5cm折り、縫う。
⑥袖と袖口飾りを縫い、両端をとめておく。
⑦前後身頃の肩を縫い合わせる。
⑧袖をつける。
⑨衿を表地で裏衿を綿ローンで裁つ。
⑩衿を縫い合わせ、縫いしろを0.3に切る。
⑪切り込みを入れて、表に返し、まわりを押え縫いする。

⑫脇〜袖下を縫い、縫いしろは開く。
⑬綿ローンで見返しを裁つ。
⑭身頃と見返しで衿をはさみ、衿ぐり、前端、すそをぐるりと縫う。
⑮見返しを身頃の裏に返す。
⑯見返しの表から押え縫いし、全体を落ち着かせる。

⑰コードレースをモチーフ状にカットする。
⑱全体のバランスを見ながら、身頃、衿、袖にモチーフをしつけでとめ、まわりを細かくまつる。
⑲前端と袖のカフスにボタンをとめる。
⑳前打合せにスナップを2個とめる。

36ページ12の髪型…左右こめかみからえり足中央への逆三角形の線で髪を3つに分け、中央の部分をえり足でくくって2つに分け、2本のロープを作り、こめかみに止めます。

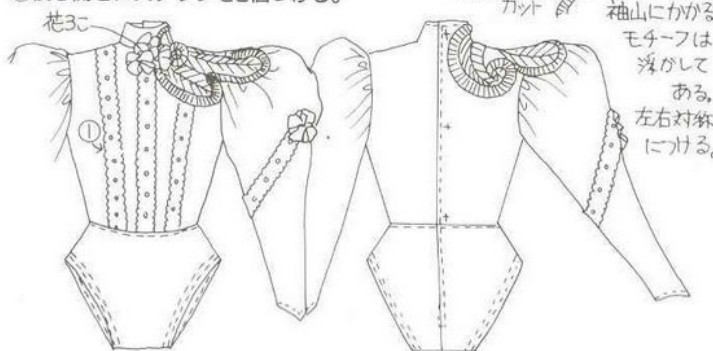
37 ページ13　紫色木綿のバッスルスタイルのお出かけ着

●ブラウス(レオタード式)／ブラウス前身頃１枚・後ろ身頃2枚・スタンドカラー2枚・ジゴ袖2枚・前パンツ１枚・後ろパンツ2枚(計10枚)…64・66ページ
●スカート／E１枚・C2枚・D2枚・ベルト１枚(計6枚)…巻末●ペチコート⑥…作り方61ページ左
●ボンネット／サイドクラウン2枚・ブリム2枚…70ページ(作り方29ページ左)●マフ・バッグ…28ページ●皮手袋…70ページ・作り方29ページ右

材料

木綿地…………………90cm幅×50cm
ベージュ糸レース…1.2cm幅×190cm
ベージュレースモチーフ………適宜
紫サテン・バイアステープ …3.5幅11cm
モスグリーン　〃…0.3cm幅×200cm
接着芯………………………………適宜
ベージュギャザーレース …2幅3m
紫色前珍リボン……1.5cm幅×113cm
スナップ ……………………………5個
ベージュ両耳レース ……0.7幅50cm
からし色リボンモチーフ(花)…13個

身頃

①前身頃のダーツを縫い、両耳レースをつける。
②袖にレースをつけ、袖口を縫う。袖山をぐし縫い。
③接着芯で裏衿を裁ち、表衿と中表に縫う。アイロンをかけないように注意。
④衿の縫いしろを0.3に切り、表に返す。指で型を整えてからアイロンをあて、押え縫い。
⑤前後身頃の肩を縫い合わせる。
⑥袖山にギャザーを寄せ、左右に注意して身頃と縫う。
⑦身頃の衿ぐりに切り込みを入れ、衿を縫う。
⑧衿を起こし衿ぐりをなじませる。後ろ端〜衿ぐり〜後ろ端と押え縫い。
⑨袖下〜脇を縫い合わせる。
⑩27ページ左を参照し、パンツ部分を作る。
⑪身頃ウエストラインに切り込みを入れ、パンツ部分を縫い合わせる。
⑫レースモチーフを胸から肩を被うように身頃になじませながらとめる。この作品はテーブルセンターを切って使いました。
⑬モチーフ(花)を袖・胸にとめる。
⑭後ろ開きにスナップを3個つける。

ぐし縫い
この作品は柄の線に合わせて レースをつけている
5
2
②

スカート

①スカートEの裾を１cm裏に折り、縫い押える。
②ギャザーレースの糸を抜き、針穴にそって折る。
③Eの裾に合わせ１段めのレースをつけ、順に4段のレースをつけていく。
④レースの上に1.5幅の別珍のリボンを縫う。
⑤スカートの中央にレースモチーフをまつる。
⑥糸レースにサテンリボンを通し(11ページ参照)モチーフを囲むように縫いとめる。
⑦右図を参照。ウエストラインをカットし、タックをたたみ、しつけでとめる。
⑧スカートCの短い方の脇を中表に合わせ、開き口3cmを残して縫う。開き口を押え縫い。
⑨スカートDの長い方を中表に合わせて縫い、開き口を作る。

⑩CとDのすそを0.5折って縫う。
⑪CとDのスカートのすそに綿ギャザーレースの上端を折って縫いとめ、糸レース、綿ギャザーレース(Cのみ)と順につけていく。
⑫Dのスカートの後ろ中央のみ右上図のとおり縫い縮める。
⑬CとDを重ね、両脇にタックを取りとめておく。
⑭スカートEの両脇に⑬を縫い合わせる。
⑮スカートのウエストをたたみ、しっかりしつけでとめておく。
⑯紫バイアス布をアイロンで開き、接着芯で裁った裏ベルトを中表に合わせて縫い、表に返し、アイロン。
⑰両耳レースをベルトの表につけ、両端を折って押え縫いをする。
⑱スカートのウエストとベルト布を中表に縫い、ベルトの表から押え縫い。
⑲スカートCのみ、脇のタックの延長線上を左記の寸法の所でつまみ、左右を縫いとめる。
⑳別珍リボンで蝶結びを作り、縫いとめる。リボンは下にいく程大きくなる。寸法は図参照。
㉑スカートEのモチーフにからし色のモチーフ3個、3個、2個の順にとめる。
㉒後ろ開きにスナップを2個つける。

D
前中心
2
E
1
E
0.5
C
1
C
0.5
C
0.5
⑱ レース
バイアス布

←スカートDの裾はきれいに整える

バッグ

材料　緑ベルベッドリボン…3.5幅10cm
緑のブレード2cm幅10cm　金ボタン1個
緑のタッセル…１個　緑のひも…11cm

①ベルベッドリボン上端にブレードを縫い、両端を縫う。
②リボン下端をぐし縫いで絞り、タッセルでとめる。
③ブレード上端を図のように折り、結び玉を作ったひもを入れ、細かくとめる。
④金ボタンを縫いとめる。

ブレード
ひも
金ボタン
3cm
ベルベットリボン
ぐし縫い
中にティッシュを丸めて入れる
タッセル
1.8
ブレード

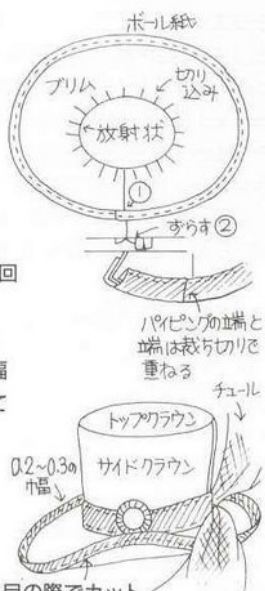
38ページ14の髪型…分け方は12と同じ。サイドの髪は左右それぞれ2つに分け、中央の部分はえり足でくくって3等分します。全部で7本をロープ状にし、カーリーのつけ毛を巻きつけ、円形にロープを巻き、1本はシニヨンにしま

36ページ12 37ページ13 38ページ14 小物

●36ページ12　シルクハット…型紙70ページ
●37ページ13　ボンネット…型紙70ページ　●マフ…29左ページ・49左ページ
●36〜38ページ12〜14　皮手袋…型紙70ページ

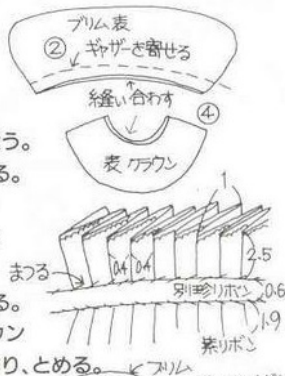
36ページ12　シルクハット

材料　黒綿サテン11cm×17cm　合成皮革4cm×19cm　接着芯少々
金ボタン１個　白ソフトチュール10cm×60cm　厚紙

①ブリムに接着芯を貼り、後ろ中心を縫う。
②ブリムを外表に2枚重ね、縁を合成皮革でくるむ。この時、後ろ中心を少しずらす。
③トップ、サイドクラウンに接着芯を貼る。
④サイドクラウン上端に切り込みを入れ、両端を縫い、トップクラウンと縫う。
⑤ブリムの内側に切り込みを入れ、④のクラウンと縫い合わせる。
⑥トップとサイドクラウンの型紙よりひと回り小さく切った厚紙を裏の接着芯に貼る。縫いしろは起こして貼り、後で厚紙を貼る。
⑦1.5cm幅の合成皮革の上下を折り、0.6cm幅のリボンを作る。クラウンの寸法に合わせて輪に縫い、サイドクラウンにつける。
⑧金ボタンをつける。
⑨チュールの端から25cmの所をつまみ、サイドクラウンの後ろ中心に縫いとめる。

パイピングの余分は裏の縫い目の際でカット

37ページ13ボンネット

材料　茶色綿サテン10×23cm　紫リボン5cm幅45cm　接着芯少々
ベージュレース3cm幅31cm　紫サテンリボン3cm幅20cm　パールボタン１個　紫の別珍リボン0.6cm幅56cm　紫チュール10cm×60cm

①ブリム、クラウン共2枚ずつ裁ち、裏に接着芯を貼る。
②ブリムは、中表に縫い表に返す。下端をぐし縫いし、ギャザーを寄せる。
③クラウンを中表に合わせ両端と外側を縫う。
④③を表に返し、②のブリムと縫い合わせる。
⑤紫リボンに0.5幅のプリーツをたたむ。
⑥④の縫い目を隠すように⑤のプリーツをとめつけ、48cm別珍リボンを上にまつる。
⑦レースにギャザーを寄せ、ブリムにまつる。
⑧ブリムに別珍リボン8cmとボタン、クラウンにサテンリボンとレース15cmでリボンを作り、とめる。

36〜38P12〜14皮手袋

材料　合成皮革3.5cm×5cm

2つ折りした皮にショート手袋の線を写し0.2内側を縫う。余分な皮をカットし、表に返す。

マフ(詳しくは47ページ)

材料　フェイクファー9×8cm
茶色サテンリボン1.2cm幅23cm

接ぎ目にリボンをまつり隠す。

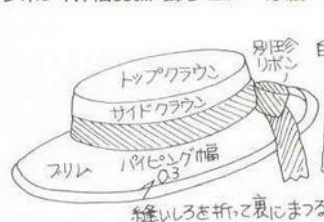
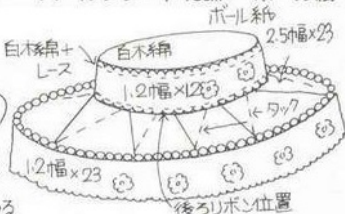
38ページ14 39ページ15 82ページ24 小物

●38ページ14　カノティエ・バッグ・パラソル…型紙70ページ
●39ページ15　カノティエ・バッグ・ショール…型紙70ページ
●82ページ24　カノティエ…型紙70ページ

38P14　82P24カノティエ(薄茶)

材料　薄茶木綿17×17cm　接着芯
ピンク別珍リボン0.7幅28cm 小花
ピンクソフトチュール10×60cm　羽
リボン1.7幅50cm 飾りピン　厚紙

39ページ15カノティエ(白レース)

材料　白木綿7.5×13cm　接着芯
白ハードチュール6×7cm 小花
白レース1.2幅48cm　2.5幅23cm
パールブレード19cm　ボール紙

作り方は29P左シルクハット参照。
14　ピンクチュールと小花
24　折りたたんだ縞リボンに鳥の形のピンと羽を飾る。

23cmに切った1.2と2.5幅レースの際を縫い、チュールで裁ったブリムにタックを取って縫う。縁にブレードを飾る。後ろリボンは1.2×13cm。

ゴブラン織風バッグ

材料　ブレード4.5幅×10cm　ひも9cm
ボタン１個　ビーズ
フリンジ　2.5cm

作り方28ページ右参照。
つまみ方 上は前後、下は左右に合わせ立体感を出す。フリンジを丸めてタッセルを作りビーズで飾る。

白レースバッグ

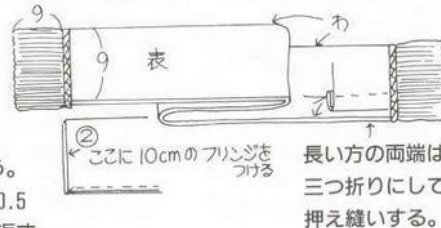
材料　パール5cm
白い綿5.5cm×10cm
白レース4.8×10cm
白サテンリボン
0.8cm幅×13cm

①白い綿の上端を0.5裏に折り、上からレースを重ね、両脇を縫う。
②下端を縫い絞り、上端をたたむ。
③長さ5cmのパールを両脇にとめ、サテンリボンを結んでとめる。

ショール

材料　ピンクのカットベルベッド20cm×45cm
ピンクのフリンジ20cm

①長辺を三つ折りで縫う。
②中表に折り、短い方を0.5の縫いしろで縫い、表に返す。

長い方の両端は三つ折りにして押え縫いする。

パラソル

材料　クリーム色の綿ローン14cm×20cm　針金
クリーム色ギャザーレース3.5幅×25cm　Cカン
クリーム色サテンリボン１幅35cm　ステッキ1本

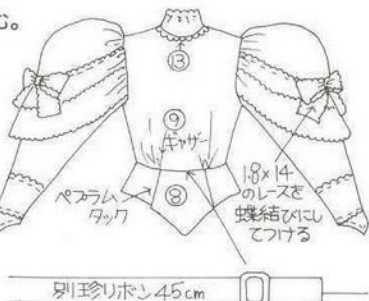
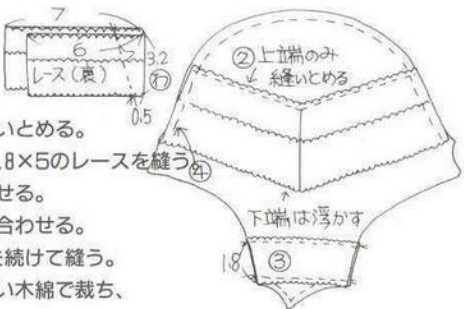
①綿ローンで型紙と同寸に8枚と、直径4cmの円を裁つ。円の端はぎざぎざに切っておく。
②8枚の布中央にアイロンで折り目をしっかりつける。
③１辺を残して8枚の布を縫い、周囲を0.5折り、縫う。
④ギャザーレースを上から縫いつけ、残り１辺を縫う。
⑤穴にステッキを差し込み、傘のように折り目正しくたたむ。布の上下をステッキに固定する。
⑥4cmの円を差し込み、針金とCカンで固定。

38 ページ14 クリーム色系花柄木綿のアワーグラスシルエット

●ブラウス／前身頃1・後ろ身頃2・見返し1・ペプラム2・ジゴ袖2(7枚)…64・66P
●スカート／A1・B2…巻末、66Pベルト●ペチコート⑤／61・67P●手袋29・70P
●カノティエ／トップクラウン1・サイドクラウン1・ブリム2…29・70P●小物29P

材料(ブラウス)クリーム色木綿15×35cm　クリーム色綿薄地15cm幅9cm
クリーム色両耳レース3.2cm×55cm　1.8幅×60cm　スナップ3個　ピンク別珍リボン1.2幅×45cm　金バックル1個　金ボタン1個
(スカート)クリーム色系花柄木綿カーテン地25cm×80cm　スナップ2個
クリーム色綿薄地25×22cm 同色両耳レース3.2cm幅62cm 1.8幅12cm

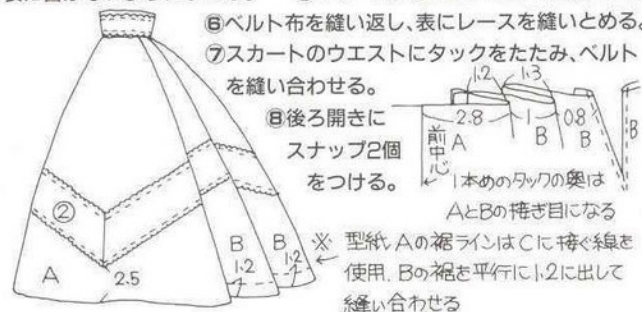
ブラウス

①3.2×13のレースを右図のように縫う。左右対称に2組作る。
②①のレースを袖に縫いとめる。
③袖口を折って縫い、1.8×5のレースを縫う。
④袖山にギャザーを寄せる。
⑤前後身頃の肩を縫い合わせる。
⑥袖を縫い、袖下へ脇を続けて縫う。
⑦ペプラムを表地と薄い木綿で裁ち、中表に縫い合わせる。
⑧⑦を表に返し、タック分をたたむ。
⑨前身頃ウエストにギャザーを寄せ、⑧のペプラムと縫う。
⑩衿ぐりに薄い木綿で裁った見返しをつける。
⑪後ろ端を0.5折って縫う。
⑫1.8×8レースの両端を0.5折り、縫い押え、上端を少しぐし縫いし、押え縫いする。
⑬⑫のレースを衿ぐりにまつる。
⑭後ろ衿(レース)とウエストから1.5上にスナップをつける。
⑮別珍リボンにバックルを通し、ウエスト中央に1針止めつける。

ケープカラー

①寸法にレースを裁つ。
②3.2幅レースにギャザーを寄せ、1.8幅の際に縫う。
③前中心を中表にし、縫う。
④後ろ端を1.5折って縫う。
⑤スナップを1個つけ、前にレースとボタンをつける。

スカート

①AとBのスカートを縫い合わせ、後ろ開き口を作る。
②図どおりレースを縫いスカートに縫う。
③クリーム色薄地で3.5幅バイアスを作る。
④スカート裾に③を中表に縫い、裏に返して表に響かないようにまつる。
⑤クリーム色薄地でベルトを2枚裁つ。
⑥ベルト布を縫い返し、表にレースを縫いとめる。
⑦スカートのウエストにタックをたたみ、ベルトを縫い合わせる。
⑧後ろ開きにスナップ2個をつける。

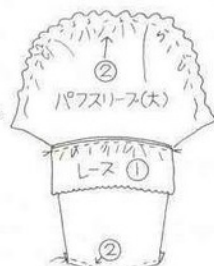
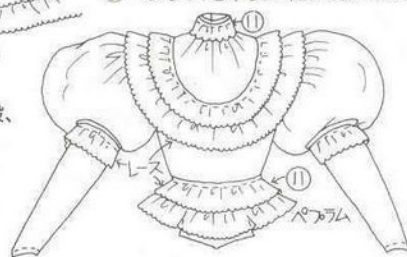
1.2　1.3　2.8　1　0.8　前中心　A　B　B　B
1本めのタックの奥はAとBの接ぎ目になる
※ 型紙Aの裾ラインはCに接ぐ線を使用。Bの裾を平行に1.2に出して縫い合わせる

39 ページ15 白いレース飾りのブラウスとピンクのスカート

●ブラウス／前後身頃1+2・カラー2・ペプラム2・パフ袖大2・長カフス2…64・66P
●スカート／E"1・C2・ベルト1・見返し1(計5枚)…巻末●バッグ・ショール・小物…29・30P
●カノティエ／トップクラウン1・サイドクラウン1・ブリム1…29・70P

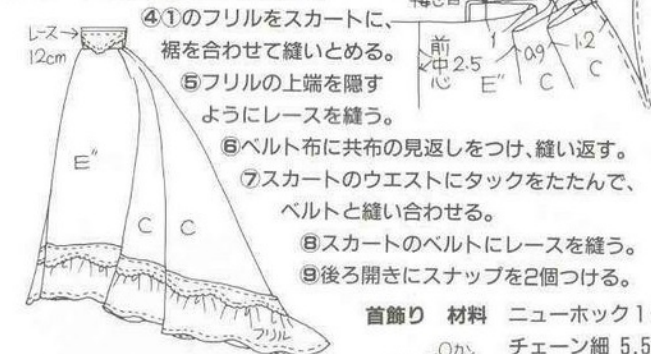
材料(ブラウス)白い綿18cm×35cm　白ギャザーレース1.5cm幅×90cm
白サテンリボン1.5cm幅×38cm　スナップ2個
スカート　ピンク綿70×50cm　白レース3.5幅×85cm　スナップ2個

ブラウス

①パフスリーブ(大)にロングカフスをつけ、縫い目の際に1.5幅のレースを縫いつける。
②袖口を0.5折り、縫い、袖山ギャザーを寄せる。
③身頃の肩を縫い、②の袖をつける。
④身頃背中〜胸にギャザーレース2段縫う。
⑤スタンドカラー2枚を中表に縫い表に返す。
⑥衿ぐりにギャザーを寄せ、衿をつける。

後ろ中心　衿ぐり　前中心　3　1.5　④　ギャザーレースを2段つける

⑦後中心を0.5折って縫い、衿ぐりと続けて縫い押える。
⑧袖下〜脇を縫う。
⑨ペプラムを中表に縫い、表に返す。
⑩身頃ウエストとペプラムを縫い合わせる。
⑪ペプラムに2段、衿に1段、レースをつける。
⑫後ろ開きにスナップをつけ、ウエスト中央にリボン中央を1針とめる。

スカート

①幅6.5×70のフリル布を2本裁ち接ぎ合わせる。下端側を0.5折って縫い、上端にギャザーを寄せる。
②スカートE"の丈を平行に1.2cm出し、Cと縫い合わせる。後ろ開きを作る。
③スカートの裾を0.5cm折って縫う。
④①のフリルをスカートに、裾を合わせて縫いとめる。
⑤フリルの上端を隠すようにレースを縫う。
⑥ベルト布に共布の見返しをつけ、縫い返す。
⑦スカートのウエストにタックをたたんで、ベルトと縫い合わせる。
⑧スカートのベルトにレースを縫う。
⑨後ろ開きにスナップを2個つける。

レース→12cm　E"　C　C　フリル

首飾り　材料　ニューホック1組　チェーン細 5.5cm　白レース2幅20cm　パールボタン1個　Oカン2個

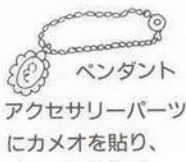
①ボタン穴に鎖を通し先にOカンとホックをつける。
②白レースを縫い絞り①のボタンにとめつける。

ニューホック　Oカン　チェーン　パールボタン

ペンダント
アクセサリーパーツにカメオを貼り、チェーンを通す。

レース手袋

材料　白レース4cm幅×8cm

①レースを中表にし上に薄紙に写した手袋の型紙をとめる。
②紙・レース共、縫う。
③親指は浅く縫い、紙を注意しつつ取り除く。
④縫いしろ0.3に揃え、切り込みを入れ、表返す。

82 ページ24　青いテーラードジャケットとプリーツ飾りのスカート

●ジャケット／前身頃2枚・後ろ身頃2枚・後ろ脇身頃2枚・見返し1枚・袖2枚・袖口飾り2枚・衿2枚・E2…68・69ページ　●ショート手袋…70ページ(作り方34ページ右)
●ブラウス／ブラウス前身頃1・後ろ身頃2・ウイングカラー2・前パンツ1・後ろパンツ2・袖2・袖口飾り2…66・64ページ＋首飾り…作り方30ページ右　●ストール(31ページ)
●スカート／E'1・C"2…巻末＋スカート飾り1・ベルト2…66ページ(6枚)　●カノティエ／トップクラウン1・サイドクラウン1・ブリム2…70ページ(作り方29ページ)

材料　青色綿ジャカード20cm×35cm　白木綿20cm×30cm　白糸レース0.9cm幅×50cm・4cm幅×50cm　白サテンリボン0.5cm幅×12cm　ブルーグレーリボン1cm幅×60cm　金ボタン8mm2個　接着芯少々

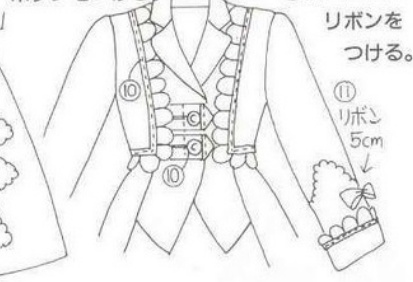
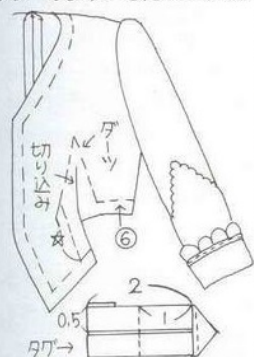
袖

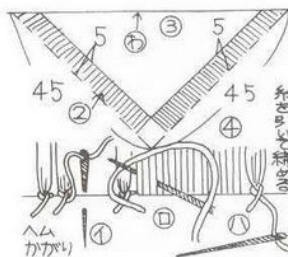
①袖ダーツを縫い、4cm幅レースを縫いとめる。
②白い綿でカフスを裁ち、上端を0.5cm折り、表から0.9cm幅のレースを縫いとめる。
③袖の裏にカフスの表を合わせ、縫い合わせる。
④カフスを表に折る。

後ろスカートE'

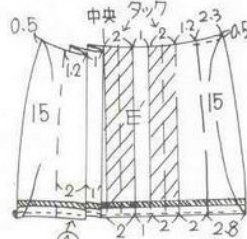
①表をジャカード、裏を白い綿で裁つ。
②表と裏を中表に合わせ、両脇共上端から2.5cm残してまわりを縫う。2.5cmの所に、0.4cmの切り込みを入れ、表に返す。
③右図を参考にして、4cm幅のレースとブルーグレーのリボンを縫いつける。

身頃

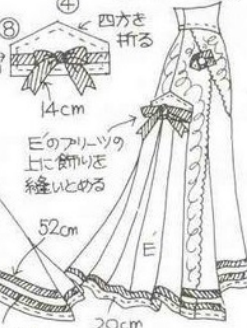
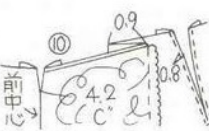
①後ろ身頃の中心を縫い合わせる。
②後ろ身頃・脇身頃を縫い、縫いしろは開く。
③前後身頃の肩を縫い、袖をつける。
④脇～袖下を縫い、表に返す。
⑤表衿をジャカード、裏衿を接着芯で裁ち、中表に縫い、切り込みを入れて表に返す。
⑥前ダーツに1cm切り込みを入れ、前脇から後ろウエストに、E'を中表に合わせて縫う。
⑦前身頃のダーツに続けてE'の縫い残し2cmと前身頃☆を縫い合わせる。
⑧白木綿で見返しを裁ち、衿を作ってはさみ、身頃と中表にし、前裾、前端、衿ぐりを縫う。
⑨表に返し押さえ縫いをし、型を整える。
⑩糸レースを身頃に縫い、サテンのタグと金ボタンをつける。
⑪袖と後ろにリボンをつける。

ストール

材料　ウールプリント地45cm×45cm
①縦横の布目を通して45cmの正方形に布を裁つ。
②四方の織糸を5cm幅ずつ抜き取る。
③外表に対角線で折り、三角にする。
④2枚一緒に0.5cm間隔のヘムかがりかブランケットステッチで房にする。

材料　**スカート**　ブルーグレーの木綿30×70cm　接着芯少々　ブルーグレーのレース4.5cm幅×95cm　茶色サテンリボン0.7cm幅×180cm　金ボタン8mm5個　スナップ2個
ブラウス　白と茶色の縞柄綿15cm×25cm　茶色木綿12cm×16cm　白糸レース0.9cm幅×51cm　茶色サテンリボン0.7幅×10cm　スナップ3個

スカート

①スカートC"の両脇にレースをつける。
②前中心を中表に合わせ、縫う。
③裾を0.5cm折って縫い、0.7cm幅サテンリボンを裾にそって2段縫いつける。
④E'の裾を縫い、同様にリボンを縫う。
⑤E'を右図の寸法にたたむ。
⑥C"の後ろ端にE'の脇を縫い合わせる。
⑦C"の残りを縫い、開き口を作る。
⑧スカート飾りはサテンリボンをつけ、四方を折り、プリーツの上に縫いとめる。
⑨ベルトを作る。裏を接着芯で裁ち、縫い返す。表からアイロンで押える。
⑩ウエストにタックを取り、ベルトと縫う。
⑪タグをリボンで作り、前中心3、両脇各1個つけ、上から金ボタンをつける。

⑫後ろ開きにスナップを2個つける。

ブラウス

①衿表裏・カフス・パンツを茶木綿で裁つ。
②衿を中表に縫い表に返す。押え縫いする。
③袖にタックを畳み、カフスと縫う。
④カフス口を折って縫い、レースをつける。
⑤前身頃ダーツと前後の肩を縫い合わせる。
⑥袖をつける。
⑦糸レースを身頃背中と胸に縫いとめる。

⑧衿をつける。
⑨後ろ端を0.5cm折って、後ろ端～衿ぐり～後ろ端に押え縫いする。

⑩袖下～脇を続けて縫う。
⑪パンツを作る。
⑫身頃のウエストにパンツを縫い合わせる。
⑬後ろ開きにスナップ3個。
⑭衿元にリボンを蝶結びしてつける。

パンツの作り方は27ページ左参照

82 ページ24の髪型…分け方は5と同じです。後頭部の髪は頭頂で1つにくくり、2/3は小さくねじって後頭部に止めます。片側の髪は毛先を巻き込んで後頭部に止めます。他方は1/3の残りを中央で芯にして巻き込みます。
★帽子を取った写真は39ページ右上にあります。

40 ページ16　青い別珍で作る、レースのひだ衿を立てたドレス

●基本身頃Ⅱ／前中央身頃１枚・前脇身頃2枚・後ろ身頃2枚・肩布2枚・見返し１枚(計8枚)…65ページ　ジゴ袖2枚…64ページ　袖口飾り2枚…68ページ
●スカート／E１枚・B2枚(計3枚)＋D2枚はぎケープ＋ペチコート④⑤…腰部67ページ(作り方61ページ左)・巻末
●宝冠・チョーカー・イヤリング・指輪…34ページ左

材料

青い別珍	90cm幅×50cm	ブロケードテープ	37cm幅×280cm
銀色レース	10cm幅×20cm	銀ブレード	1.5cm幅×36cm
銀タッセル(7cm)	2個	銀ボタン1.5mm	4個
パール入り青ブレード1.5幅×220cm		白薄手布	20cm×11cm
白プリーツレース	4.5cm幅×18cm	青薄手木綿	16cm×5cm
パールビーズ	3mm26 6mm約10 2mm約300個	スナップ	3個

身頃

①肩布に白薄手綿で裁った袖を袖山にギャザーを寄せて縫い、袖口は縫いしろを表側に倒し、縫う。
②身頃はハイウエストの線で裁ち、縫い合わせる。
③身頃に①の袖を縫い合わせる。
④青薄手綿で裁った見返しを身頃・肩布上端につける。
⑤オーバースリーブ(袖飾り)を作る。
⑥袖下〜脇を続けて縫う。
⑦オーバースリーブを袖の上にかぶせ、袖口とカフス袖口をまつり、ブレード上を肩にとめる。

オーバースリーブ　カフスの上下を0.5折って縫い、端にブロケードテープの端と銀ブレードをつける。カフス両脇を縫い合わせる。

35cmの青ブレードを肩布・カフス、交互にとめ、中央やや下をブレードのみ接ぎ、2mm・3mmパールをつける。

スカート、ケープ

①スカートBを中表に合わせ、後ろ中心を縫い、開き口をつくる。
②ケープDを中表に合わせ、後ろ中心を縫い、8cmの開き口を作る。
③BとDの前端と裾にブロケードテープを縫いつける。角は額縁に仕上げる。

縫いしろ0.5を表側に折り縁を合わせてブロケードテープを重ねる。
B・Dは寸法を合わわせて額縁を作り、裾カーブはテープの上をいせ込みながら縫う。
④Eの裾に銀レース、ブロケードテープをつける。

ウエストタックの寸法 ⑥

⑤スカートEの両脇をスカートBの裏にまつりつける。
⑥スカートのウエストにタックを寄せ身頃と縫いあわせる。
⑦Dのケープの上端を0.5cm折り衿ぐりの裏側にしっかりとまつりつける。この時、身頃とケープの開き口の端は重ねる。
⑧前身頃に銀ブレードをつける。上の辺が5.5cm、高さ7cmの鋭角な逆三角形になるよう、ブレードを切って重ねて縫う。

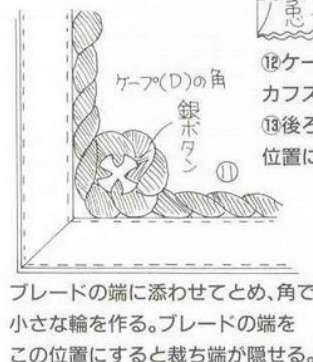
⑨白いレースの衿を作る。
⑩身頃の上端の裏に⑨のレースをまつりつける。
⑪身頃上端〜ケープDに青ブレードをつける。

9cmのプリーツレースを外表に2つに折る。図の位置をぐし縫いし、3.5cmにする。2のパールをつける。

ブレードの端に添わせてとめ、角で小さな輪を作る。ブレードの端をこの位置にすると裁ち端が隠せる。

⑫ケープの前端、裾から19.5cmのところをカフスにとめ、上から銀ボタンをつける。
⑬後ろ衿、後ろ身頃上端、ハイウエストの位置にスナップをつける。

⑭中央から１cmのところに白プリーツの衿を倒して１針とめつける。

⑮スカートBの前端にパールビーズを飾る。

青ブレードの間から白い袖を引き出す
銀のタッセルを銀ボタンにつける
⑮パールビーズを斜めに交差させ、中央を4個のパールビーズでとめる

41 ページ17　ピンク系ジャカードのバロック風ドレス

●身頃／前中央身頃１枚・前脇身頃2枚・後ろ身頃2枚・袖2枚・見返し2枚（計9枚）…67ページ　●スカート／E"１枚・B2枚（計3枚）…巻末
●オーバースカート　D2枚…巻末　●ペチコート④⑤…腰部67ページ（作り方61ページ左）　●羽扇（作り方17ページ右）
●ボンネ・ア・ラ・フォンタンジュ（帽子）・チョーカー・イヤリング…作り方34ページ左●ハーフ手袋…70ページ（作り方34ページ）

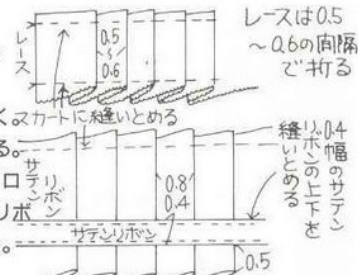
材料　ピンク系ジャカード …80×35cm
ピンクレース………2.2cm幅×210cm
濃ピンクのサテンリボン …3.5幅×12cm
ブルーグレーのひも……………53cm
ピンクのグログランモアレ …70×25cm
ピンクのサテンリボン …3.5cm×630cm
濃ピンクのサテンリボン …1cm幅×32cm
ブルーグレーのパール3mm ……適宜
ピンクの綿モアレ………80cm×35cm
ピンクのサテンリボン …0.4幅×210cm
ブルーグレーのレース …6.5幅×115cm
スナップ ……………………………2個
ピンクの両耳レース……7cm幅×280cm
ピンクのリボン ……2.4cm幅×80cm
ブルーグレーのレース …0.5cm幅×120cm

身頃
①前中央身頃をグログランモアレで裁ち、前脇、後ろ身頃、袖はピンクジャカードで裁つ。この作品は見返しを綿モアレで裁っている。
②袖口を0.5折り縫う。7cm幅レース中央にギャザーを寄せ、外表2つ折りになるように縫う。
③ブルーグレー1.5幅レースを②に縫いとめる。
④前中央身頃の上端を0.5cm折って縫い、前脇身頃と中表に縫い合わせる。
⑤前後身頃の肩を縫い、衿ぐりに見返しを縫う。
⑥身頃に袖をつけ、脇〜袖下を続けて縫う。

オーバースカート
①スカートDは表をピンク系ジャカードで裁ち、開き口を残して後ろ中心を中表に縫う。②裏を綿モアレで裁ち、同様に縫い、開き口0.5折る。
③①と②を中表に縫い、表に返す。
④①と②の開き口を外表にし、押え縫いする。
⑤ピンク7cm幅レース250cm中央にギャザーを寄せ、外表2つ折りになるよう両脇・裾の際に縫う。
⑥⑤のレース上端にそわせ、裾にのみサテンリボンのプリーツ飾りを縫いとめる。（右段上参照）
⑦⑥の縫い目を隠すように1.5cm幅ブルーグレーレースをD裏の綿モアレにまつりつける。

スカート
①E"・Bをピンク・グログランモアレで裁つ。
②E"・Bを中表に縫い合わせる。
③綿モアレで5×65cmのバイアス布を裁ち、スカート裾に縫い合わせ、裏に折って縫う。
④スカートの裾に合わせ、2.2cm幅レースにプリーツをたたみ、縫いつける。
⑤プリーツ飾りと6.5幅ブルーグレーレースを④のレースプリーツの上に交互につける。
⑥後ろ中心を縫い、開き口を作る。プリーツやレース位置がずれないよう⑤の段階で注意し、後ろ中心をきれいに仕上げる。
⑦スカートE"のウエストをカットする。
⑧スカートのウエストにタックをとる。

⑨オーバースカートDを上に重ね、前と後ろ中心を合わせ、しつけでとめる。
⑩身頃のウエストと⑨を縫い合わせる。

プリーツ（レース・リボン）の作り方
①プリーツつけ寸法×3＋5cmを目安にレースやサテンリボンを切る。
②目分量で折ってしつけでとめていく。レースはアイロンで表裏共よく押える。温度に注意する。サテンリボンはアイロンを当てず、一方の端に0.4幅サテンリボン縫いとめ押え、ふっくらと仕上げる。

⑪後ろ衿ぐりから前に続けて深いV字型にブルーグレーレースをまつりつける。ウエスト縫い線は無視する。
⑫胸に飾りリボンをつける。
ピンクリボン寸法・上から7・6・5cm
⑬袖に濃ピンクのサテンリボンを蝶結びにしてつけ、ピンクレースの中央をぐし縫いし引き上げる。
⑭前スカートにブルーグレーのひもを図のようにとめる。ひも先はほぐし、房にする。
⑮濃ピンクのリボンを飾る。リボン3.5×28、結び3.5×5
⑯濃ピンクのサテンリボンにピンクのリボンを重ねて縫い、蝶結びし、後ろ開き口下にとめる。濃ピンクサテンリボン3.5×55、結び3.5×5、ピンクのリボン2.4×55。
⑰オーバースカートの左右のA点をつまみ、⑯のリボンの下に縫いとめる。
⑱後ろ開きにスナップ2個、衿ぐりとウエストにつける。

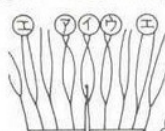
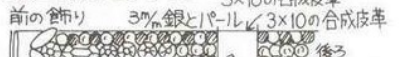
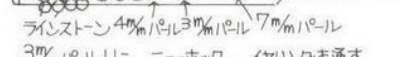
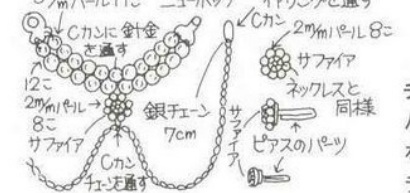
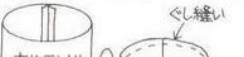
41ページ17の髪型…元の人形はストレートロングヘアです。9（24ページ）と同様に前髪を作り、他は18（50ページ）のように髪を分け、ロープを作ります。つけ毛のつけ方は11と同じ。縦ロールの長さは好みで調節します。

40ページ16 宝冠 41ページ17 ボンネ・ア・ラ・フォンタンジュ(帽子)

●ボンネ・ア・ラ・フォンタンジュ／型紙…70ページ

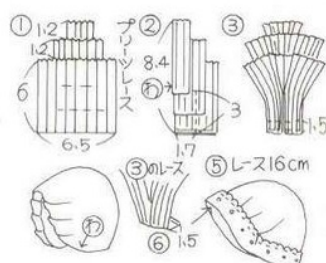
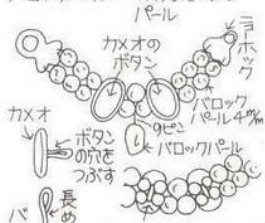
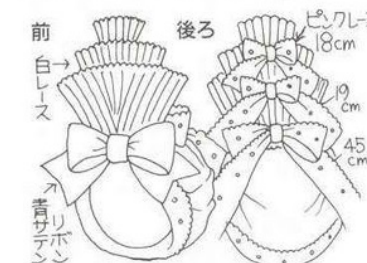
宝冠

材料 銀のコーム……9cm(歯23本)1個　銀合成皮革……9cm×11cm
パール入り青ブレード… 1.5cm幅×12cm　赤サテン地……8cm×15cm
銀ボタン1.5mm1個、ラインストーン、パール、銀ビーズ、アクセサリーパーツ

①コームを丸め、端を針金で巻きとめる。
②前後3本、左右2本ずつを残し、間3本の先を切る。

合わせ目の片方は短く切る
③合成皮革を4つ折りして縫い、飾りをつける。
④先を切った歯にビーズを通し先を丸める。
⑤③を土台の皮につけ、㋐㋒2本を曲げ型作る。
⑥前後の㋑を深く曲げ、7mmパールに差した9ピンと一緒にとめる。
⑦赤サテンを筒に縫い外表に折る。上端をぐし縫いし冠内側にまつる。

チョーカー、イヤリング、指輪
パールを針金に通し端に金具をつける。
ラインストーンに針金でパールを巻きCカンをつける。

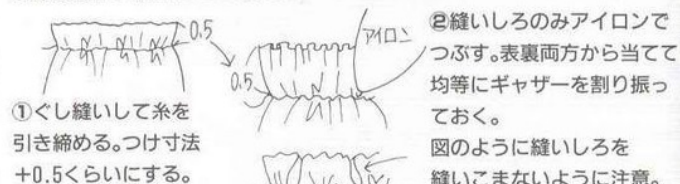
ボンネ・ア・ラ・フォンタンジュ

材料 白プリーツレース6cm幅×15cm　ピンクレース2.3cm幅×98cm
青サテンリボン2.4cm幅×22cm　ピンクオーガンジー16cm×10cm

①プリーツレースを6.5、5、3.5cmに切り、右図のように重ねて縫う。
②①を中表に折り、3cm縫い開く。
③下から1.5のところを縫い押える。
④オーガンジーを2つ折り、タックをたたみ、端を0.5内側に折る。
⑤オーガンジーのまわりをレースでくるみ縫いとめる。
⑥③のレースの下端を1.5折り⑤の前頭部に縫いとめる。
⑦前に青サテンリボンを飾り、③裏にピンクレースを蝶結びし、つける。

チョーカーとイヤリング
バロックパールー形がいびつなパール
カメオの裏に3mmパール4個通し、下向かないようにする
35ページ11も同様。

羽扇の作り方…17ページ右参照。

縫い方の要点 ギャザー・切り込み・見返し

●手袋／型紙…70ページ

1ギャザー
沢山ギャザーを寄せるには、まず下準備をしっかりします。後で糸を取る時は目立つ糸、取らない時は同色が便利です。布、部分等で選びます。

①ぐし縫いして糸を引き締める。つけ寸法+0.5くらいにする。
②縫いしろのみアイロンでつぶす。表裏両方から当てて均等にギャザーを割り振っておく。
図のように縫いしろを縫いこまないように注意。

◎アイロンの当てられない布の場合、ギャザーを少しずつまとめてしつけをかけ、繊細な布は縫いしろ側を縫う。

ギャザーを少しずつまとめるようにする
0.5

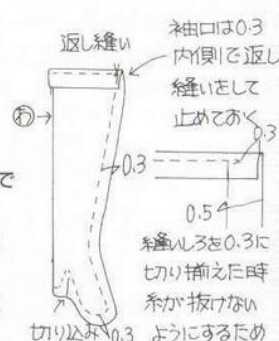
2切り込み
①縫う前に入れる切り込み
ほつれやすい布や縫いにくい場所の時、あらかじめ縫いしろにのりをつける。
0.1cm手前まで1度で切る。恐がって少しずつ切ると、ほつれやすくなる。
②デザイン線に沿って入れる切り込み
左右対称のものをなるべく重ねて切る。
切り込みは深さや場所で線が変わるので注意する。意図的に変える以外は均等に。

3見返し
作り方説明の中では、ほとんどの作品が、表地と同じか薄い木綿です。
①表地と見返しは材質が同じ方が扱いやすい(アイロンの温度他)。
②別布を用意する手間が省ける。
③ブロードぐらいの厚さなら共布でも問題はない(厚くなりすぎに注意)。
④見返しは、一部を除いて共布が理想的。
という理由ですが、製品でポピュラーなナイロンシャーでも構いません。
好きな方を使用してください。

手袋 型紙70ページ

皮手袋は29ページ左、レースの手袋は30ページ右
手袋の長さは4種類です(ロング、セミロング、ハーフ、ショート)
用尺　幅9cm×手袋の長さ(9cm、8cm、6cm、4cm)
布は、綿、絹、化繊ジャジィーとナイロントリコットを使用。

縫い方要点
①ミシン針は7号か、薄物用を使用。
②ニット用の糸を使用する。
③下に薄紙を敷いて縫う。

縫う順序
①袖口は0.5cm裏に折って縫う。
②布を中表に合わせて0.5cmの縫いしろで縫う。親指側が「わ」なので注意。
③親指の間に切り込みを入れ、縫いしろを0.3cmにカットする。
④表に返す。親指の部分は細い棒を使って丁寧に押し出す。

ロングドレス応用I

●映画、ビデオ、文学、絵画、写真集、服飾関係資料…。たくさんの美しいものに接して、想像力・創造力を高めましょう。資料を正確にミニチュア化する楽しみ方もありますが、この本では、着せ替え人形遊び・手作り遊びの自由さを優先して作ってあります。

第二帝政時代。「ウージェニー皇后と宮廷の貴婦人達」風の優美な遊び

11 ピンクのシャンタンでクリノリンのドレープドレス

着付け順●髪を結う●ドレス●ペチコート①②●ロング手袋●チョーカー●イヤリング●ブレスレット●靴

作り方／18・34右・右・7左・61ページ左　型紙／65・67・70ページ・巻末

●第二帝政時代…(1852〜1870)フランス皇帝ナポレオン一世の甥・3世が大統領に選出され、クーデターで独裁者となり帝位についてから、独仏戦争敗戦等によって退位するまでの時代。
●「ウージェニー皇后と宮廷の貴婦人達」…ウインターハルター画。ナポレオン3世皇后ウージェニー(1826〜1920)はスペインの大貴族の娘。フランスの宮廷生活の中心として流行界に君臨し、クリノリンスタイルのドレスを好んだ。
●シャンタン…つむぎ風のフシ糸を折り込んだ布。本来は絹、現在は素材も厚さも各種ある。

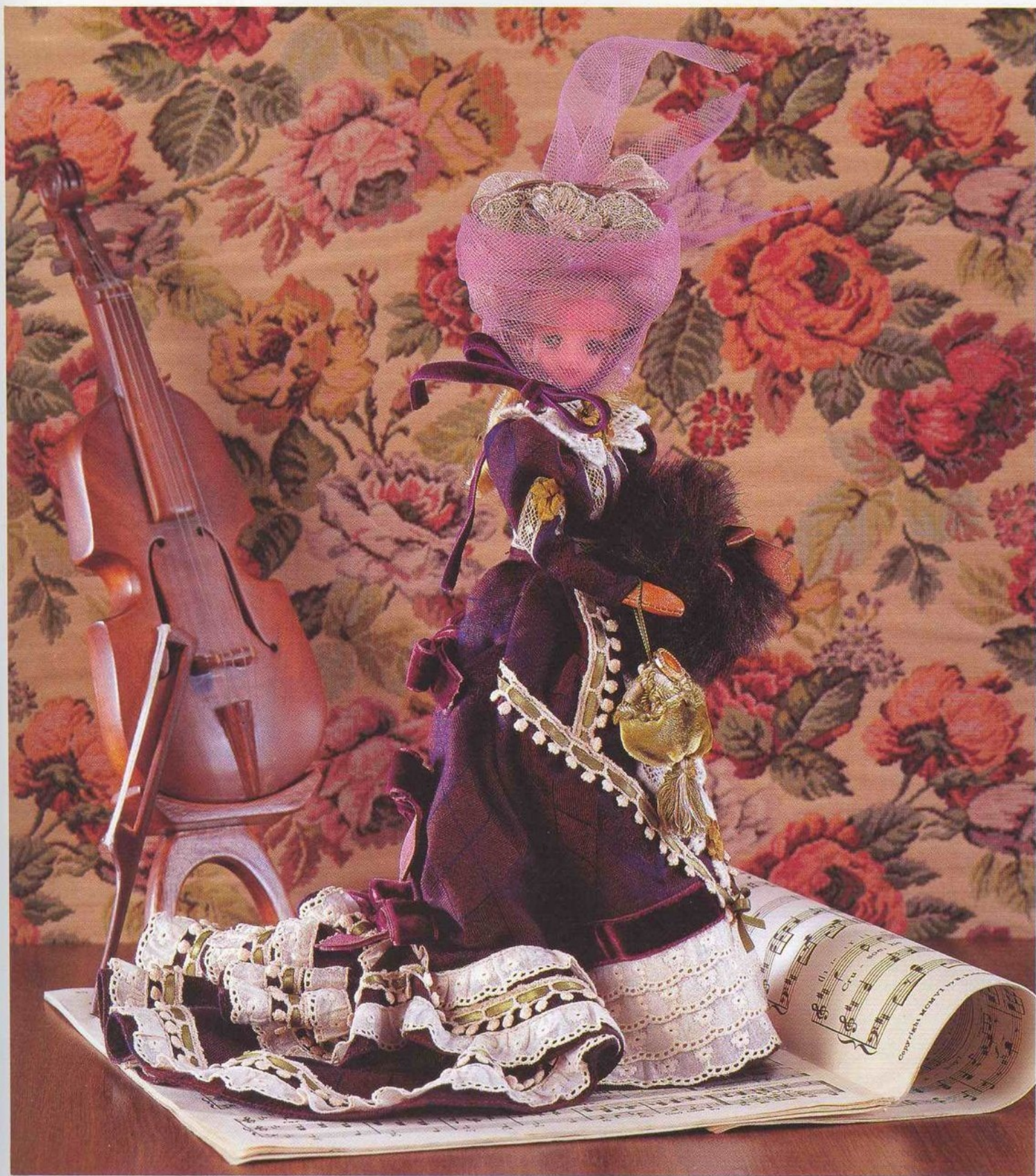
●人形／着物マリーン(1986・11発売¥2,980)

●「ルードヴィヒ」…ビスコンティー監督、ロミ・シュナイダー出演の映画。バイエルン国王ルードヴィヒと一緒に乗馬する、従姉・オーストリア皇后エリザベートのイメージ。

貴族や進歩的な女性の乗馬姿、「ルードヴィヒ」のワンシーンのように。

12 グレーのシルクで作るクリノリンの乗馬服スタイル

着付け順●髪を結う●シャツ(レオタード式+リボン)●スカート●ジャケット●ペチコート③●シルクハット(+ベール)●皮手袋●靴

作り方／27・29左・61左ページ　型紙／64・66・68〜70ページ・巻末

お散歩は、小さな歩幅で

13紫色木綿のバッスルスタイルのお出かけ着

着付け順●ブラウス(レオタード式)●スカート●ペチコート⑥●ボンネット●ベール●皮手袋●バッグ●マフ●靴
作り方／28・29左・61左ページ　型紙／64・66・70ページ・巻末

●人形…ジェニー　撮影協力／額絵／アンティーク手袋と台＝ペニーワイズ恵比寿店　☎03-3449-8646

19世紀末、「赤毛のアン」が夢見た、ふくらんだ袖とベル型のスカート

14 クリーム色系花柄木綿のアワーグラスシルエット

着付け順●髪を結う●スカート●オーバーブラウス●ペチコート⑤●カノティエ●ベール●皮手袋●バッグ●靴●パラソル

作り方／30左・29右・61左ページ　型紙／64・66・67・70ページ・巻末

●「赤毛のアン」…カナダの女流作家モンゴメリー（1874〜1942）の長編少女小説。1908年刊。カナダのプリンスエドワード島を舞台に赤毛の少女アンと村の人々の生活を描く。ミーガン・フォローズ主演で映画化されている。
●アワーグラスシルエット…1890〜1895頃の、胸を豊かに胴を細く裾を開いた、砂時計の形に似せた服。1945頃の胸と腰を膨らませ、ウエストを極端に絞めたスーツも同名で呼ばれる。
●カノティエ…山が低く平らでツバも水平な、男女がかぶる麦わらなどの帽子。

アールヌーヴォーの流麗なスタイル

15 白いレース飾りのブラウスとバッスルのスカート

着付け順●髪を結う●スカート●オーバーブラウス●カノティエ●ショート手袋●アクセサリー●靴●ショール●バッグ

作り方／30ページ右・29ページ右　型紙／64・66・70ページ

●アールヌーヴォー（新しい芸術）…19世紀末、イギリス・ベルギー・フランス等から始まった新様式。植物の枝やつる風の曲線使いが特徴。

●人形…エイティーンジェニー

16世紀ルネッサンスの荘厳なモードのアレンジ

16 青い別珍で作る、レースのひだ衿を立てたドレス

着付け順●髪を結う●ドレス●ペチコート④ショート⑤●チョーカー●イヤリング●指輪●靴●宝冠

作り方／32・34左・61左ページ　型紙／64・65・67・68ページ・巻末

●ルネッサンス（再生）…14世紀末～16世紀、全ヨーロッパに波及した文化全般の革新運動。

●人形…2体ともジェニー（流行通信）　撮影協力／ミニブック・皮革装丁本＝ペニーワイズ恵比寿店

17世紀末、ルイ14世の愛妾は帽子に名を残した

17 ピンク系ジャカードのバロック風ドレス

着付け順●髪を結う●ドレス●ペチコート④⑤●チョーカー●イヤリング●ボンネ・ア・ラ・フォンタンジュ（帽子）●ハーフ手袋●羽扇

作り方／33・34・61左・17右ページ　型紙／67・70ページ

●ルイ14世…(1638〜1715)フランス王。1643年即位。絶対王政最盛期を招き、ベルサイユ宮殿を建て、太陽王と呼ばれた。
●ジャカード…機械織の複雑な組織や紋織布。
●バロック…17世紀初〜18世紀半、全ヨーロッパを風靡した様式。流動感、現実感が強く、荘重。
●ボンネ・ア・ラ・フォンタンジュ…ルイ14世の愛妾フォンタンジュが、狩で乱れた髪を自分のガーターでまとめたのが契機。小さなキャップとヒダ飾り、長い垂れの複雑な頭飾りになった。

戴冠式の絵や「戦争と平和」、ナポレオンI世の帝政時代の好み

18 エンパイアスタイルのローンのドレス

●着付け順●髪を結う●セミロング手袋●ドレス●チョーカー●イヤリング●ティアラ●靴●羽扇

作り方／50ページ　型紙／64・65ページ・巻末

●戴冠式の絵…ナポレオンと皇后ジョセフィーヌの戴冠式を描いたループル美術館蔵の大作。
●「戦争と平和」…ロシアの作家トルストイ（1828～1910）の代表作。ナポレオンのロシア侵攻前後、ロシア貴族ピエールとナターシャを中心に描く壮大な物語。ヘップバーン主演で映画化。エンパイア…はナターシャルックと呼ばれた。
●ナポレオン（一世）…（1769～1821）砲兵士官としてフランス革命に参加。のちクーデターで政府を樹立。1804～1814皇帝に即位（第一帝政）。1812ロシア侵攻失敗等によって退位し、流刑に。1815脱出・復位したが、再度流刑になり、没した。
●エンパイアスタイル…大きい衿ぐり、小さなパフスリーブ、ハイウエストと細いスカート、飾りベルトのギリシャ風ドレスとアップ髪。

●人形…エイティーンジェニー（茶髪）

51 ページ19　縞柄のローブ・ア・ラ・フランセーズ

●身頃／前中心身頃1枚・前脇身頃2枚・後ろ身頃2枚・袖2枚（計7枚＋袖口フリル2枚）…67ページ
●スカート兼オーバースカート／E1枚・B2枚・C2枚・後ろプリーツスカート1枚（計6枚）…巻末　●パニエ…67ページ（作り方44ページ）
●ペチコート③…作り方61ページ左　●ショール・チョーカー・イヤリング・ブレスレット…44ページ右

材料　縞柄木綿地………90cm幅×70cm　モスグリーン綿サテン……20cm×26cm
モスグリーンサテンリボン　0.6幅250cm　モスグリーングログランリボン0.6幅85
ベージュレース地…………20cm×22cm　ベージュレース……… 6cm幅×100cm
モスグリーングログランリボン2.5幅25　ベージュサテンリボン　0.6cm幅×24cm
スナップ……………………2個　ピンクの花 ……………………適宜

裁断

①前中央身頃とスカートEをモスグリーンサテンで裁つ。スカートEは裾で1cm、ウエストラインは図の寸法を切る。
②横縞に縁どり布、スカートフリル、袖口フリルを裁つ。
スカート裾縁どり2cm幅160cm　スカートE裾8cm幅20cm
スカート脇フリル5.5幅170cm　スカートEフリル5.5幅50
③袖は横縞、他はすべて縦縞に布目を合わせて裁つ。

後ろスラッシュ開きをつくる

①1.8×8cmの縁どり布を2本裁つ。
②後ろプリーツスカートの切り込み位置から左右に①の縁どり布を中表に載せ、0.3の縫いしろで縫う。
③スラッシュ開きの切り込みを入れる。
④縁どり布を0.3の縫いしろに巻くようにし、後ろプリーツ布の裏に折り縫い押える。
⑤裏から左右の縁どり布の下端を合わせ、しっかり縫う（スラッシュ開きの底になる）。
⑥後ろプリーツを型紙通り畳み、しつけでとめる。奥ひだはとめない。

左図説明　左後ろ身頃には後ろ中心から1cm持ち出しがあり、ここに右プリーツが重なる。右後ろ身頃は、後ろ中心から裏に折り、スラッシュ開きは右後ろ身頃の奥ひだになる。

⑦後ろ身頃端と後ろプリーツ奥ひだの端を中表に合わせ0.6幅12cmサテンリボンと縫い代0.5で縫う。
⑧身頃の上にプリーツ布を重ね、しつけでとめる。
⑨斜線部分をカット、2×5の共布バイアステープでくるむ。

⑩右後ろ身頃は身頃と奥ひだ裁ち端をプリーツ布でくるむようにしつけを縫い直し、バイアステープでくるむ。

身頃

①前中央身頃にベージュレース地を重ね、上端を0.5cm折って縫う。
②①に前脇身頃を縫い合わせ、縫いしろを脇側に倒し、表から押え縫いをする。
③前後身頃の肩を縫い合わせる。
④袖口フリルの端を0.5cm折って縫い、袖口と中表に合わせて縫う。
⑤6幅×15のレース中央にギャザーを寄せ、袖口カフスの縫いしろに縫いとめる。
⑥肩の縫い代は開き、衿ぐりに固定。
⑦身頃に袖をつける。
⑧袖下～脇を縫う。

スカート

①フリルを作る。
左図の要領で上下端を始末し、5.5×85cmを2枚と5.5×50cmの横縞のフリルを作る。
②スカートEにレースを重ね、裾に横縞になるよう別布を縫い合わせる。
③①の5.5×50cmフリルにギャザーを寄せ、波形に縫いとめる。
④スカートBとCを縫う。
⑤スカートCに後ろプリーツスカート部分を上端0.5残し縫う。
⑥スカートの裾に2×160cmの布で縁どりする。
⑦B端を外表に折り（左図）際を押え縫いする。

⑧5.5×85cmのフリルにギャザーを寄せ、Bの上面につける。上端はタックをとり下端はカーブの下に入れ込む。ぐし縫いの際を2ヵ所縫いとめる。
⑨スカートE両脇にスカートBの端を中表に縫う。
⑩スカートE、B、Cのウエストにタックをたたむ。
⑪身頃のウエストにスカートを縫い合わせる。縫いしろは身頃側に倒し、上から押え縫いする。
⑫前中央身頃に0.6幅のグログランリボン40cmを交互に縫いとめ、編み上げを作る。

⑬スカートBのフリルに6cm幅レースをとめる。
下から上に順に縫いとめ胸で蝶結びにする。

⑭スカートE前面にグログランリボン、スカートBのつけるレース上にサテンリボンをつける。
⑮袖口にグログランリボンを0.6幅20cmを結ぶ。
⑯後ろスラッシュ開きにスナップ2個、衿ぐりとウエストのあたりにつける。

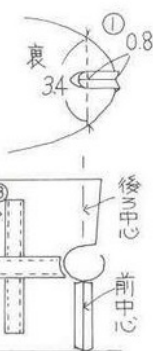
（44ページに続く）

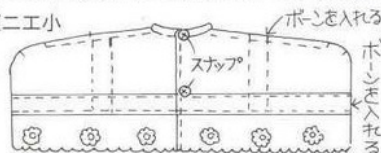
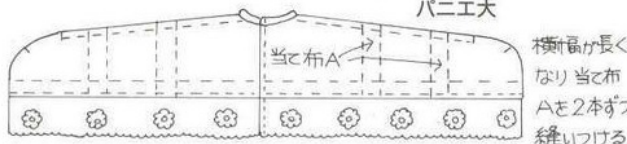
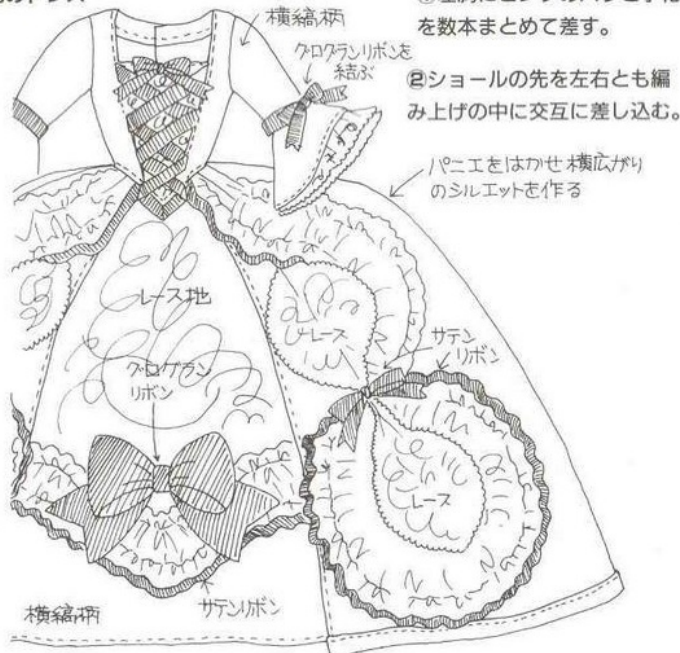
4ページ3 51ページ19 52ページ20 小物

●パニエ(大・小)…型紙67ページ

材料(カッコ内は大)白の木綿地…25cm×25cm(30cm)　スナップ…2個
洋裁用のボーン……………0.4幅×41cm(57cm)　0.8cm幅×8cm(16cm)
白綿レース…2cm幅×45cm(60cm)

パニエ(カッコ内は大)

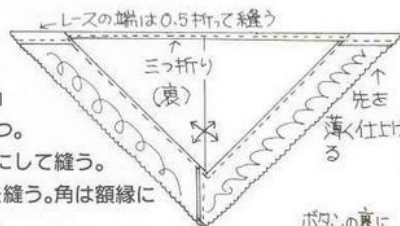
①パニエの両脇を縫い、縫い代を開き、角を縫い込む。
②当て布A2cm×9cmを2枚(4枚)、当て布B2cm×5cm(9cm)を2枚ずつ裁ち、長辺を0.5cm折る。
③当て布ABを図のようにパニエの裏に縫いとめる。
④パニエの前中心を中表に縫い、裾を1.5cm折り、白綿レースと一緒に押え縫いする。

⑤④の上を1cm間隔で縫い、中に0.4幅のボーンを通す。
⑥当て布Bに0.8幅ボーンを入れ、ウエスト縫いしろの手前で切る。
⑦2.5×15cmのバイアス布を裁ち、外表に2つに折る。
⑧⑦をウエストに切り込みを入れて縫う。
⑨後ろ端を0.5cm折って縫い、スナップを2個つける。

※ボーンが手に入らない時は針金を代用しても良い

19のドレス

①左胸にピンクのバラと小花を数本まとめて差す。
②ショールの先を左右とも編み上げの中に交互に差し込む。

51ページ19 52ページ20 小物

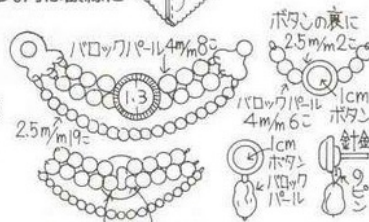
●船…型紙70ページ

19のショール

材料　黒いデシン20×20cm
黒チュールレース5.5幅63cm
①黒デシンをバイアスに裁つ。
②バイアス部分を三つ折りにして縫う。
③縦横を0.5折り黒レースを縫う。角は額縁に仕上げ、縫いしろ0.5に切る。

19のアクセサリー

①パール釦にチラシ他から切り抜いた名画の女性の顔を貼る。
②ペーパー用ニスを2〜3回塗り、艶をだす。
③ビーズ、アクセサリーパーツを組み合わせる。

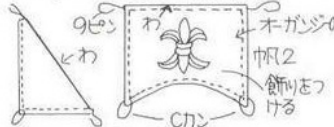
ボタンの裏の穴の両脇に小さいパールを通して支えにする

ボタンの穴に針金を巻き、固定しピアス用の棒を作る

20のイヤリング、ネックレス

エメラルドのチェーンストーンを右図の寸法に組み合わせる。石と石の間にCカンで下げ穴付エメラルドをつける。

20の船

材料　金色サテン9×8cm・金茶色フェルト7×6cm・ピンクオーガンジー20×20cm・金のチェーン・針金・アクセサリーパーツ・厚紙・楊枝・直径3mmの棒15cm・発泡スチロール・オーガンジーテープのブレード15cm

①オーガンジーで帆を裁ち、縫う。
②帆1〜5のわの部分に9ピンを通し、他の角にCカンをつける。
③棒を7cmと6.5cmに切り、楊枝を2cmに切って3本用意。左下図を参照して飾りつける。
④厚紙で船・サイドを切り、フェルト・サイドを貼る。
⑤サテンで船・サイドを切り、前後をを縫い合わせる。
⑥⑤の裏に④のフェルトを貼った面を貼る。(両側共)
⑦⑥の内側に適当な形にカットした発泡スチロールを貼り、上からフェルト(甲板)を貼る。
⑧船のサイドと前面にアクセサリーパーツを針金で縫いとめる。
⑨③の棒2本と9ピンを甲板に差し込み、底で固定する。
⑩帆は楊枝につけ、チェーンを渡しかける。各部分はCカン、9ピン、針金で丁寧につなぐ。最後にチェーンを少したるませてつける。サイドと船首のアクセサリーパーツはピアス使用。ブルーグレーのオーガンジーブレードを波に見立てて底を隠すようにとめつける。羽扇の作り方は17ページ右を応用。

52 ページ20　ローズ系織り柄布のローブ・ア・ラ・フランセーズ

●身頃／前中心身頃1枚・前脇身頃2枚・後ろ身頃2枚(計5枚)・袖2枚…67ページ　●パニエ…67ページ(作り方44ページ左)
●スカート兼オーバースカート／E1枚・C2枚・D2枚・後ろプリーツスカート1枚(計6枚)…巻末　●ペチコート①…腰部67ページ・作り方7ページ
●ハーフ手袋…70ページ(作り方34ページ)　●ネックレス・イヤリング(作り方44ページ右)　●ヘッドドレス(船)…70ページ(作り方44ページ右)

材料　ローズ色カーテン地90幅75cm　ローズ色の裏地…………10cm×10m
ベージュチュールレース8.5幅240cm　金ブレード…………0.9cm幅×140cm
ローズ色サテンリボン 0.9cm幅30cm　ベージュサテンリボン 0.6cm幅24cm
オレンジ色ソフトチュール10×170cm　金パイピングコード…0.8cm幅×98cm
金ブレード……………5cm幅×4.5cm　パールビーズ2mm、2.5mm、3mm、ナツメ型
金グログランブレード 2.2cm幅210cm　スナップ………………………… 2個

身頃

①ローズ色裏地で1.8×8cmの縁どり布2本と、2×5cmのバイアステープを裁つ。
②43ページ左を参照して、後ろスラッシュ開きと衿ぐりの始末をする。

③前中央身頃上端を0.5折って縫い、前脇身頃に縫い合わせます。前衿ぐりを押さえ縫いする。
④袖口を0.5折って縫い、レースをつける。8.5幅のレースを外表に2つに折り、図の位置にギャザーを寄せ、袖口から0.5の所に縫う。
⑤②後ろ身頃と③前身頃の肩を中表に縫い、縫いしろを開いて衿ぐりにまつりつける。
⑥身頃に袖をつける。
⑦袖下〜脇を縫い表に返す。袖のレースが多く通りにくいので注意する。
⑧2.2×18の金グログランブレードにプリーツを寄せ、袖口のまわりにとめつける。

袖(表)
8.5幅×15cmのレース
2.75
0.5
1.5
この㋻は後で切って2枚にする

袖の前につける
15cm
ローズ色サテンリボン

スカート

①スカートEの裾に共布プリーツをつける。4×65の布を裁ち、下端を0.5折り、縫う。1cm間隔19本のプリーツを折り両端に余分を1cmずつ残す。

1.2カット
E
しっかりと縫いとめる
2.5
スカートCの長さからスカートEの長さを引きCの裾につけるパイピングコードの幅を加えた寸法
縫いしろ
3.5
縫いしろ
プリーツ19本
1　1
カット
1.8　2.5　1.8
2.1
縫いしろ1cm
プリーツの折り線は省略してある

②金グログランブレードを80と85に切り1cm間隔にプリーツを寄せる。上下にしつけをかけ糸の引き加減で波型をつくる。
③スカートEに8.5幅レースをおき上にプリーツを2段、1.6cmの間をあけて縫いとめる。
④スカートCにスカートDを縫う。
⑤8.5幅レースを95に切りスカートDと後ろプリーツ布の間にはさみ、縫う。上端0.5は縫い残す。

E
③
1.6

レース(裏)
折って縫う
⑦
C(表)
11
C(裏)
3
④
0.5
⑤
8.5幅レース
後ろプリーツ布
D(裏)
⑥
パイピングコード

⑥スカート裾を0.5折り金のパイピングコードを縫う。
⑦スカートCの端を図の寸法に外表に折り、際を縫う。
⑧⑤のレースの逆の端から70cm計り、ギャザーを寄せる。Cの折り端に小さなカーブをつけて縫いとめる。
⑨スカートE両脇にスカートC端を縫う。
⑩スカートE、C、Dウエストにタックを畳む。
⑪身頃のウエストにスカートを縫い合わせる。
⑫⑧で残したレースの上端0.7cmにギャザーを寄せ、ウエストにとめつける。

4　1.2　0.5
プリーツ布
2.1
D
E　1.7　C

⑬オレンジ色のチュールを2.5cm幅に切り、幅の中央をぐし縫いする。
2.5×170…3枚重ねてギャザーを寄せ30cmにし③のブレードの間に縫う。
2.5×60…3枚重ねてギャザーを寄せ10cmにし、スカートEにとめつける。
2.5×60…3枚重ねてギャザーを寄せ14cmにし、ウエストにとめつける。
2.5×25…2枚重ねてギャザーを寄せ5cmにし、衿ぐりにとめつける。
⑭前中央身頃に5cm幅のブレードをとめつけ、所々にパールを飾りつける。
⑮金ブレードを後ろ衿ぐり〜前身頃、スカートC端〜裾と縫い、端を輪にする。
⑯チュールの間に1cm間隔に3mmパールをとめる。
⑰後ろスラッシュ開きにスナップをつける。

布が厚いので衿ぐりを裏地で仕上げました。ブレードやレースを飾って裏地を隠しましょう。布が薄い時は共布で縁どりします。

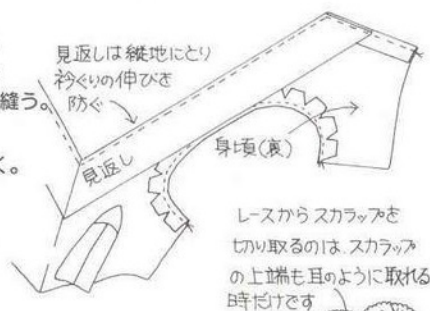
〈続き〉ます。後頭部にスポンジ大ーを巻き、つけ毛で19同様飾ります（ロールで飾るので省略可）。根の髪を5つに分け、ロールのつけ毛をつけます。ロールは先に好みの長さに糸を渡し、同様に両脇に3つのロールをつけます。

54 ページ21 灰青色と灰茶色のイブニングドレス

●身頃／前後身頃1枚・見返し1枚…66ページ
●スカート／E1枚・D2枚…巻末
●オーバースカート／A'1枚・C'4枚・D'2枚(計7枚)…巻末

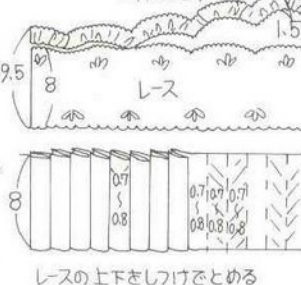
材料　灰茶綿ジャカード70cm×30cm　薄茶化繊モアレ地……90cm幅×50cm
灰青レース…………8cm幅×160cm　灰青スカラップレース 15cm幅200cm
灰青楊柳カットベルベット90幅50cm　灰青サテンリボン…1.3cm幅×125cm
灰青スパークハーフ…12cm幅×54cm　スナップ………………………3個

身頃

①灰茶綿ジャカードで身頃を、化繊モアレ地で見返しを裁つ。
②身頃・見返し衿ぐりを中表に縫う。表に返し、押え縫いする。
③ダーツを縫い縫いしろは開く。
④袖ぐりに切り込みを入れ、裏に0.5折り、押え縫いする。
⑤脇を縫う。

レース

①この作品では9.5cm幅ブルーのレースとブルーのスパークハーフを一緒に紅茶染めしたものを使用。
②レースは両耳の一方をカットしてスカラップレース、プリーツレースとして使用。プリーツレースは55cm幅位に折っておく。

スカート

①それぞれの布でスカートの部分を裁つ。

灰茶綿ジャカード	薄茶化繊モアレ	灰青楊柳カットベルベット
スカートE(裾で1cm平行に出す) バイアステープ(途中はぎあり) 4.5cm幅×85cm 3.5cm幅×70cm	スカートD 2枚 スカートC'2枚	スカートA'1枚 スカートC'2枚 スカートD'2枚

②灰青楊柳A'の裾の裁ち端を隠すように、スカラップレースを重ねてのせ縫いとめる。
③楊柳A'上端を0.5折って縫い、両端にタックをたたむ。
④スカートE裾を0.5折って縫い、③のA'を図のようにしつけでとめつける。
⑤モアレ・スカートD・後ろ中心を縫い開き口を作る。
⑥⑤の裾を4.5cm幅の綿ジャカードで縁どりする。

⑦化繊モアレ・スカートC'・短い方の脇を中表にし、裾から7.5cm縫い、残りを0.5内側に折り、押え縫い。
⑧⑦の裾を3.5cmの綿ジャカードで縁どりする。
⑨灰青楊柳D'の後ろ中心を縫う。
⑩⑧の長い方の脇に図のように4.5cmずつ3本のタックをたたみ、楊柳スカートC'とD'の間にはさみ込んで縫う。

⑪C'D'の裾にスカラップレースを裁ち端に重ねて縫う。

⑫灰青楊柳C'と化繊モアレC'の上端を中表に合わせて縫う。
⑬化繊モアレ・スカートD・短い方の脇に右図の寸法にギャザーを寄せる。④のスカートE・両脇に中表を合わせて縫う。
⑭スカートEとDの裾にプリーツレースを2段にD 縫いとめる。A'下に1段めプリーツ上端がくる。プリーツはDに裾で3cm、上で2.3cmだけ出してつける。プリーツ両端は裏に0.5折りDスカートにまつりつける。
⑮⑭のスカートを外表に2つに折りEとDの接ぎ目をきっちり合わせる。
⑯⑪のオーバースカートを中表にし、灰青楊柳C'の短い方の端をDに縫い合わせる。その縫い線をDに延長し、上から6.5cmの所まで縫う。
⑰⑯縫い線の裾から13cmの所から縫い止まりまで3.5cmに縮める。
※足を入れる部分と後ろにわかれる。

⑱灰青色楊柳のD'の上端にギャザーを寄せ、10cmに縮め、化繊モアレ地C'の後ろの裾に縫う。
⑲スカートのウエストにタックをたたむ。
⑳身頃ウエストとスカートを縫う。
㉑左図を参考にしてオーバースカートC'(化繊モアレ)の裾と布目線の交点☆をつまんでウエストの後ろ端にとめる。布の流れに合わせて2〜3本のタックをウエストにつまんでとめつける。
㉒ウエストの縫い目の上にスカラップレースをとめつける。
㉓灰青色のスパークハーフを下図の寸法でくくりドレスにとめつける。

（続き）の枕にします。18 で三つ編み飾りを作った部分は、他と同じようにロープ状にし、つけ毛をつけて小さなシニヨンにまとめます。ドレスのラインが細いときは、ヘアスタイルも小さくまとめた方が、時代の雰囲気が出るようです

54 ページ21　灰青色と灰茶色のイブニングドレス（続き）

●ペチコート⑨…作り方47ページ左　●羽扇…17ページ右
●ロング手袋…70ページ・作り方34ページ右
●マフ・チョーカー・ネックレス・ブレスレット・イヤリング…47ページ左

㉔後ろ開きにスナップ3個とめる（上端、ウエスト、オーバースカート）。
㉕灰青のリボンをとめつける。（20cm2本、23cm2本、35cm 1本）
20cmのリボン…後ろウエスト・左脇プリーツ
23cmのリボン…後ろオーバースカートのスナップ上
右脇プリーツ
35cmのリボン…灰青楊柳D'後ろ中心上端
㉖身頃と前スカートにビーズをとめる。
㉗左肩スパークハーフの縫い目にリボンをまつり、縫い目を隠す。

バッスルペチコート⑨

材料　白いひも………1cm幅×30cm
チュール…………44cm×25cm

①チュールを11×25cmに4等分する。
②2枚ずつ1cmずらして重ね上から5cm位置にギャザーを寄せ、4cmに縮める。
③ひも中央に②のチュールを縫い、2つ折り。
④左右のひもを幅半分に折って押え縫い。

マフ

材料　金チェーン30cm
フェイクファー8×9cm
しずく型パール…1個

チョーカー、ネックレス、ブレスレット、イヤリング

54 ページ21　茶色のクローク

●ケープ袖2枚・後ろ脇身頃2枚・後ろ身頃2枚…68ページ
●スタンドカラー2枚・前身頃2枚・後ろペプラム2枚…69ページ
●見返し2枚…巻末

材料　茶色綿サテン18cm×38cm　茶系綿ジャカード16cm×40cm　茶色ブレード2cm幅×42cm　茶色フリンジ7.5cm幅×47cm　ひも留金4個　茶色ひも110cm　パール2.5mm・3mm　ナツメ型

袖・ペプラム・衿

①表を綿サテン、裏を綿ジャカードで裁ち、中表にして縫い返す。
②表から押さえ縫いする。

身頃

①前身頃ダーツを縫い、前後身頃の肩を縫い合わせる。
②前身頃・後ろ身頃の袖ぐりに切り込みを入れ、後ろ脇身頃の袖ぐりは0.5折り縫う。
③袖をつける。前身頃袖のつけ止まりから後ろ身頃の袖ぐりにギャザーを寄せた袖山を縫い、続けて後ろ身頃と後ろ脇身頃を、間に袖・部分をはさんで縫う。
④後ろ脇身頃のウエストから下にペプラムの脇▲部分を中表に合わせて縫う。
⑤後ろ背中心を中表に縫い合わせる。
⑥袖・後ろペプラムのタックを畳み、ペプラムの上に袖タックを重ね、後ろ中心を突き合わせ、縫う。
⑦後ろ身頃のウエストに⑥を中表に縫う。
⑧前後袖ぐり、後ろ切り換え線、後ろウエストと続けて押え縫いする。
⑨見返しを綿ジャカードで裁つ。
⑩身頃に衿と見返しを中表にして縫い、表に返す。
⑪裾、前端、衿ぐりを押さえ縫いする。
⑫身頃の裾と袖の前裾にフリンジを縫いとめる。
⑬図参照でブレードをとめ、両端を袖にとめる。
⑭細ひもで衿と前端に飾りをつける。
⑮細ひも先を金具で留めナツメ型パールをつける。
⑯衿と前端にパールをとめる。

56 ページ22　象牙色のウエディングドレス

●前後身頃1枚・見返し1枚…66ページ
●スカート／E1枚・C2枚…巻末　●ペチコート⑨…作り方47ページ左
●オーバースカート／B'2枚・D2枚(計7枚)…巻末

材料	
象牙色カーテン地90cm幅35cm	白レース地……………90cm幅×40cm
白両耳レース……… 5cm幅×760cm	白グログランリボン1.5cm幅×310cm
白絹薄地…………………20cm×25cm	パールビーズ…2.5mm・ナツメ型適宜
白レースモチーフ（5cm幅11cm）1枚	スナップ…………………………2個

身頃

①見返しを白絹薄地で裁ち、46ページと同様に縫う。

オーバースカート

①白レース地でスカートB'とDを裁つ。
②D後ろ中心を上端から11cm残して縫い合わせる。
③B'の短い方を縫い、100cmのレースにギャザーを寄せ、裾に縫い合わせる。
④170cmレースにギャザーを寄せ、D裾に縫う。
両脇、後ろ中心はそれぞれ33cm、12cmをそのまま縫う。

⑤B'の布目線と中央の接ぎ目をぐし縫いする。
⑥Dの上端にタックを3本たたみ、4cmにする。
⑦イを1針つまんでイ'にロを1針つまんでロ'にとめる。

スカート

①スカートEを裾で1cm平行に出して象牙色カーテン地と白絹薄地で裁つ。
②スカートCを裾で6cm平行に出して、象牙色カーテン地で裁つ。
③スカートE裾を中表に縫い、表に返す。
④5cm幅レースを50cmずつ中表にし、上端にギャザーを寄せ、Eの裾に縫う。
⑤グログランリボン4.5cmで下図の飾りを作り、④のレースを開いて縫う。
⑥オーバースカートB'のウエストにギャザーを寄せ、Eに重ねる。ぐし縫いの糸を引いて寸法に縮め、Eに縫いとめる。

⑦スカートC・後ろ中心を縫い、開き口を作る。
⑧裾にグログランリボンを縫う。(下図参照)

上端はややいせ込んで縫う
⑨5cm幅レース中表に2枚合わせてギャザー
⑩グログランリボン
裾にグログランリボン

⑨5幅レース200cmずつを中表に合わせ、上端にギャザーを寄せ、Cの裾に縫う。
⑩⑨の上端を隠すようにグログランリボンを縫いとめる。
⑪下図を参照してレースをとめ、上からパールビーズを飾る。

約5.5　3.7　レース表　グログランリボン　7~8

⑫Cの裾上17cmの位置～上端までギャザーを寄せ、5cmに縮める。
⑬オーバースカートDを間に挟みスカートE・Cの脇を縫う。

スカートE　オーバースカートB'　オーバースカートD　スカートC　表地と裏地の2枚重ね

⑭ウエストにタックをたたむ。

スカートE　2.5　1.5　1.7　0.6　スカートC

⑮身頃のウエストにスカートを縫い合わせる。
⑯身頃とスカートの前面にレースモチーフをとめる。
⑰グログランリボン、20cmと25cmでリボン飾りを作り、オーバースカートのイ'ロ'にとめつける。
⑱グログランリボン24cmで飾りを作る。オーバースカートB'左右のギャザーライン、下から13cmの位置に飾りをつける。

レースモチーフ　オーバースカートB　イ20cm　ロ25cm　オーバースカートD
パール3こ　パール5こ　パール5こ
右図の位置3ケ所を糸でくくりドレスに縫いとめる　糸を隠すようにパールビーズを飾る

⑲スカートE・Cの縫い目の際を左右よく合わせ、裾から5のところからオーバースカートDの付け位置の下までを縫う。足の入る筒部分Eと後ろに引く部分とにわかれる。
⑳後ろ開きにスナップ2個つける。
㉑バッスルペチコート(47P)を作る。

42 ページ18 エンパイアスタイルのローンのドレス

●身頃／ハイウエスト前後身頃2枚・ショートスリーブ2枚…64・65ページ
●スカート兼オーバースカート／E1枚・D"2枚＋リボン…巻末 ●羽扇…17ページ右
●セミロング手袋…70ページ（作り方34ページ右） ●ティアラ・チョーカー・イヤリング（50ページ）

材料 綿ローン…………55cm×40cm（綿ローンのハンカチ45cm×45cm2枚） 金ラメ入り両耳レース1.5cm幅×95cm 金ラメ入り白ブレード0.8cm幅×60cm スナップ2個 生成の綿モアレ…………30cm×20cm 天使の飾り 金・銀………… 各1個 角小ビーズ 金・銀………… 適宜 金ラメ入り白レース6.5cm幅×130cm 3mm丸ビーズ 金・パール…… 適宜 竹ビーズ 金・銀……………… 適宜

身頃

①身頃をローン・モアレで裁ち、ローン表にモアレ裏を合わせる。
②衿ぐりを縫い、表に返す。
③胸のダーツをローン・モアレ一緒に縫う。縫いしろに切り込みを入れ、割る。
④後ろ端を0.5折り、衿ぐりと続けて縫い押さえる。
⑤袖をローンで裁ち、共布のバイアス1.5×6で袖口を縫い、表に返して押え縫いをする。
⑥身頃に袖をつける。前後間違えないよう注意。
⑦袖下〜脇を縫う。

スカート

①綿ローンでプリーツの飾りを作る。4×60に裁ち、裾を三つ折りし、押え縫いをする。
②0.5間隔に1cmのタックをたたむ。
この作品はハンカチの縁柄を利用、端はよりぐけを解き、三つ折り縫いしてある。
③スカートEを綿モアレで丈を1cmカットして裁つ。
④②のプリーツをEの裾に0.5cmの縫いしろでつける。
⑤Eを中表に折り、開き口を4.5cm残して縫う。
開き口は0.5cm裏に折り、押さえ縫いをする。
⑥スカートD"を布目を正バイアスに合わせて裁つ。
⑦D"の短辺を中表に縫い、裾は0.5cm折り、押え縫い。

⑧スカートD"裾に6.5幅レースをつける。前はD"裾に合わせ、後ろに行くほどレースがD"裾から出るように縫いとめる。
※ギャザー分量も前は少なく、後ろに行くに従って多くする。
⑨⑧のレースの縫い目を隠すように1.5幅レースをつける。
⑩D"前中心の縫い目に1.5幅レースをつける。
6.5幅レース部分は、タックをとってつける。
⑪身頃前中心も1.5幅レースをつける。
⑫スカートD"を中表にし、開き口4.5残して縫い、開き口を作る。
⑬スカートE・D"を重ね、ウエストにタックを畳み、ウエストをしつけでとめる。

⑭身頃ウエストに⑬のスカートを縫い合わせる。
⑮リボンを作る。綿ローンを7×20、7×30に裁ち、中表に合わせて縫い返す。
⑯先にビーズをつけ、2枚の上端を重ね、タックを畳んで縫う。

⑰⑯のリボンをドレスの後ろ上前ウエストの少し下に縫いつける。
⑱衿ぐり、スカート前中心、ウエストにブレードをまつりつける。
⑲ビーズを飾りつける。（下図参照）

⑳後ろ開きにスナップを2個つける。

ティアラ

イヤリング

チョーカー

1連と3連を2本作る

羽扇の作り方は
17ページ右参照

ロングドレス応用II

●ジェニー達は多種類なので「所有・収集の楽しみ」が大きく、着こなしが上手なので「作る楽しみ」も大きいです。お人形に合ったドレスを作り、ドレスに合った髪型を作り、小物作り、コーディネート、背景セット、撮影、着替え…と、遊びは尽きません。

18世紀・ロココ。ルイ15世の愛人ポンパドール夫人の時代

19 縞柄のローブ・ア・ラ・フランセーズ

着付け順●髪を結う●ドレス●パニエ小ペチコート③●ショール●チョーカー●イヤリング●ブレスレット●靴

作り方／43・44・61左ページ　型紙／67ページ・巻末

●ロココ(岩石)…(1723～1760頃)バロックの後、ルイ15世時代の装飾様式。曲線過多で濃厚・複雑な渦巻き、唐草、花飾り等を多用した。

●ルイ15世…(1710～1774)フランス王。1715年即位。14世の曽孫。治世にポーランド継承戦争・オーストリア継承戦争・7年戦争等があった。

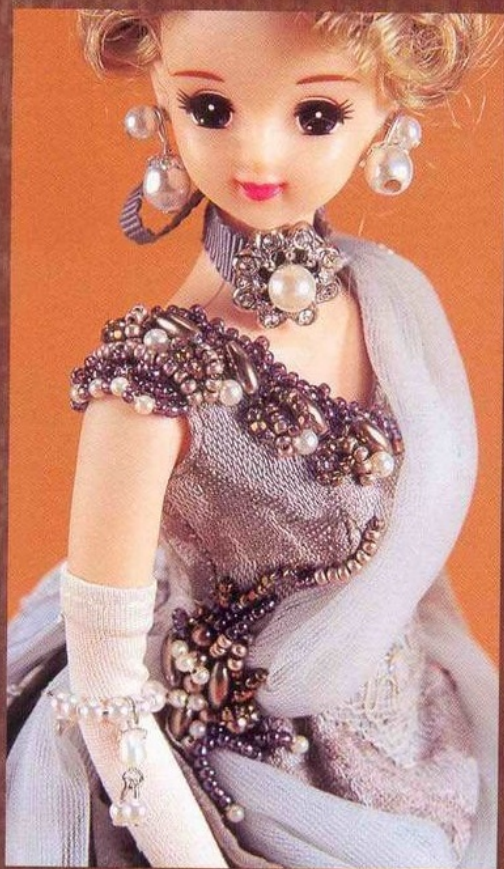
●ポンパドール(侯爵)夫人…ロココのファッションリーダー。花やリボンで華やかに飾ったローブ・ア・ラ・フランセーズとアップ髪が有名。

ロココの爛熟期。ルイ16世の王妃マリーアントワネットの時代

20 ローズ系織り柄布のローブ・ア・ラ・フランセーズ

着付け順●髪を結う●ドレス●パニエ大●ペチコート①●ハーフ手袋●ネックレス●イヤリング●靴●ヘッドドレス(船)●羽扇

作り方／45・44・7・17右・34右ページ右　型紙／67ページ・70ページ・巻末

●ルイ16世…(1754〜1793)フランス王。1774年即位。財政刷新の努力をしたが効果をあげ得ず、フランス革命を誘発し断頭台で処刑された。
●マリーアントワネット…ルイ16世の王妃。(1755〜1793)オーストリア君主、神聖ローマ皇帝フランツ一世と妃マリアテレジアの末娘として生まれ、革命の際、断頭台で処刑された。

●クローク…袖なしの外套。着た形が、釣り鐘（クロシュ）に似ていることからついた名前。

 ●人形…エイティーンジェニー

異素材、色、シルエット。複雑さを楽しむバッスルスタイル

21 灰青色と灰茶色のイブニングドレスとクローク

着付け順●髪を結う●ドレス●ペチコート⑨(バッスル)●ロング手袋●チョーカー●ネックレス●イヤリング●ブレスレット●髪飾り●羽扇●クローク●マフ●靴

作り方／46・47・34ページ右・17右　型紙／66・68・69・70ページ・巻末

豪華なレースのドレス、トレーンを引いたミリタリー調のジャケット

22 象牙色のウエディングドレスとジャケット

着付け順●髪を結う●ドレス●ペチコート⑨(バッスル)●ロング手袋●イヤリング●ジャケット●ヘッドドレス●靴

作り方／48・49・47左・34右ページ　型紙／66・68・69・70ページ

●トレーン…後ろに引きずるように長い部分。スカートの裾や、服の肩や背につけた部分など。
●ミリタリー調…軍服の要素を取り入れた、直線的・機能的なデザイン。オフィサーカラー(士官衿)と呼ぶ首に添った立ち衿を多用する。

●人形…エイティーンジェニー(黒髪)

絢爛豪華なオペラの舞台衣装風。時代考証にとらわれずに。

23赤いローブとハイウエストの黒いドレス

着付け順●髪を結う●ドレス●ローブ●ペチコート⑤●ネックレス●イヤリング●靴

作り方／59・60・61左ページ　型紙／64・65・67・68ページ・巻末

胸のボタンはローブと両方で生かすアイディアです。

●人形…リナ（黒髪）

58 ページ23　ハイウエストの黒いドレス

●身頃／基本身頃Ⅱ前中央身頃1枚・前脇身頃2枚・後ろ身頃2枚・肩布2枚・見返し1枚（計8枚）…65ページ　パフスリーブ小4枚・カフス2枚…64ページ
●スカート／D'2枚・D''2枚（計4枚）…巻末

材料			
黒系綿ジャガード…80cm×30cm	グレー系ジャカード…80cm×30cm	黒化繊地…20cm×25cm	金合成皮革のひも直径…3.5mm×26cm
金×黒ブレード…2.5cm幅×17cm	金×黒ブレード…1cm幅×40cm	金・黒ハイピングコード…1cm幅×135cm	金ボタン1.4cm…1個
ラインストーン　ダイア18個、黒26個	金丸ビーズ3mm…134個	金爪付き金具L字型…3個	スナップ…3個

裁断
3種類の布で各部分を裁つ。

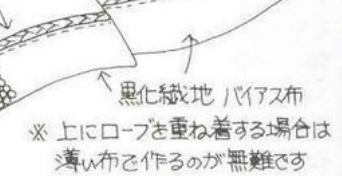
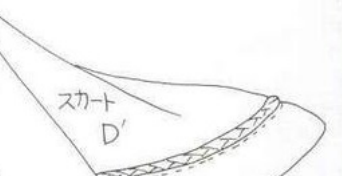
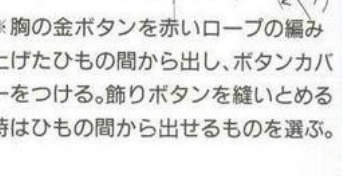
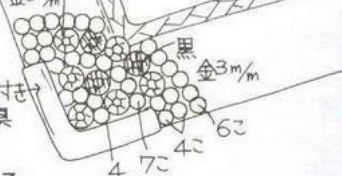
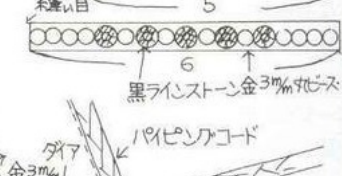
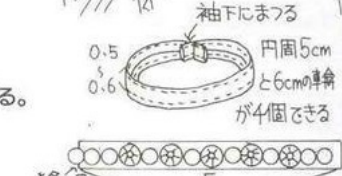
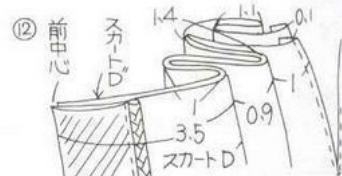
黒系綿ジャカード…スカートD''2枚
パフスリーブ小4枚
グレー系ジャカード・スカートD''2枚
黒化繊地・身頃、肩布、見返し、カフス
バイアステープ……3cm幅23cm 2本
86cm（途中接ぎ有）1本

袖
①パフスリーブ小の2枚の袖山全体にギャザーを寄せ（イ）、残り2枚は縫い止まり～縫い止まりにギャザーする（ロ）。
②パフ袖（ロ）の袖口にパフ袖（イ）の袖山のギャザーを4.2cmに縮め、縫い合わせる。
③パフスリーブ（ロ）の袖山のギャザーを3.2cmに縮め、肩布の下側に縫い合わせる。
④カフスの下端を0.5cm折って縫い、上側にパフスリーブ（イ）の袖口を縫い合わせる。

身頃
①前中央身頃と前脇身頃を縫う。
②袖を前後身頃袖ぐりに縫いつける。
③身頃の上端に見返しをつける。
④後ろ端を0.5折って押え縫いする。
⑤身頃上端にパイピングコードを縫う。
⑥袖下～脇を縫う。

スカート
①スカートD''のウエスト線を切る。
②①の前中心を中表に合わせて縫う。このとき上端から0.5cm縫い残す。
③スカートD''の後ろ中心を開き口4.5cm残して縫い、開き口を作る。
④裾を0.5cm裏に折り、縫い押える。
⑤スカートD'後ろ中心を開き口5cm残して縫い合わせ、開き口を作る。
⑥黒化繊地で裁ったバイアスを⑤の前端と裾に裏から縫う。
⑦バイアステープの角は額縁に縫うが、テープの仕上がり寸法は1.5で縫いとめる。
⑧バイアステープを表に返し、角を整える。
⑨⑧の幅を1.5に折る。
⑩スカートD'とバイアステープの間にパイピングコードをはさみ、バイアスの際を押さえ縫う。コードは角のあたる部分で深く切り込みを入れ、額縁に合わせ、飾り部分の幅が広い時はたたみ、狭い時はいせ込んでおく。

⑪スカートD''上にオーバースカートD'を、前中心を合わせて重ねる。
⑫ウエストにタックをたたんで身頃のウエストに縫い合わせる。
⑬身頃に2.5幅ブレードを縫いとめる。
⑭スカートD''の前中心と裾に1cm幅ブレードを縫いとめる。
⑮袖飾りを作る。
合成皮革のひもは中の綿ひもを抜く。
上下を押え縫い、6cm2本、7cm2本に切る。
縫い代0.5cmで輪に縫い、黒ラインストーン・金丸ビーズを飾る。
袖（ロ）と（イ）の間に6cmの輪、（イ）とカフスの間に5cmの輪を差し込み、袖下で数針縫いとめる。
⑯カフスとスカートD'前裾にビーズと爪付き金具を縫いとめる。

⑰前ウエスト線に金ボタンと金具を付ける。
⑱後ろ開き口にスナップ3個つける。（身頃上端、ウエスト線、開き口中央）
⑲スカートD''の前裾、中央から左右に7cmのところにオーバースカートD'の角をとめる。

※胸の金ボタンを赤いロープの編み上げたひもの間から出し、ボタンカバーをつける。飾りボタンを縫いとめる時はひもの間から出せるものを選ぶ。

※上にローブを重ね着する場合は薄い布で作るのが無難です

58 ページ23　赤いローブ

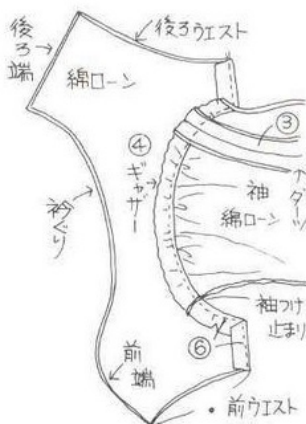
●身頃／前後身頃2枚…67ページ　ケープ袖4枚…68ページ　●スカート／E2枚・D4枚…巻末
●ネックレス・イヤリング…作り方60ページ右　●ペチコート…61ページ左

材料			
赤いゴブラン織…90cm幅×35cm	金モチーフ……2個	金ひも留金……6個	金チェーン……4cm
赤い綿ローン……90cm幅×35cm	金ボタン1.3cm……6個	金下げ飾り……6個	金Cカン……適宜
赤いループ付ブレード…1.3幅×300cm	赤ボタンカバー……1個	金アクセサリーパーツ……2個	スナップ……3個
金細ひも……200cm	金丸ビーズ3mm……1.5パック	金ラインストーン下げ穴付き…2個	

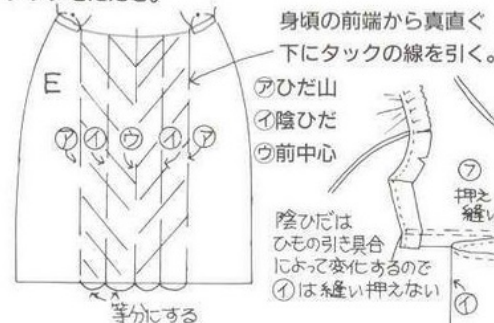
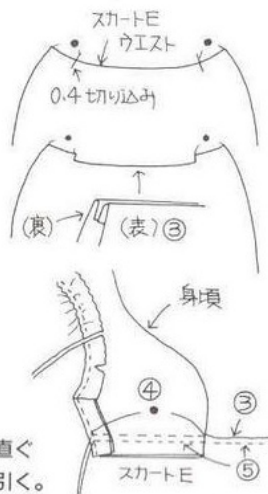
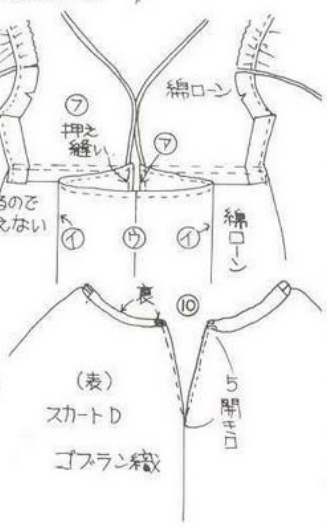
裁断

すべての型紙を赤ゴブラン織（表）と赤綿ローン（裏）で裁ち、総裏にする。

身頃

①表と裏を中表に合わせ、後ろ端、衿ぐり、前端と続けて縫い、表に返す。
②袖の表と裏を中表に合わせ、袖山とダーツ以外を縫い合わせる。
③②を表に返し、ダーツを表裏一緒に縫い合わせる。
④袖の山にギャザーを寄せる。
⑤身頃の袖ぐりに、袖つけ止まりと袖山の前端を合わせて袖をつける。
⑥前袖ぐりの残りと前脇、後ろ脇を、表裏一緒に0.5cm折り、前脇へ袖ぐり、後ろ脇と続けて押さえ縫いする。

スカート

①スカートEの表と裏を中表に合わせ、裾は両脇を縫う。表に返す。
②スカートEのウエスト線の両端から・と同寸の位置に切り込みを入れる。
③②の中央部分の縫いしろは、表も裏も内側に0.5cm折り込み、アイロンで整える。
④身頃の前ウエスト・とスカートEの・を中表に縫い合わせる。
⑤④の縫いしろを下に折り、スカートEの③と続けて縫い押さえる。
⑥スカートEの中央に、下図を参照してタックをたたむ。

身頃の前端から真直ぐ下にタックの線を引く。
㋐ひだ山
㋑陰ひだ
㋒前中心

⑦ひだをアイロンで押え、ひだ山㋐のみ際を縫い押える。
⑧スカートDの表と裏を別々に後ろ中心を縫う。開き口を5cm残し、縫いしろを0.5裏に折り返す。
⑨表と裏を中表に合わせ両脇と裾を縫い合わせ、表に返す。
⑩開き口を外表に合わせ、押え縫いする。

ネックレス、イヤリング

金のチェーン…35cm3本

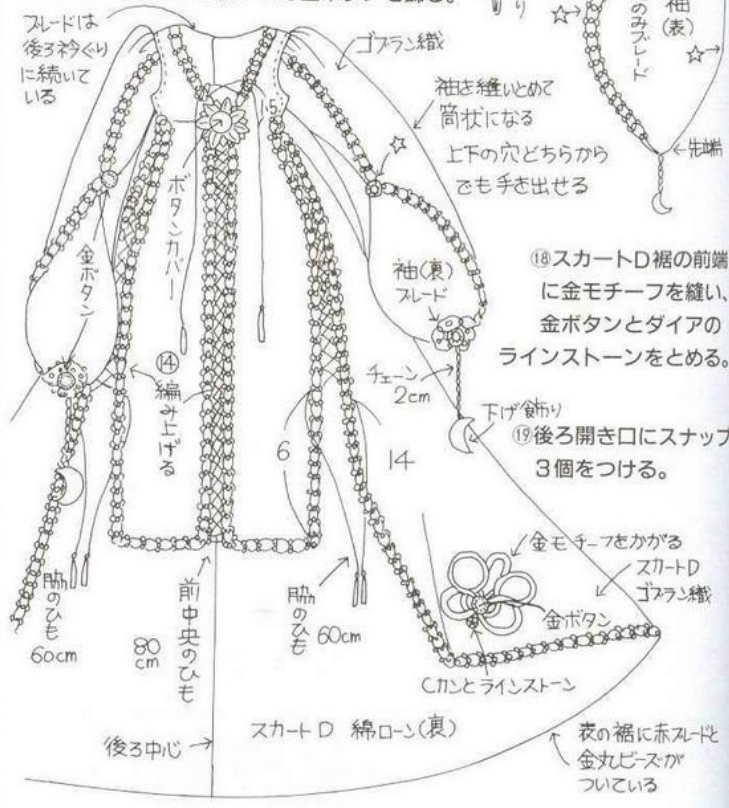
首に数回巻きつけてから アジャスターをとめ、形を整える。

35cm
Cカン
アジャスター
Cカン
細くて張りのあるチェーン
Cカン
ダイアラインストーン
三日月型パーツ

スカート

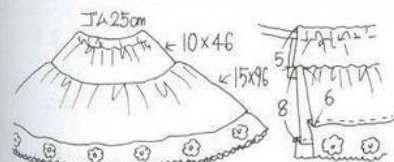
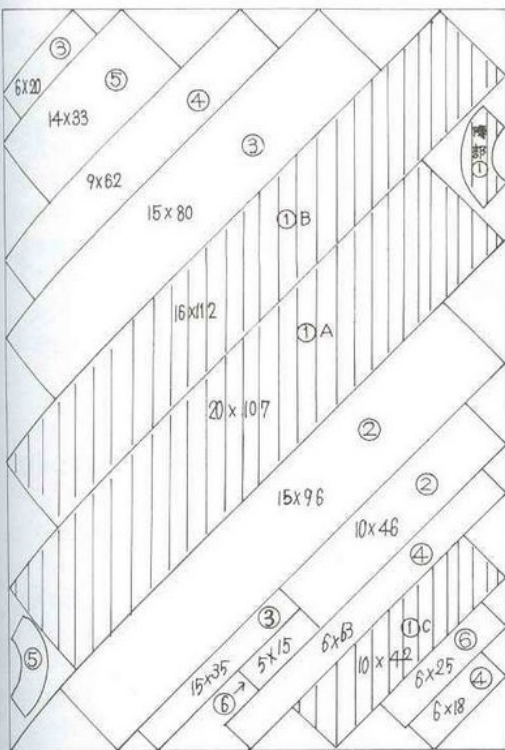
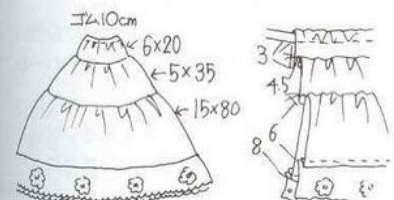
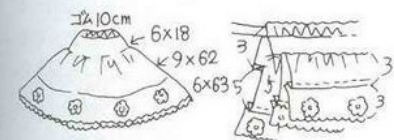
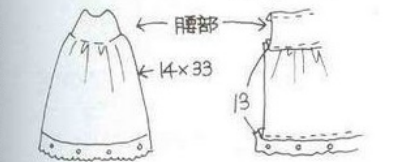
⑪スカートDの上端にタックを畳み、身頃の後ろウエストに縫い合わせる。
⑫後ろ衿ぐり〜前衿ぐり〜前山ひだ〜前裾〜前脇〜後ろ脇〜後ろ裾と続けて赤いブレードを縫う。
前脇・後ろ脇間は、ウエストでゆとり分1cm。
⑬ブレード上に0.8間隔で金ビーズをとめる。
⑭ブレードのループの所に金のひもを通し、前山ひだと前後の脇を編みあげる。
⑮ひも先に留金をつけ、下げ飾りをつける。
⑯袖の前端に赤いブレードを縫いとめ、先端の裏でブレード先を丸めてとめる。
金ボタンをとめつけ、チェーンをつけたアクセサリーパーツを下げる。
⑰袖の☆印どうしを縫いとめ金ボタンを飾る。

後ろ開き
後ろ身頃
袖
1.8
1.3
5
⑪ D
タック
脇
前身頃
脇
1cm
後ろ身頃
金ビーズ
タック
ブレードのループ
金のひも
留金
Cカン
⑮下げ飾り
金ビーズ
前端にのみブレード
ケープ袖（表）
☆
先端
ブレードは後ろ衿ぐりに続いている
ゴブラン織
袖を縫いとめて筒状になる
上下の穴どちらからでも手を出せる
ボタンカバー
金ボタン
袖（裏）ブレード
⑭編み上げる
チェーン 2cm
下げ飾り
6
14
脇のひも 60cm
前中央のひも 80cm
脇のひも 60cm
金モチーフをかがる
スカートD ゴブラン織
金ボタン
Cカンとラインストーン
後ろ中心
スカートD 綿ローン（裏）
表の裾に赤ブレードと金丸ビーズがついている

⑱スカートD裾の前端に金モチーフを縫い、金ボタンとダイアのラインストーンをとめる。
⑲後ろ開き口にスナップ3個をつける。

ペチコート(木綿)のバリエーション

●腰部…型紙67ページ
●ペチコート①の作り方は7ページ
●スカートと最適ペチコートの選び方…巻末

材料 白ブロード…………90cm幅×130cm

斜線部分が7ページ①のペチコート。バイアスに布を裁つとギャザーが柔らかく、仕上がりがきれいで、裁ち端糸が抜けず着脱の繰り返しに便利です。余り布で、分量の異るペチコートを作り、様々なドレスに活用してください。

②オーバーペチコート
7ページ①や③の上に重ねて使用。
レース3.2cm×96cm
1.7cm幅×96cm

③3段ペチコート
7ページのペチコートより小さな作品向き。
レース3.2cm幅×80cm
1.7cm幅×80cm

④ショートペチコート
普通のギャザースカートにも使える丈。
レース3.2cm×125cm
1.7cm幅×62cm

⑤スリムペチコート
④やバッスルなどを上に重ねて使用。
レース1.7cm幅×33cm

⑥バッスルペチコート
バッスルスタイルのヒップパッド

ペチコート(チュール)のバリエーション

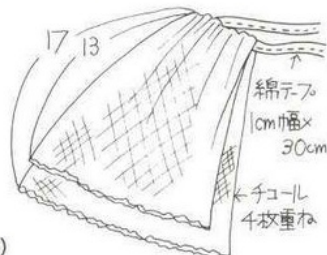
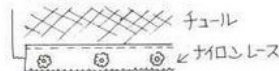
●腰部型紙／67ページ
●スカートと最適ペチコートの選び方…巻末

チュールは裾を裁ち切りのまま使えてとても便利。木綿のペチコートと比べて軽くふんわりとした仕上がりになり、ギャザーも沢山入ります。木綿のペチコートを参考に、ドレスの分量に合わせて工夫してください。

⑦基本ペチコート

①腰部をブロードまたはナイロンシャーで2枚裁つ。
②中表にし、後ろ端、ウエストを縫い、表に返し、押え縫いする。
③チュール60cm×28cmを2枚用意。
④2枚合わせて幅の中央にギャザーを寄せ、腰部の下端につける。
⑤後ろ中心を縫い、スナップをつける。

⑧ハーフペチコート

①50cm×30cmのソフトチュールを2枚用意する。
②2枚重ねて13と17になるようにギャザーを寄せ、5cmに縮める。
③1cm幅の中央に②を縫いつける。
④テープは残りの部分を2つ折りにして押え縫いする。

⑨バッスルペチコート(47ページ参照)

※ドレスの布が繊細な時にはチュールの端にレースをつけ、引きつれないようにする。

ハーフペチコートは大きく広がるスカートの後ろを膨らませたい時、ペチコートの上につける。

型紙の補正(スーパーアクションボディ対応)

12・13・24のシャツ(ボディースーツタイプ)は27・29cmドール対応のためスーパーアクションボディーのドールには着せることができません。そこで簡単な補正を書いておきますので参考にしてください。

①身頃の丈を0.5cm長くしたい場合、デザインに影響の少ない所に平行に線を引く。

②型紙よりもひと回り大きな紙を用意。あらかじめ追加したい寸法を折り畳み、型紙を写す。

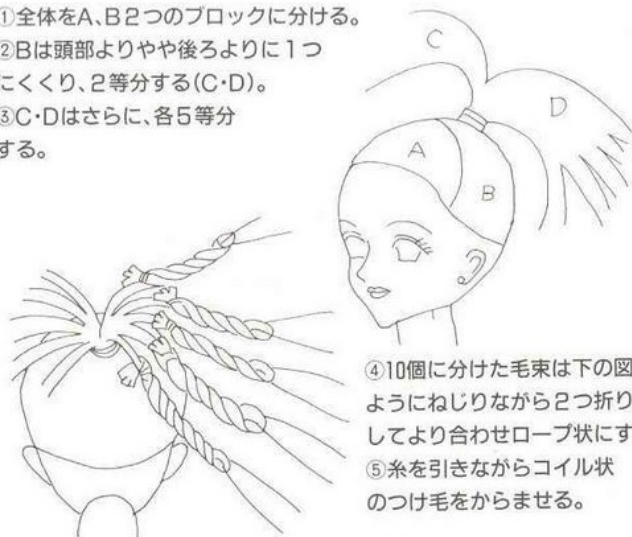
③紙を開いて、脇の線を引き直す。

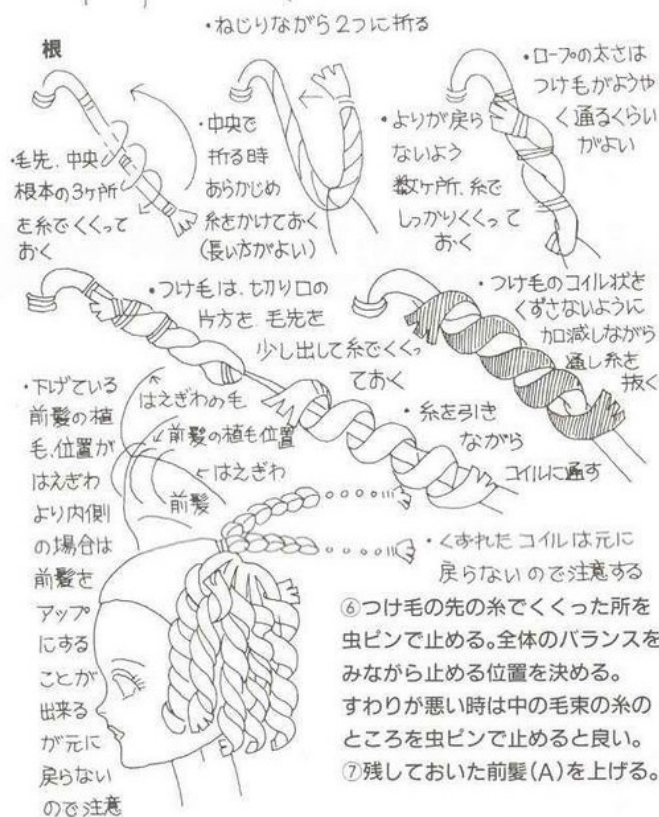
④後ろ身頃も同様に補正。
※厳密にいえば、0.5cm内側の線を引き直してから縫いしろ分0.5を付け加えますが、前後の縫い線が同寸法であれば大丈夫です。
ズボンやスカート丈を長くする時にウエストや裾幅を変えずに

着脱しやすくしたい時には、袖口を広げます。袖丈と同寸法を外側に引き直し、袖口の線を延長します。

35 ページ11の髪型

人形　'95着物マリーン（カーリー・ポニーテール）　別人形でも工夫を。
材料　自毛と同色のつけ毛★MT-801･12　つけ毛と同色の縫い糸

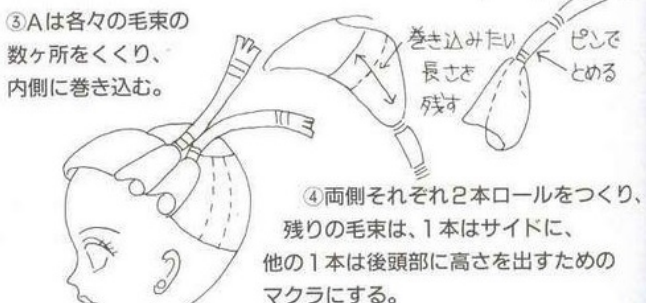
①全体をA、B2つのブロックに分ける。
②Bは頭部よりやや後ろよりに1つにくくり、2等分する(C･D)。
③C･Dはさらに、各5等分する。

④10個に分けた毛束は下の図のようにねじりながら2つ折りにしてより合わせロープ状にする。
⑤糸を引きながらコイル状のつけ毛をからませる。

⑥つけ毛の先の糸でくくった所を虫ピンで止める。全体のバランスをみながら止める位置を決める。すわりが悪い時は中の毛束の糸のところを虫ピンで止めると良い。
⑦残しておいた前髪(A)を上げる。

⑧下げている前髪を上げたい時は植毛ラインの前髪の中に入れ込んでしまう。
⑨AはBでくくった位置のすぐ前でくくり、三つ編みを2本作る。
⑩2本の三つ編みはA、Bのくくった場所を隠すようにとめつける。

42･54 ページ18･41ページ17･20ページ9･54ページ21の髪型

人形　茶髪エイティーンジェニー（直毛ロング）　別の人形でも工夫を。
材料　自毛と同色のつけ毛★MT-801･12　つけ毛と同色の縫い糸

①全体をA〜C3つの部分に分ける。
②Aはさらに4つの部分に分け、前髪のカールをつくる。
カールは分けめの左右で逆方向に作る。

③Aは各々の毛束の数ヶ所をくくり、内側に巻き込む。

④両側それぞれ2本ロールをつくり、残りの毛束は、1本はサイドに、他の1本は後頭部に高さを出すためのマクラにする。

⑤Cは6つに分け、それぞれねじってロープ状にする。

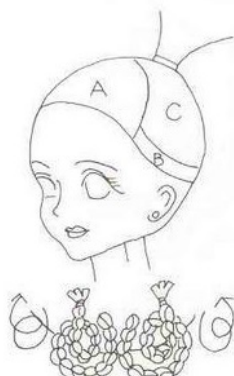
⑥ロープにつけ毛を巻きつける。
⑦つけ毛はよりの強い部分をほぐしてカーリー状にしておく。
⑧しっかりとつけ毛を巻きつけたら後頭部の植毛ラインぎわに虫ピンでとめつける。
つけ毛の巻き終わりに遊びの部分を残しておくと、おくれ毛のように見える。

⑨Bも2つに分け、2本の三つ編みを作り、頭部に飾りのようにとめつける。

(参考)頭部のBを三つ編みにせず、2本のロープを作り、つけ毛を巻き、それぞれからめ合わせて小さなシニヨンにすると、54ページ21バッスルスタイルの髪型になる。
(参考)両サイド耳の後ろあたりの毛を取り、長めのロープをつくり、つけ毛を巻き、前髪の植毛ラインにそって中央で交差させ、それぞれ反対側のサイドに虫ピンでとめつけると、41ページや20ページのような髪型になる。

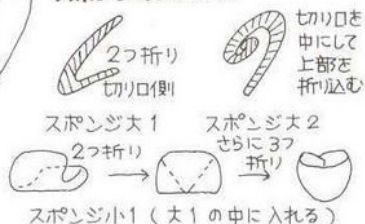
51 ページ19の髪型

人形　ハッピーカラージェニー(ピンク・カーリー・セミロング)　別人形でも工夫を。
材料　スポンジ(髪の色と同色のもの)、ひも・リボン等約1mを3本。

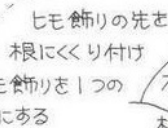
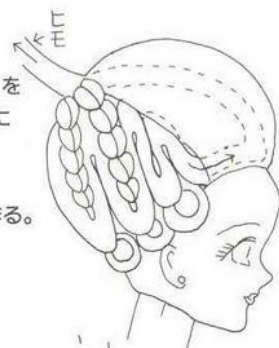
①全体をA、B、Cの3つのブロックに分ける。
②Cは頭頂で1つにくくり、4等分し、それぞれ三つ編みにして糸でくくる。
③Bは、後ろ中心で2つの部分に分け、左右それぞれ3本、細い三つ編みを作り、糸でくくる。

④三つ編みは、それぞれ二重の輪を作り、虫ピンでとめつけ、はえ際の飾りにする。輪の巻く方向は、後ろ中心の左右逆方向に巻く方がバランスがいい。
⑤土台のスポンジを作る。台所用スポンジ程度の大きさのものを図のように4つに分ける。
⑥3つのスポンジを図のように頭にとめつける。

4　6　上
(4対6の割合)
2等分　横

スポンジのたたみ方

2つ折り
切り口側
切り口を中にして上部を折り込む
スポンジ大1
2つ折り
スポンジ大2
さらに3つ折り
スポンジ小1(大1の中に入れる)

⑦スポンジ大2の上からCの三つ編みをバランスよくとめつける。
⑧ひも飾りを作る。
Cの三つ編みと同じくらいの太さになるように3本のヒモを三つ編みにする。(同じくらいの太さのヒモ1本で代用してもよい)
⑨ヒモ飾りをとめつける。

ヒモ飾りの付け方
ヒモ飾りの端はスポンジ大1の内側にとめる。その時、ヒモ飾りで前髪のはえぎわを決めるようにスポンジ大1の折り目をとめつける。
端から順に図のようにジグザグにすき間なく飾りヒモをスポンジの上からとめつけておく。

ヒモはスポンジ大1の内側へ戻り、図のようにスポンジの中を通し、外に出す。
⑩前髪を上げる。
スポンジ大1の中にスポンジ小1をとめつけ、前髪を全体を包むようにして上げ、頭頂で1つにくくり、毛先はヒモ飾りにくくっておく。
⑪残りのヒモ飾りでシニヨンを作る。

ヒモ飾りの先
根
ヒモ飾りの先を根にくくり付け
ヒモ飾りを1つの輪にする
スポンジ小2
根
ヒモ飾りの根の部分に残りのスポンジ小2を2つ折りにして巻き付けピンで固定する

シニヨン
ヘッド

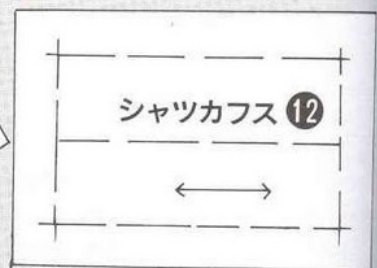
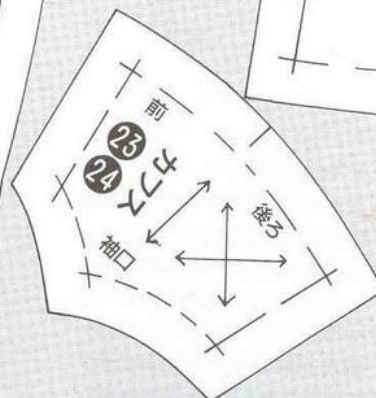
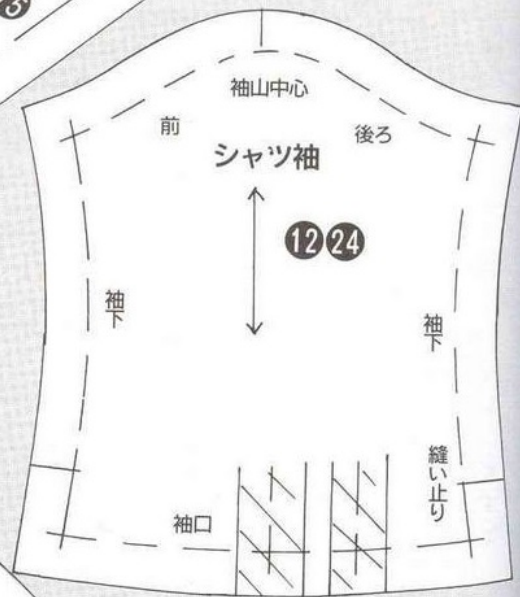
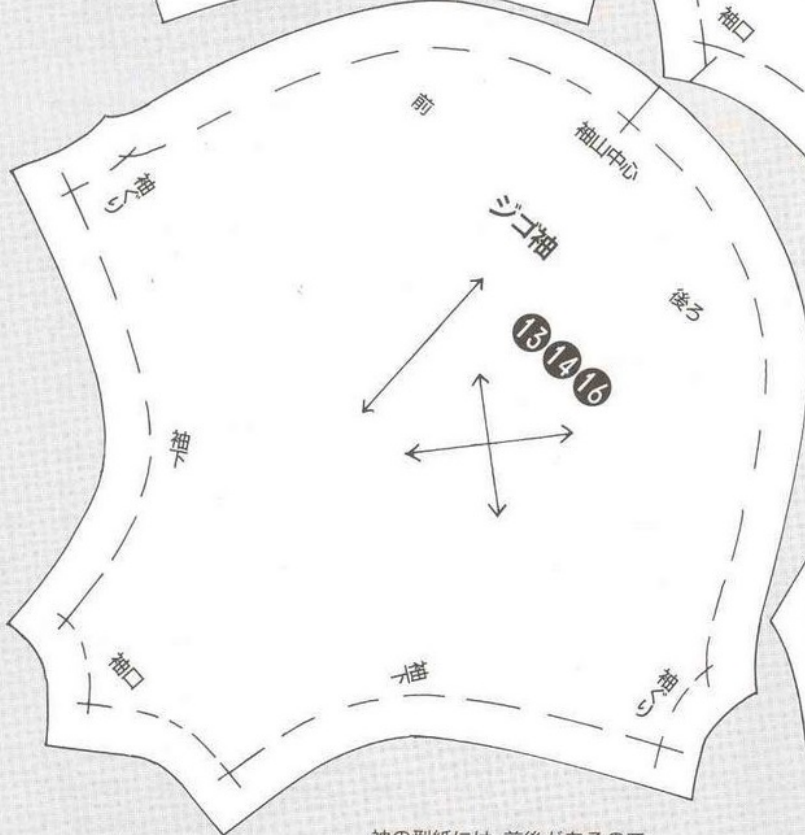
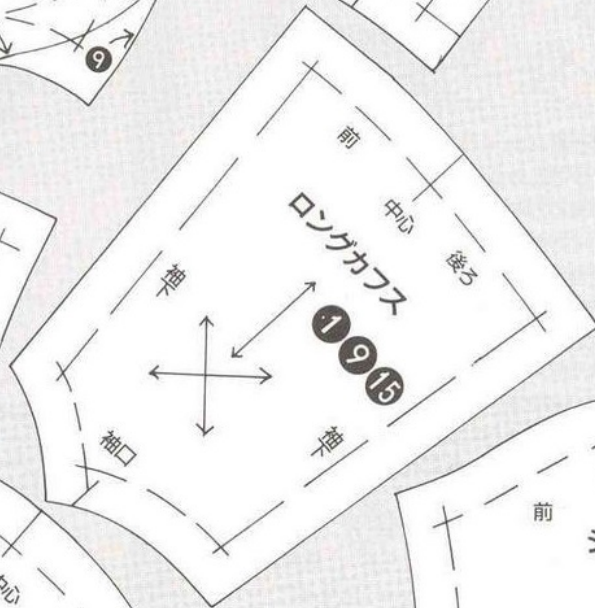
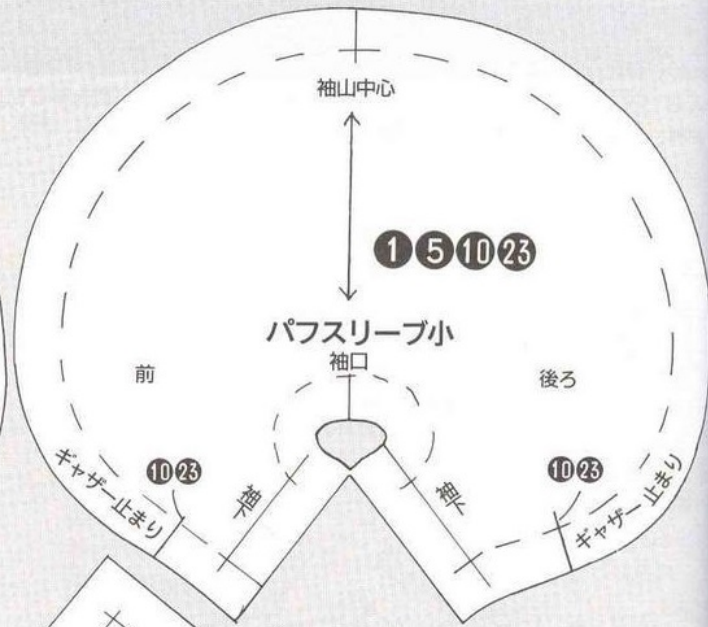
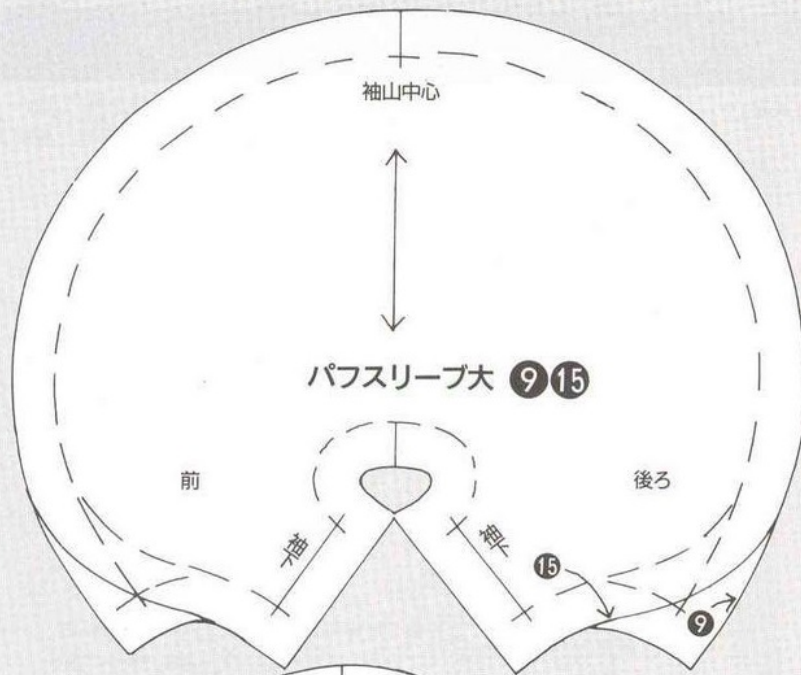
ヒモ飾りは、ヘッド部分と同じように蛇行させながらとめる。
(参考)54ページ21では、ヒモ飾りのかわりにつけ毛を使用している。つけ毛はそのまま使用すると、つけ毛自体の重さでのびてしまうので、必要な長さのつけ毛を切り、あらかじめ糸でくくってのびないようにして使用するとよい。
(参考)毛の分け方とつけ毛のつけ方でいろいろな髪型になります。

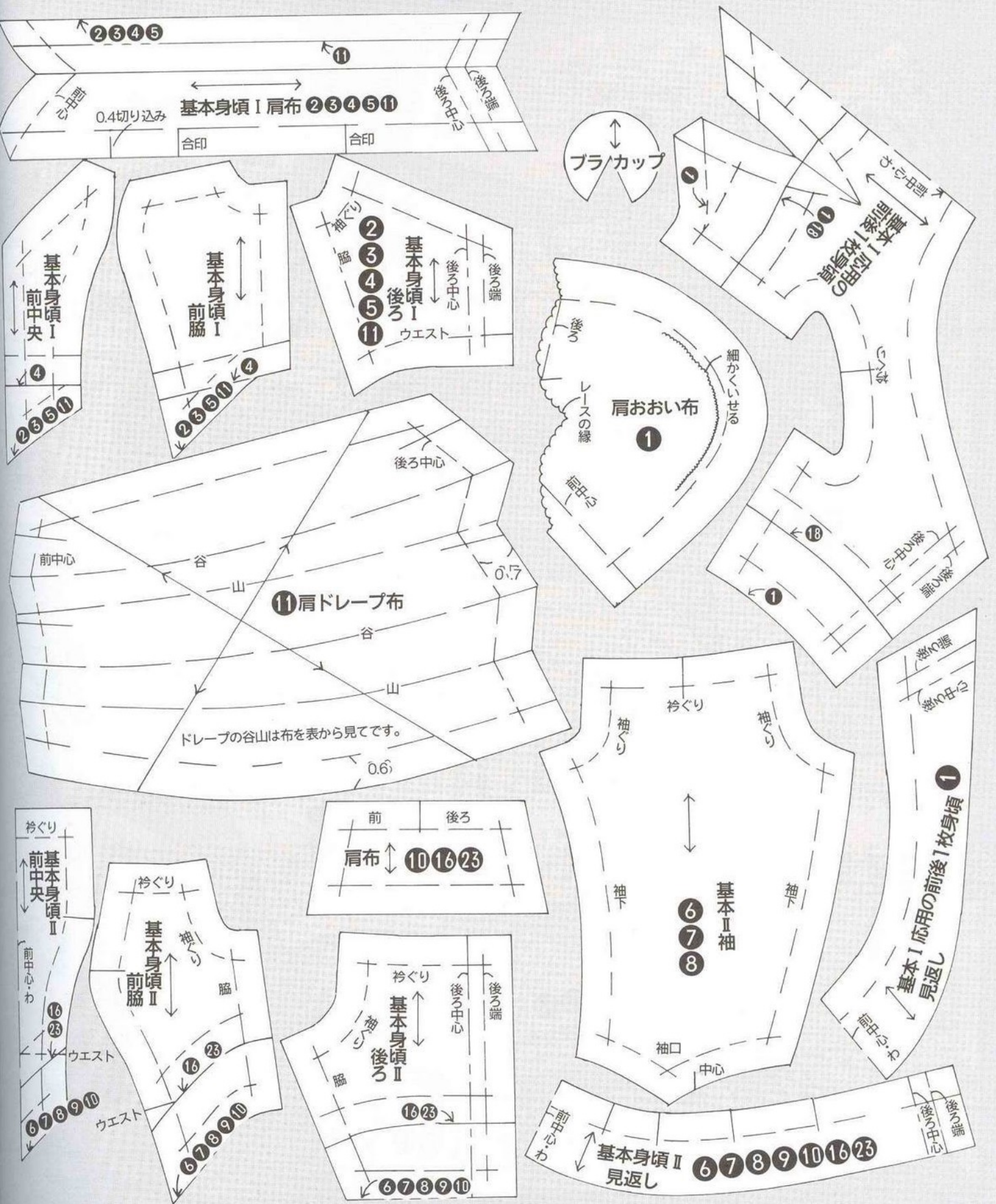
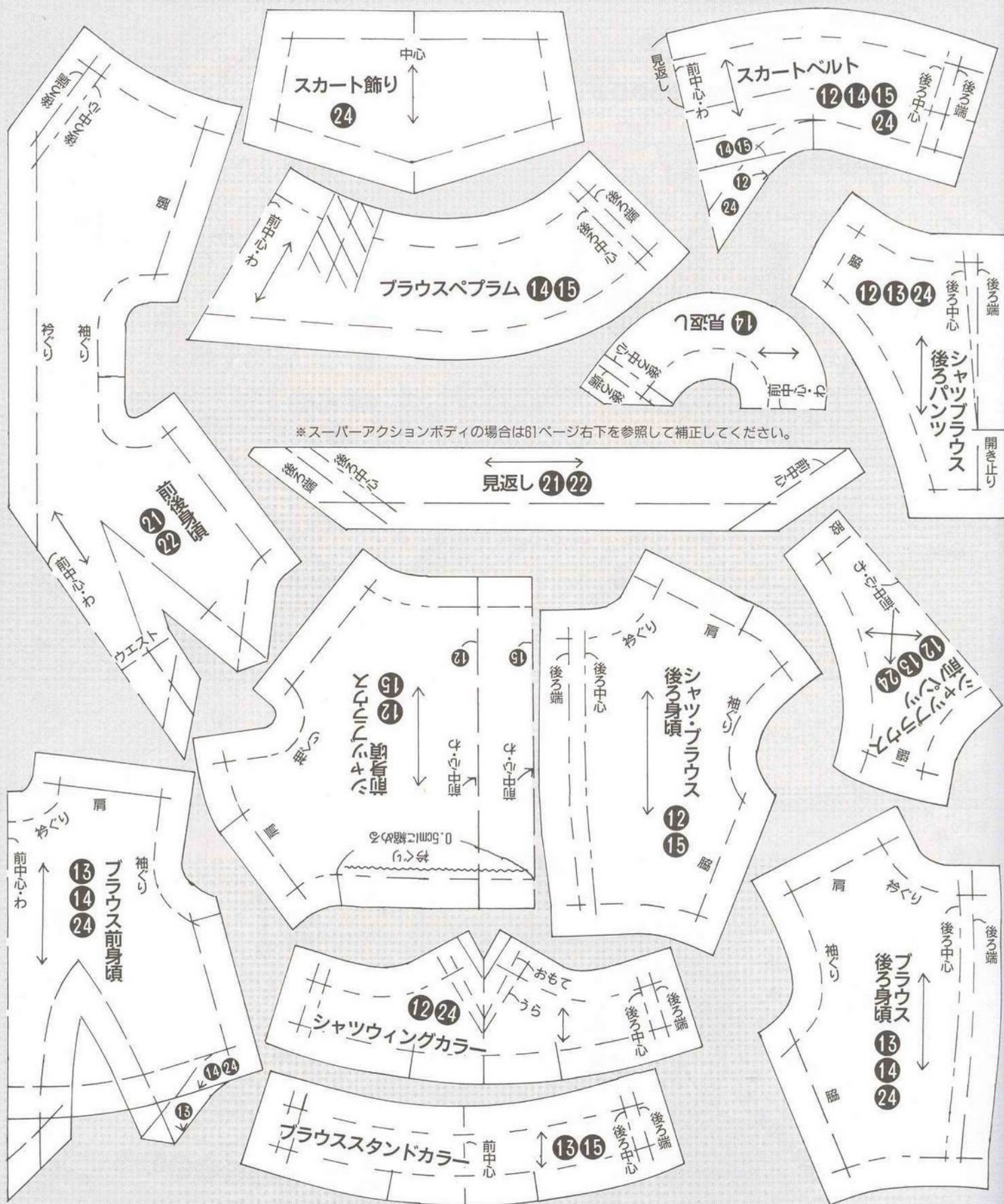
●つけ毛使用作品例一覧

●つけ毛は近くの美容関係のお店・ウイッグ取り扱い店等でお尋ねください。
●コスモスプランズ☎045-974-8028 FAX045-974-8048で取り扱っています。★
●71ページ「かつら美人しましょ」にも髪型と素材の情報があります。

●つけ毛の使用作品例一覧　色・質感が合うものを自由に使いましょう。ここでは★の商品を使用。MT-801は、ヨリの強い部分とあまい部分があり、あまい部分はそのまま、強い部分はカーリーにすると適切です。

ページ 作品NO	人形	つけ毛	色	使用方法
20ページ9 (プロセス)	エクセリーナ	MT801 (ベビーカリー)	22T 金髪	前髪に使用
26ページ10 (エリザベート)	18ジェニー チャイナ	MT801	12 茶	他にストレートのつけ毛使用
35ページ11 (表紙)	'95きもの マリーン	MT801	12	MT801をそのまま使用
38ページ14	茶髪18	MT801	12	MT801をカーリーにして
41ページ17 (バロック)	ファッション通信ジェニー	MT801 L-119	27 27	前髪をMT801 他をたてロールに
42ページ18	茶髪18	MT801	12	(本文)
52ページ20 (ロココ)	18ジェニー パーティ	MT698 (超ミニロール)	606 白	
56ページ22 (ウェディング)	墨髪18	L-119 (ミニミニカーリー)	1 黒	たてロール部分に使用

コピーして、切って使える実物大型紙

矢印は布目線、小さい直線は合印です。

袖の型紙には、前後があるので、
間違えないようにしましょう。

コピーして、切って使える実物大型紙

矢印は布目線、小さい直線は合印です。

コピーして、切って使える実物大型紙

矢印は布目線、小さい直線は合印です。

※スーパーアクションボディの場合は61ページ右下を参照して補正してください。

コピーして、切って使える実物大型紙

矢印は布目線、小さい直線は合印です。

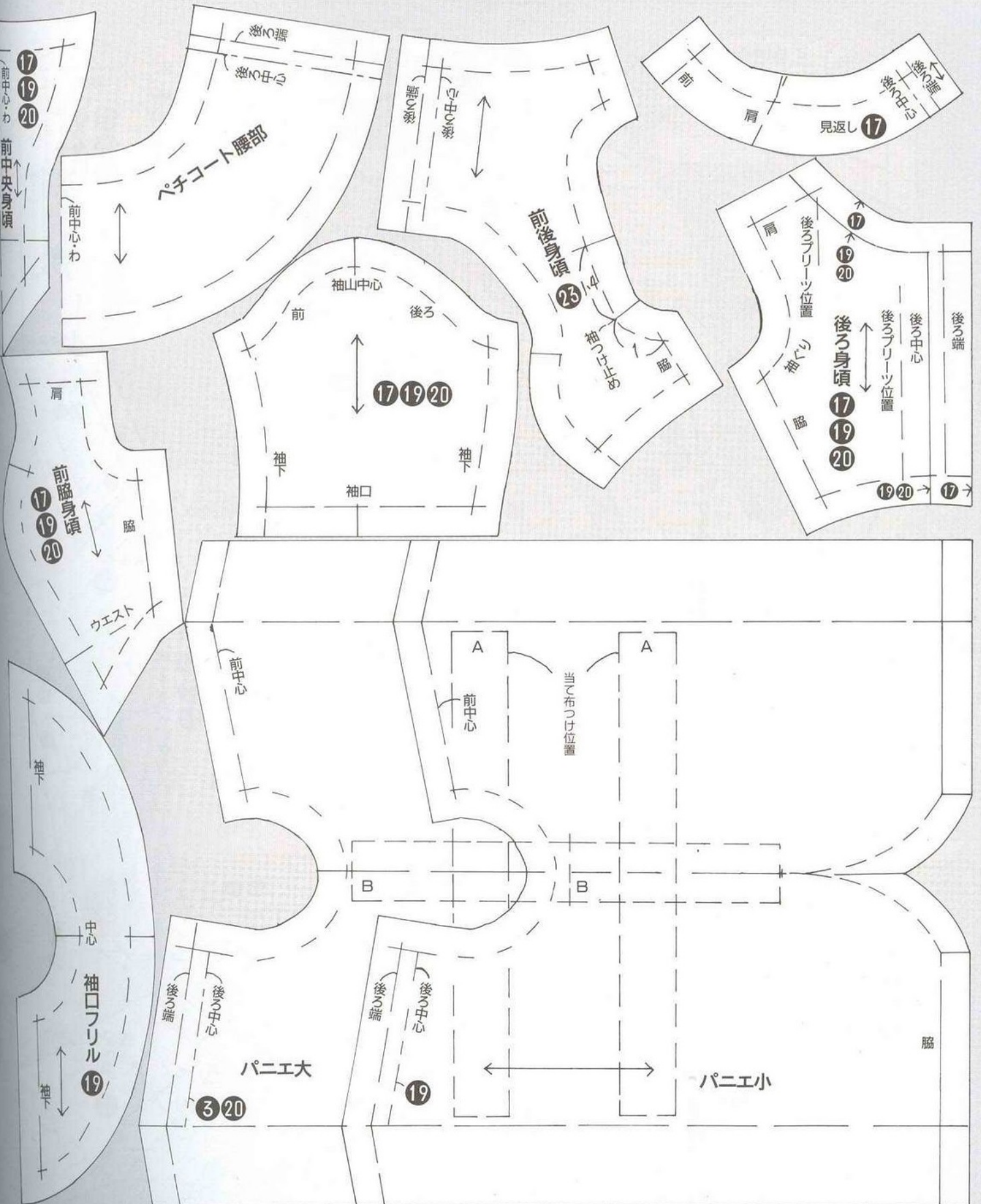
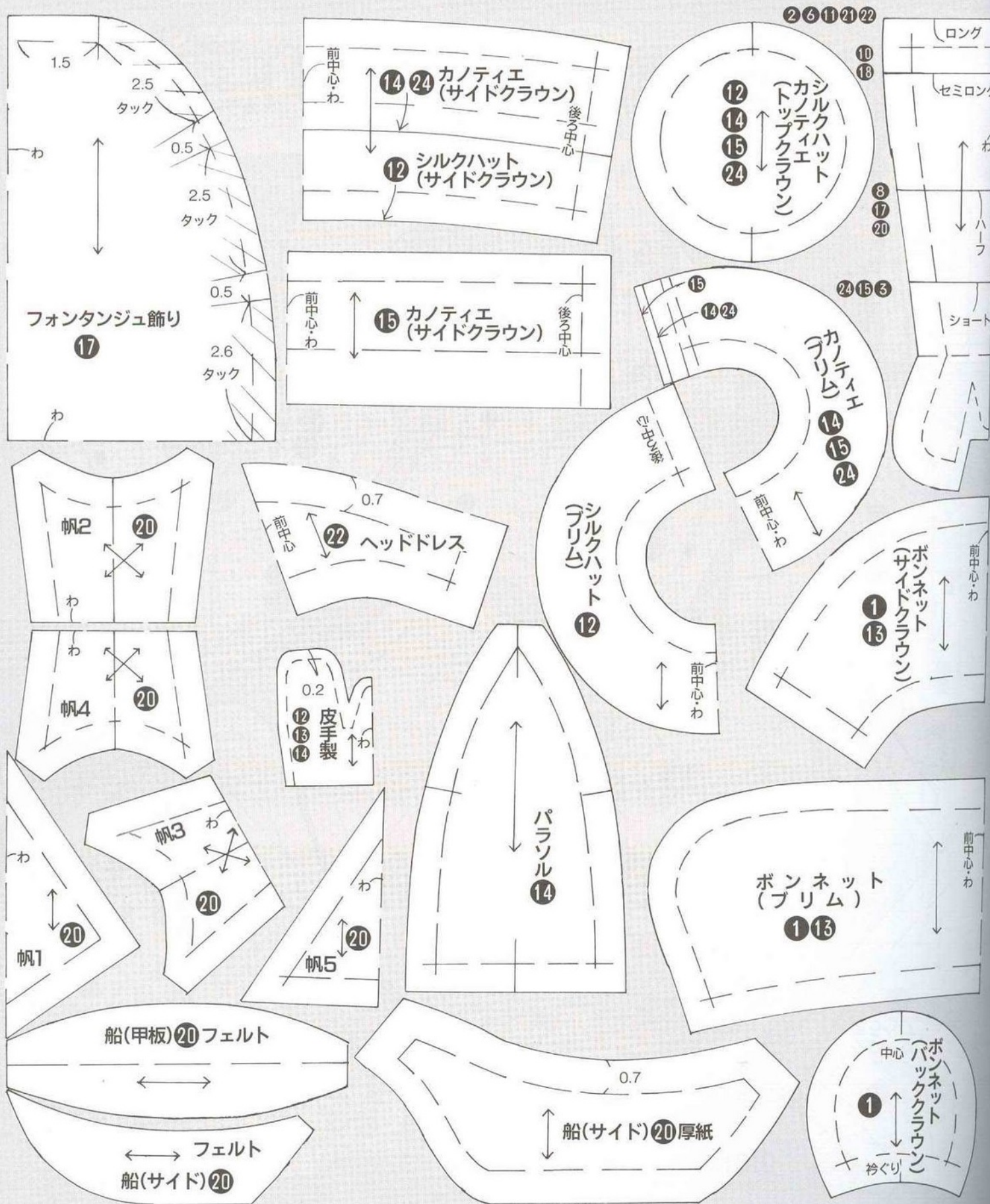
コピーして、切って使える実物大型紙

矢印は布目線、小さい直線は合印です。

21 22の見返しは巻末参照

コピーして、切って使える実物大型紙

矢印は布目線、小さい直線は合印です。

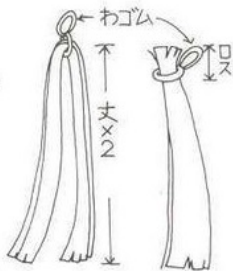
80 ページ　かつら美人しましょ。

1 人形本体の加工

材料:人形、ハサミ、ラジオペンチ
人形の髪を3～5㎜位にカットし、ラジオペンチで引き抜く。分け目部分は、内側から抜かないと頭が割れるが、他の部分は外側からぬく方が楽。

2 かつらのベースを作る

材料:フェルト10cm角、木工ボンド、ラップ、輪ゴム
❶肌色又は髪と同色のフェルトをぬらし、木工ボンド(三重丸くらい出す)をよくすりこみ、しぼる。
❷人形にラップをかけ、前後に対角にフェルトをのせ、輪ゴムを目～耳の下～衿足にかける。シワがよらないようフェルトをのばして整え、自然乾燥。
❸輪ゴムを切ってラップごと頭からはずす。
❹輪ゴムあとを切り、耳位置を切り落とす。頭にかぶせてエンピツであたりをつけながらカットする。(前は植毛あと、後ろは首のつけ根から5㎜が目安)

3 髪を用意する

材料:創作人形用レーヨンヘア、染料(ダイロン等)
❶染めない場合…必要丈(分け目～毛先)×2の長さ、必要量(前髪を切らずに全体をひとまとめにした量)×1/2の量に髪を切る。
❷染める場合…必要丈×4の長さ、必要量×1/4の量の髪を切り、中央を輪ゴムでしばる。染めた後つるして乾かす。目の荒いブラシでもつれをほぐす。クセは水スプレー+ブラシ、自然乾燥、ブラシでストレートに直せる。
＊丈×2、量×1/2の端をしばり染めると抜けやすく、輪ゴムの下が染まらず、ロスが多い。
＊材料に余裕があれば2個分を染めておこう。

4 素材について

ここまでレーヨンヘアを使っているが、その他糸状のものならかつらを作れる。天然素材(綿、麻、絹、毛、レーヨン等)とアクリルは木工ボンドを、その他の化繊系(ナイロン、サラン、ラメ、人間用つけ毛等)は万能ボンドを使う。(セメダイン不可)瞬間接着剤は白っぽくカチカチになる。浮いた髪はチュールの切れ端で押さえ輪ゴムで固定。

■創作人形用レーヨンヘア
ダイロン他でお湯染めでき発色が良い。水パーマでくせがつくが、からまる、抜ける、切れやすい。

■アクリルモヘア毛糸
一番入手しやすい素材。毛足がある分、ハゲが目ちにくい。基本のかつらと同じ作り方で良い。

■あみもの用ラメ系
金銀は染色できない。基本かつらと同様に作る。

■ラメコード
芯なしを中央ミシンがけ後、目うち等でほぐす。

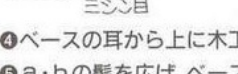
■ナイロンコード
ラメコードと同様。ほぐし具合でソバージュやワッフルヘアに。アクリルコードは切れやすい。

■麻ヒモ
中央をミシンがけ後、よりをほぐす。分量に注意。

■カーリークレープ
カントリードール用髪材。ウール100%で三つ編みブレードに見える。引きのばしてほぐし、糸でしばって頭頂で十字に重ねて接着する。

■カーリーロックス
カントリー用ドール髪材。長いコイル状の髪でカールの大小と多くの色がある。髪形で使い分ける。巻き毛のショートヘアはこの素材でバッチリ。

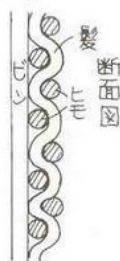
■人間用つけ毛、人形のカットした髪
形作るには加熱が必要。光沢は一番良い。分け目は低温アイロンで落ち着かせる。アイロンは髪をとかし、お湯はかつらのベースをゆるくするので注意。

5 基本かつらを作る(中分け、前髪有、ストレート)

❶3の髪の中央を2～3cmになる様同色の糸でミシン。
❷左右とも厚みを半分に分ける。(a・b・c・d同量)
❸分け目をおさえクセをつける。a・bが下の髪、c・dが上の髪になる。
❹ベースの耳から上に木工ボンドを充分つける。
❺a・bの髪を広げ、ベースに接着。(E点はベースの前端から約1cm上)下側の髪をしっかりと接着。
❻ボンドが乾いたら、c・dの髪を広げてとかしつける。前髪と毛先をカットし整えればできあがり。

6 水パーマ(基本かつらのバリエーション)

レーヨンヘアは水スプレー+自然乾燥でパーマがかけられる。ロットには、4本をたばねて輪ゴムで止めたつまようじや、約35cmの針金を二つ折りにしたものを使う。(針金は長さが自由になり巻けるので便利)毛先はカットしたティッシュやキッチンペーパーでくるみ、ロットに巻く。(ティッシュは手軽。キッチンペーパーは引きに強い)

■ソバージュ(イラストは断面図)
❶細い空ビンと太いタコ糸を用意。
❷空ビンの首にタコ糸を固定してかつらをかぶせる。
❸タコ糸を髪の上下にくぐらせながら毛先までピンに巻きつけ固定。
❹水スプレー+自然乾燥で毛先までソバージュ。

■たてロール、前髪カール
❶長い髪をいくつかに分け、つまようじロットで巻いて水パーマ。
❷前髪は、紙でくるみ、針金ではさみ、内巻きに固定し水パーマ。
❸巻いた髪を指でのばして、たてロールにする。
＊きついたてロールは、ロットでたて巻きにする。
＊ブラシをかけると、細かいワッフルになる。

■のりまきカール、すそカール
❶長い髪を紙にくるんで、針金ロットではさみ、のりまき状に巻き上げ、固定して水パーマ。
❷しっかり乾燥させて、そっとはずすとスーパージェニーに。
❸のりまきカールをのばし分けるとすそカールに。
＊きついカールは、分けた髪のすそをつまようじロットで巻いて水パーマにする。
＊ブラシをかけると、大きなワッフルになる。

7 中分け、前髪なしのかつら

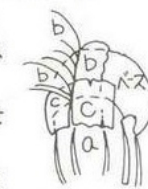
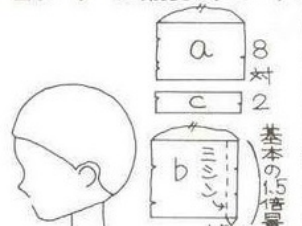
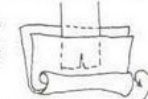
❶4－❶の中央を3～4cmにミシン。❷❸は同じ。
❷ベースのきわから髪を接着。ひたい部分にベースの内側からはり、外側の髪をなじませる。

■中分け、前髪カールのかつら
❶中分け、前髪なしの❶❷は同じ。短く切った前髪を上下の髪の間に接着し、形を整える。
❷前髪を紙でくるみ、針金ロットで水パーマをする。

■ポニーテールのかつら
❶髪と同色のベースの内側に髪をぴったりはる。
❷短く切った前髪をベースの内側にはりつける。
❸長い髪を持ち上げ結ぶ。毛先はキッチンペーパーではさみ、巻き上げて水パーマ。針金ロットなしで、ゆるいのりまきカールを作り、少しのばす。
❹前髪は、クシの柄にそわせて、クセをつける。
※ロットを使うならキッチンペーパー、使用しなければティッシュでOK。(つまようじロットの時は、パーマー用ペーパーを使う)

■ツーテール、前髪ストレートのかつら

❶ベースの前端A～後ろ端Bを計る。
❷基本かつらの約1.5倍量の髪を用意し、半分に切る。片方の髪の端から1.5cmの位置を、A～Bの長さにミシンをかけ、もう片方は8:2に。
❸aの髪をポニーテールと同様に内側からはる。
❹A～Bの左側又は右側にボンドをつけ、6の髪の短い方をぴったりはる。(がさばる部分は除く)
❺bの髪の長い方の厚みを半分に。aの髪もA、Bで二つに分け、bに合わせて高い位置で仮結び。
❻ベースを隠すため、前髪分を除いたcで修正。
❼cを短く切り、前髪位置のベースの内側にはる。

■ツーテールのロール、前髪カールのかつら
❶ツーテールの❶～❻と同様に。
❷前髪は仮結びをほどき、ベースの外側(bの下側)にはる。
❸aをcの髪と少量ずつ交差させ持ち上げ、ツーテールに結ぶ。
❹ツーテールを、ティッシュでくるみ、針金ロットでたてロールに巻き固定。前髪もティッシュでくるみ、内巻きに固定し水パーマ。

今井明子さん（25歳　東京都）

ピンクル・プァーさん（16歳　静岡県）

浜田丹生さん（5歳　鳥取県）

橘まひるさん（26歳　東京都）

ねこのんさん（東京都）

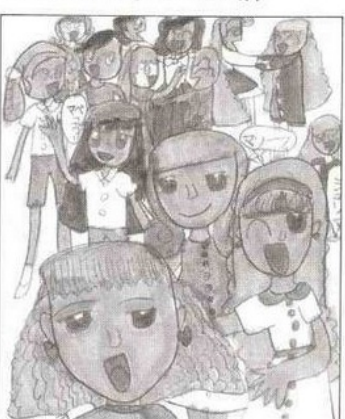
五月女美帆さん（8歳　埼玉県）

峰　光鈴さん（神奈川県）

木下暁美さん（31歳　宮崎県）

平原桜子さん（9歳　大阪府）

近本喜美子さん（31歳　大阪府）

村越ハリーさん（30歳　東京都）

上島佳穂子さん（9歳　石川県）

本屋さんでこの本に出会い、とてもショック
した。すぐ買って「こんなにすごいんだー」と感
しました。もう、今すぐ許されるなら、全部の人
を買って遊びたい。これからコツコツ集めてい
くつもりです。　梛沢敦子さん（27歳　東京都）

この本は私が初めて買ったジェニー本です
ニット本売場でみつけてびっくり！私の大好
なミニチュア的部分とニットがこんな形で組
合わされているなんて！　ジェニー初心者の
はまだジェニーちゃんやフレンドを１体も持
っておりません。本にのってるニットを全部作って
ジェニーちゃんに着せるのが今の私の夢です
ジュニーさん（27歳　東京都）

発売日は慣れない家事をさっさと片付けて本
屋さんに行きました。編みものはマフラーしか作
ったことがないので、出来るかどうかわかりませ
んが、チャレンジしてみようと思います。上手に
なったら私と主人とジェニーの３着お揃いを作
って着てみたいです。河内美紀さん（22歳埼玉県）

編み物は苦手です。でもジェニーno.4買いまし
た。今回の本はため息もの、特に64ページなんて
目が点です。作ってみたい気もしますが、結局あ
きらめてミシンと仲良くしています。似たような
柄のソックスを探してベストに仕立て直し（?）て
みようかな、と思っています。
新井淳子さん（38歳　北海道）

まってました！ニット特集がほしいなぁと思
ってましたから。コタツに入りながら少しの時間
に編み進める編みものは冬の楽しみの１つです。
近所のお店で手に入るもので作れるし、高価な糸
でもジェニーちゃん用なら１玉で足りてしまう
ので、経済的なところも魅力です。小学生にもや
さしく出来そうなものもあるので、この冬一緒に
作ろうねと話しています。
山守仁美さん（34歳　三重県）

娘が「こんな本があったので買った」と見せて
くれました。すぐ編みたくなりました。孫（５歳）
も「これとこれとこれ…」と注文が沢山です。２晩
で２着編みました。本に書いてある糸と違いま
すが、実物寸法がついているので大変助かりま
した。このような本がうれしいです。どんどん編
みたいと思います。
横田良美さん（大阪府　55歳）

私の夢は沢山のお人形たちと洋館に住むこと
なんですが、そんな私にうちの主人はすっかり呆
れ顔…。それでも時々人形を買ってくれたりして。
おかげで家には今、総勢60人程のジェニー&リカ
ドール、その他数人がおります。子供はまだ授か
ってないけど、もし女の子が生まれたら親子でジ
ェニー達と遊びたいです。男の子だったら…？
うーん…。DOLLさん（30歳　宮城県）

●イラストや絵手紙、文章掲載をご希望の方は、巻末のアンケートハガキをご利用ください。はみ出した書き込み、うすい絵、小さすぎる字は×。内容は長期継続販売される本に適したものをお願いします。

MY FAVORITE DOLL BOOK SERIES

見ているだけでも幸せな気分になってしまいなかなか洋服作りもはかどりませんが、今は娘の学校の文化祭に出品するためにセーラー服を作っています。「人形の顔を見れば名前が全部わかる！」と言い切る11歳の娘。私は少しパワー負けしているかな？という感じですが、これからも娘と一緒に手作りしていきたいと思います。
渋谷貴美子さん(38歳　三重県)

娘(12歳)のおもちゃを片付けていて、ジェニー達を見付けました。汚れて服がボロボロだったのを、家内ときれいにしてあげ、服を購入、飾りました。これを機に、夫婦でジェニーにはまりました(今では私の方が特に…)。なかなか気に入ったものが店に置いていないものですね。この本を見つけ、仕事の合間をみつけ、せっせと作っています。ただ、本を買う時は勇気がいります。大抵、家内と二人で行きますが…。私と同じ中年のジェニーファンの男性は必ずいると思います。これからもファミリーで、がんばりたいと思っています。　深澤 功さん(45歳　埼玉県)

ジェニー総集編を買ってからすっかりはまりました。どうして今頃になって、と不思議でしたが、じっくり考え見つめ直すと、どうやらミニチュア、小さな物を作るのが好きだから、というのが理由でした。また、子供の頃から、人形のきものや服を縫っていました。布、糸、ハサミを使うって、本当に楽しいですね。ジェニー誌では、読者情報や写真のページが好きです。十年前に姪のためにジェニーの洋服を縫ってあげたのがきっかけでしたが、今は自分のためです。
原田イクさん(59歳　北海道)

すごくいいです、ジェニーの本。 買ってよかったと思います。母と姉は、「ようち」とか言いますが、年は関係ないと思います。最近、ガレージキット店で売っているキャラクタードールにも、興味があります。ジェニーの人形を改造してオリジナルドールを作りたいけど、目を描くのが難しくて…。そんな人にガレージキット店で売っているフィギア用の目のシールがいいですよ。大きさは 2 種類。小さい方が人形に合います。目のシールをはがし、両面テープを貼り、目のシールの形に切り、人形に貼ります。お試しください。
緋村てるほさん(27歳　岡山県)

待ちに待ったNo．4の読者コーナーにのせてもらってカンゲキ！編物が好きだけどヘタな私は、この本を楽しみにしていました。初級から少しずつレベルアップできそうなNo．4はとてもうれしいです。先日、夫から着られなくなったYシャツをもらい、リカちゃんサイズのドレスを作りました。元がYシャツとは思えないほどカワイクできて娘の友達にもらわれていきました。
冨沢　典子さん(29歳　埼玉県)

のむりんさん(27歳　愛知県)

中村淳子さん(21歳　秋田県)

浪崎千鶴さん(37歳　愛知県)

まきたはるきさん(高知県)

小倉和葉さん(25歳　神奈川県)

与那嶺理佐さん(32歳　兵庫県)

片山あずささん(16歳　兵庫県)

小林弘左子さん(22歳　大阪府)

ＯＣＥＡＮさん(26歳　北海道)

田村洋子さん(36歳　福島県)

池田真紀子さん(28歳　岡山県)

ＳＷＡＹさん(43歳　兵庫県)

ごめんなさい!!編集部

お人形を楽しむ本

●お人形の本はお近くの書店でも取り寄せてもらえます。書名を言って注文してください。●直送ご希望の方は下記の
領でお申し込み下さい。約1週間～10日でお届けいたします。●書店・通信販売にない商品をインターネットでお取り扱
できる場合があります。http://www.tezukuritown.com「本屋さん」をご覧ください。

「わたしのドールブック」シリーズは各種のお人形と手作りを楽しむ本。
テーマ別編集で刊行しています。稀少本もあります。ご注文はお早めに。

わたしのドールブック　リカちゃん

1 和田恵美子 作品

AB判／68頁／NV5746
本体990円 03094-6
子供から大人までフエルト手芸で遊ぶ本。小物、ドレス、お店等を作る。16テーマ約50点を紹介。

2 吉川雅子 作品

AB判／84頁／NV3739
本体1,200円 03084-9
気軽に簡単にできる服をたくさん作って、組み合わせを自在に。着せかえを存分に楽しめる本。

3

AB判／84頁／NV3741
本体1,200円 03155-1
着せ替えの必須アイテムであるドレスを簡単に、リーズナブルな材料で手作りできる工夫満載。

4 和田恵美子 作品

AB判／84頁／NV3781
本体1,200円 03242-6
リカちゃんと幼稚園児用の基本的なアイテムからお姫様ドレスまで実物大型紙付きで掲載。

5 吉川雅子 作品

AB判／84頁／NV3815
本体1,200円 03340-6
キーホルダーのリカちゃんとワタルくんのすてきなドレス作り、幼稚園児達用のアイテムも紹介。

6 のせえみこ 作品

AB判／84頁／NV3835
本体1,200円 03376-7
身近な素材で、かんたんに作れてかわいい洋服をご紹介します。幼稚園児用のサイズもあります。

7 吉川雅子 作品

AB判／84頁／NV3870
本体1,200円 03479-8
「あみぐるみ」で人気急上昇の「こまあみ」でマフラーや帽子、セーターからコートまで編みましょう。

8 のせえみこ 作品

AB判／84頁／NV3909
本体1,200円 03532-8
リカちゃんと家族、お友達の間で楽しい手作りごっこ遊びをしましょう。あこがれで仲良しのママも大活躍。

9 吉川雅子 作品

AB判／84頁／NV3910
本体1,200円 03533-6
通学服やスポーツウエア、アルバイトや職業服。転校や転職を着せ替えで体験？ リカサイズ＋幼稚園サイズ

10 のせえみこ 作品

AB判／84頁／NV3961
本体1,200円 03685-5
憧れのおひめさまドレスを手作りでリカちゃんと妹達にプレゼント。簡単～豪華版まで、手ぬい中心に多数掲載。

11 小森桃子 作品

AB判／84頁／NV3964
本体1,200円 03708-8
パンク風やレトロ風、カジュアルな普段着や個性的な小物で、新鮮な表情のリカちゃんを楽しみましょう。

12 新刊 のせえみこ 作品

AB判／84頁
予定価1,200円
着せ替え服を作れるようになりたい方に最適。基本数点を写真中心でくわしく説明します。おしゃれな応用編つきです。

わたしのドールブッ
ビスクドール

新刊

AB判／100頁
本体3,000円
憧れのビスクドール・ジュ
やブリュを、お人形も着
え服も手作りできる入門
写真多用で詳細に説明

リカちゃんno.11より

わたしのドールブック　ジェニー

1

AB判／84頁／NV5653
本体1,000円 02974-3
木綿やフエルトドレス、カジュアルパーティー、フォーマルパーティー、アンティークドレス等40点掲載。

2 和田恵美子 作品

AB判／100頁／NV5748
本体1,200円 03097-0
ヴォーグ学園で教材になったジェニーの洋服が手づくりできる、ハウツーブック。実物大型紙つき。作品38点。

3 加藤福代・寿子 作品

AB判／90頁／NV5803
本体1,100円 03176-4
独自の型紙考案で、美しいミニチュアサイズの和服の作り方を掲載。着つけ、髪型も紹介します。

4

AB判／100頁／NV3692
本体1,200円 03001-6
編み物初心者からベテランまでレベルに合わせて楽しく編めるニットの服を紹介。かぎ針・棒針編。

5 加藤福代・寿子 作品

AB判／84頁／NV5732
本体1,200円 03085-7
憧れの華やかなロングドレスを24点掲載。どこにでもある布で誰にでも作れる基本作品つき。

6 市川和子 作品

AB判／84頁／NV3740
本体1,105円 03154-3
作り方が簡単で、組み合わせでジェニーらしい着せ替えが楽しめるアイテムを紹介。4つの傾向から選べます。

7 小川峰子 作品

AB判／98頁／NV3750
本体1,200円 03173-X
基本的なドレスや難しいドレス、ナース、バニー、お祭り着、ウェットスーツなどを紹介。四季を楽しみましょう。

8 加藤福代・寿子 作品

AB判／84頁／NV38
本体1,200円 0329
ロマンティックなピ
ハウスは、単品で
み合わせても可愛
多様な応用が可能

9 貞谷紀子 作品

AB判／84頁／NV3831
本体1,200円 03367-8
ビクトリア時代の女性に憧れて優雅で楽しいアンティークドレス＆髪遊びを紹介。身近な素材で始めましょう。

10 加藤福代・寿子 作品

AB判／100頁／NV3839
本体1,200円 03385-6
ウエディングドレスの手作りは憧れ。夢を形にして専属モデルでチェックを。着たい・着せたい服、満載。

11 除川花音 作品

AB判／84頁／NV3908
本体1,200円 03531-X
安くて身近なおしゃれ素材で気軽に縫えるドレスを。付属品も生かせる服飾小物やハンカチが大活躍します。

12 今井明子 作品

AB判／84頁／NV3911
本体1,200円 03534-4
安価で入手しやすいレースを使い方の工夫で変化させ、表情豊かで豪華な着せ替えドレスを作りましょう。

13 加藤福代・寿子 作品

AB判／92頁／NV3928
本体1,400円 03535-2
十二単、衣冠束帯、狩衣、水干、能衣装、裃、巫女服、打掛、紋付羽織袴。代表的和服を縫って着付けます。

14 吉川雅子 作品

AB判／84頁／NV3963
本体1,200円 03707-X
身近な材料で誰にでも簡単に作れる着替えや、「これがあるとキマる」ファッション小物などを楽しみます。

15 加藤福代・寿子 作品

AB判／100頁／NV3966
本体1,400円 03710-X
フェルトで手縫いを、気軽な材料でミシン、凝った材料・縫製…と段階的に作り、組合せて着せましょう。

16 新刊 本多淑人 作品

AB判／66頁／NV40
本体1,400円 0387
価格未定
昭和初期、家庭を
「フランス人形」風
舞台・舞踊テーマも
簡単に作る工夫も

通信販売のお申し込み方法

TEL03-5294-0757（受付け時間9:00～17:00／日祭日休み）
FAX048-825-8981（24時間受付け）
*書名・NVコード・冊数・お名前・郵便番号・ご住所・お電話番号・お歳をお伝え下さい。

お支払い方法

●お支払いは商品に同封の振り込み用紙にて商品到着後1週間以内に郵便局またはコンビニエンスストアでお振込下さ
●送料は1回の注文につき送料の一部として300円のご負担をお願い致します。
●商品代金と送料の合計金額に対して、5%の消費税がかかります。
●乱丁落丁本・配送中の事故で破損汚損した本は、小社責任で交換いたします。ご連絡をお願いします。TEL 03-5261-50

INTRODUCTION 3 商品情報①❖タカラ発

■タカラオリジナル新商品

お人形に関するお問い合わせは㈱タカラへ。ここに紹介する情報は1998.4.5現在のものです。

ジェニーとその友達人形は、㈱タカラ発売の着せ替え人形（ファッションドール）です。全国の玩具店・玩具売場で販売されています。ドレスをはじめ、髪の色・質・形・目と唇の色、肌の色、ボディラインその他の仕様にたくさんのバリエーションがあります。着せ替え用のドレス・小物・家具・ハウスなど関連商品も多数あります。一部定番商品を除いて製造期間は短く、再生産しないのが普通です。口絵に登場したお人形にはすでに製造されていないものもありますが、現在販売されている商品も多く、今後も多くの新商品が予定されています。

バフィードール(2体1セット) '98.4発売予定 ¥14,800 人形つき

長野ウインタージェニー 発売中 ¥15,000 人形つき

■'98カレンダーガール(宝石)オリジナルドールプレゼント

誕生石をテーマにした'98年カレンダーガール(年間12体発売)のパッケージの中に入っている「ジュエリーカード」12枚集めると、もれなくオリジナルドールが当たります。詳しい応募要項はパッケージをご覧ください。★カレンダーガールのボディーは全て18ジェニーとなります。

■今後の商品予定(準備中)

・NYモードコレクション
・ロングヘアージェニー
・ティモテ

5月エメラルド '98・4月発売

6月パール '98・5月発売

7月ルビー '98・6月発売

8月ペリドット '98・7月発売

カレンダーガールジェニー(宝石) 4点 '98.4月以降毎月1点発売予定 各¥3,500 人形つき

このページのお人形に関するお問い合わせは
(株)タカラへ。

スーパーアクションジェニーストリートポップ3点 '98.2発売予定 各¥2,980 人形つき

ミルフィーユ 発売中 ¥2,980 人形つき

メーキャップジェニー 発売中 ¥2,980 人形つき

A~C人形つき各¥2,980 A~C人形なし各¥1,500
D~F人形つき各¥2,500 D~F人形なし各¥1,200

ヨーロピアンクラシック6点 '98.3発売予定

はじめましてジェニー6点 '98.4発売予定 ¥1,800 人形つき

ファッションジェニー ウエディング2点 '98.4発売予定 各¥2,980 人形つき

ナイティーコレクション2点 '98.4発売予定 ¥1,200 人形なし

ランジェリーコレクション '98.4発売予定 ¥1,200 人形なし

3 商品情報❷❖TOTOCO 発

■ TOTOCO オリジナル商品紹介

商品のお問い合わせは TOTOCO（トトコ） 03-3851-8603 まで。

ドレスデザイン●加藤福代

'98.5 月発売予定

クリムソン キサラ（赤）ロング・ウルトラマリン キサラ（青）ロング 予価¥6,000

TOTOCO
営業時間／PM12:00～PM7:00
定休日／毎週金曜日と第２土・日曜日
最寄り駅／JR 総武線浅草橋駅西口下車徒歩５分
〒111 東京都台東区浅草橋 5-6-4
TEL. 03-3851-8603
FAX.03-3851-8604

※発送ご依頼の方は、必ず在庫確認の上、ハガキか FAX で品名・数量・お名前・郵便番号・ご住所・お電話番号・FAX 番号を書いてお送りください。

掲載された商品の色や柄・デザイン等は最終仕様とは異なるものもございますのでご了承ください。

クリムソン キサラ（赤）ボブ・ウルトラマリン キサラ（青）ボブ 予価¥6,000

'98.5 月発売予定　ドレスデザイン・加藤福代

B18J 予価¥6,000　W18J 予価¥6,000

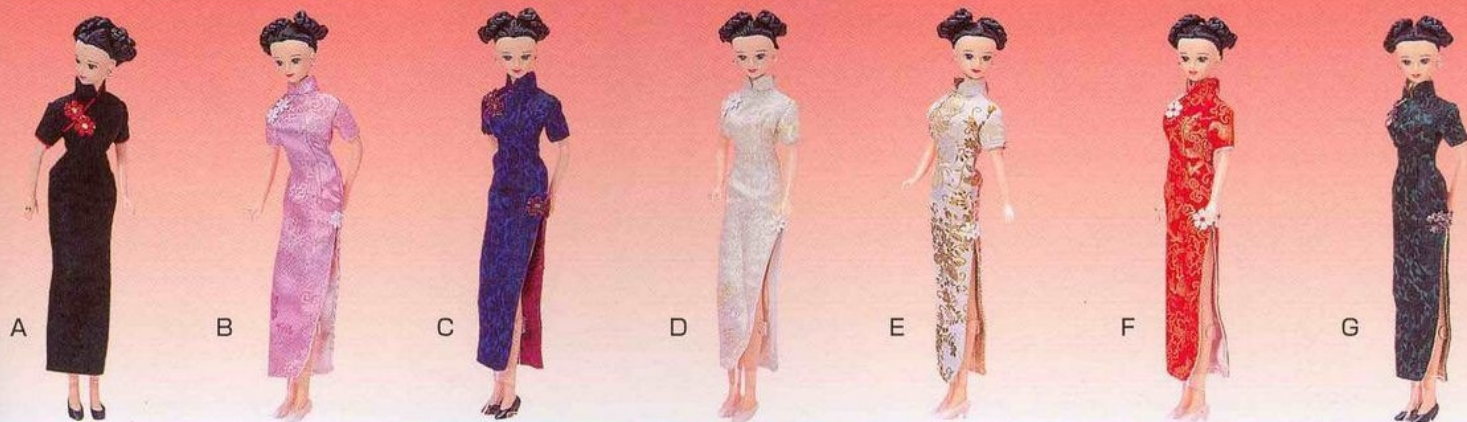
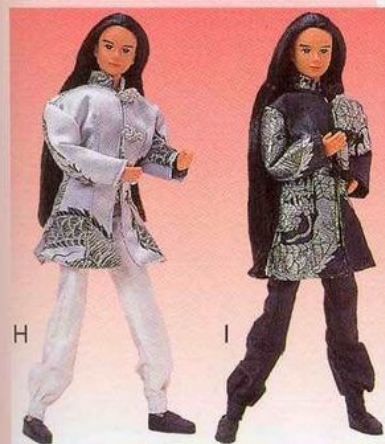
'98.4 月発売予定

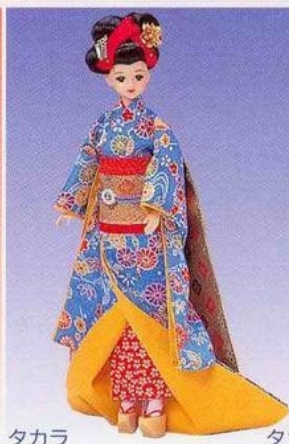
黒髪 18J・黒髪リナ 各¥5,000

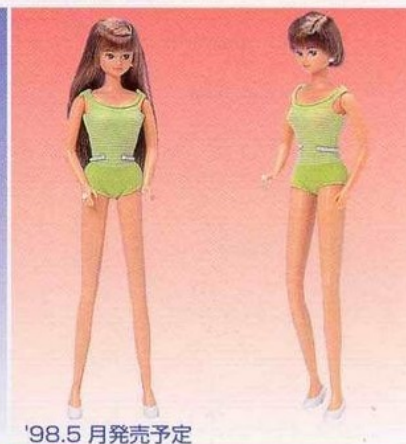
黒ドレス '98.5 月発売予定

18J A・B 各¥6,800

ランジェリーセット
茶・白 各¥3,500

■TOTOCO 商品紹介

チャイナ「リナ」各¥8,000

チャイナ「トム」各¥8,000

タカラ
舞妓　¥15,000

タカラ
ボブガール リエ¥3,800

タカラ
スクールガール マリーン¥2,500

'98.5 月発売予定
キサラ　ロング・ショート　各¥3,000

Aセット

Bセット

デザイン・松本弘美

リトルアーミードレスセット　A・B（3着）各¥3,600

参考例

アクセサリーセット
A ¥800　B ¥1.400　C ¥1,200

琴¥1.800　角行灯　¥1,000
四つ揃　¥600

かんざしセット　¥2,100

かつら A・B・C・D　各¥500

ボタンセット　¥2,500

飾りボタンセット　¥1,600

バックルセット　¥1,000

■読者デザイナーから

かつら美人しましょ。

デザイン・指導／大内千秋さん(大阪府　奇術師・帰天斎正紅)
作り方／71ページ(ドレスは参考作品)

人形の数は限りがあるけれど、服に合わせていろんなヘアスタイルを楽しみたいですよね。人形本体の加工は失敗したとき元に戻せない恐れがあるけど、カツラなら、ノープロブレム。とりあえず入手できる素材でいくつか作ってみてください。長さや量の感じがつかめます。

上からストレートロング、前髪カールのポニーロール(ポニーテールの縦ロール)、両サイド三つ編みシニヨン、三つ編みアップ。ラックはラッピングペーパーの芯（底側に紙粘土や巻いた広告紙を重しに詰める)、ドリンク剤「アルフェ」等のあきビンも手軽でお薦めです。

左上からソバージュ、ツーロール（ツーテールの縦ロール)、縦ロール、ポニーロール、ストレート2点、写真A～Eは着用したところです。

・メイクには子供用の水溶性マニキュアが便利です。色が淡く、水で落とせます。
・目を描き変えるときは、竹串にステンシル絵の具をつけ、元の目に色をのせるのが簡単、乾く前なら水で落とせます。
・元の目を除光液で消して描くこともできますが、バランスよく描くのは難しいです。

D

E

かつらの手順

❶人形をスキンヘッドにします。

❷フエルトを水にぬらし、ボンドをすり込み

❸ラップをかけた人形に密着させて乾燥。

❹生え際を切り整えます。

❺髪の毛を用意します。

❻カツラのベースに髪をつけます。

左上はベース、右はアップの生え際の参考、下はソバージュのセット。詳しくは71ページ参照。

❼ヘア・メイクを整え､ドレスをコーディネート。

ピエール氏はティモテの髪を植毛。髪を数本ずつ長い針で外からさし、中で玉止めして万能ボンドで固定、ポリスリーブのわっかをかぶせ、お湯につけて落ち着かせます。これは時間と根気が大量に必

■読者から

↑茶系のコーディネートが、日だまりの雰囲気に調和して、もの思う繊細なジェニーになりました。吉木ひとみさん（宮城県）

↓「日本人ならやっぱり和でせめよう」と着物オリーブにフエルト着物を着せ、カレンダーを背景に撮影。楯由美さん（18歳）

↑「アン」のドレスをアレンジしました。いつも箱入り娘たちを、公園で遊ばせてあげました。木下暁美さん（31歳　宮崎県）

↑総集編3をアレンジしたお気に入り。もっと上手になったら、思い出のウエディングドレスを。森矢美千子さん（27歳・神奈川）

↓うちのマイクとレイフの趣味はコスプレ。今日は「サムライスピリッツ」のガルフォードと橘右京です。上原浪江さん（43歳）

↑「娘の為」が「私の為」になり、2年になります。毎晩眺め、大勢の方に見ていただきたくなりました。吉田貴美江さん（29歳）

↑突然ティモテに一目惚れし、半年で20体。ドレスは夜中に。最初は袖も付けられなかったのですが…。伊藤純子さん（37歳）

↑結婚式に花嫁は手作りドレスで臨み、同デザインのジェニーサイズを当日宴の場で披露しました。今井聡・明子さん（東京都）

↓ジェニーのドレスを作り、家も段ボールなどを使って作り、私の妹にあげました。小林亜由美さん（14歳　滋賀県）

↑写真は近くの公園で撮ってみました。渡辺かよ子さん（宮城県）

↑皮革ジャンの上下セット（'92冬トム）を米袋の裏で作ってレイフに。右はコーディネートドレスです。宮本智子さん（広島県）

スポーツ着から外出着へ。機能性で普及した服

24 青いテーラードジャケットとプリーツ飾りのスカート

着付け順●ブラウス（レオタード式）●スカート●首飾り●テーラードジャケット●カノティエ●ショート手袋●ストール●靴

作り方／31ページ　型紙／64・66・68・69・70ページ・巻末

口絵36P

口絵37P

口絵40P

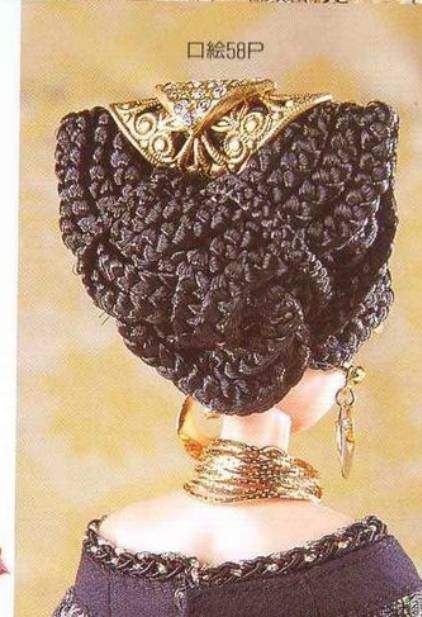
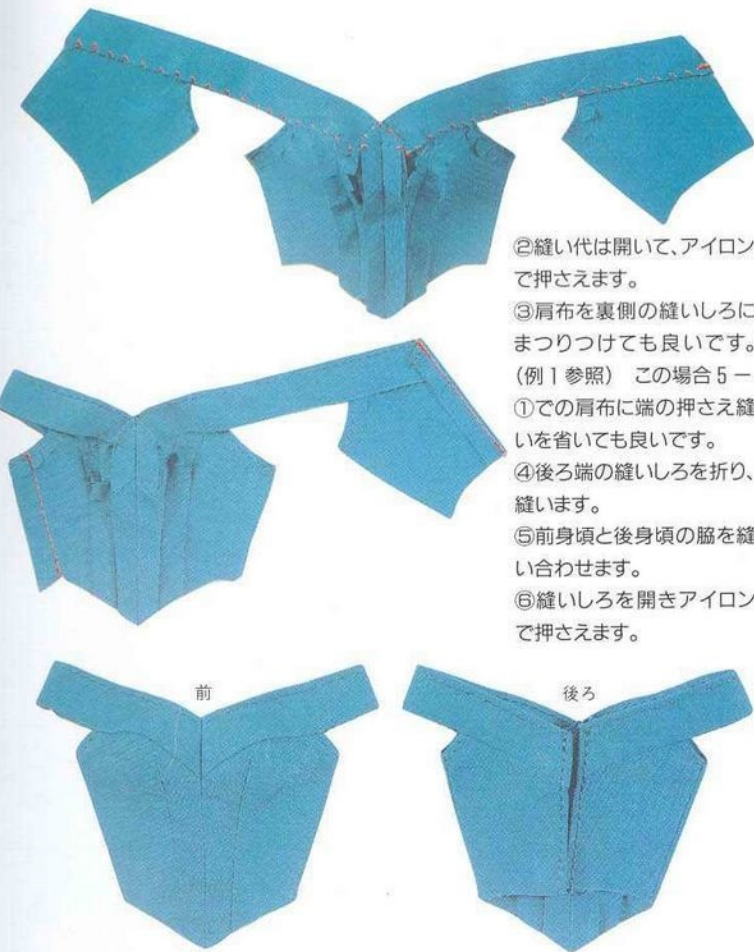
口絵42P

口絵51P

口絵58P

表紙の人形／'95着物マリーン

②縫い代は開いて、アイロンで押さえます。
③肩布を裏側の縫いしろにまつりつけても良いです。（例１参照）　この場合５－①での肩布に端の押さえ縫いを省いても良いです。
④後ろ端の縫いしろを折り、縫います。
⑤前身頃と後身頃の脇を縫い合わせます。
⑥縫いしろを開きアイロンで押さえます。

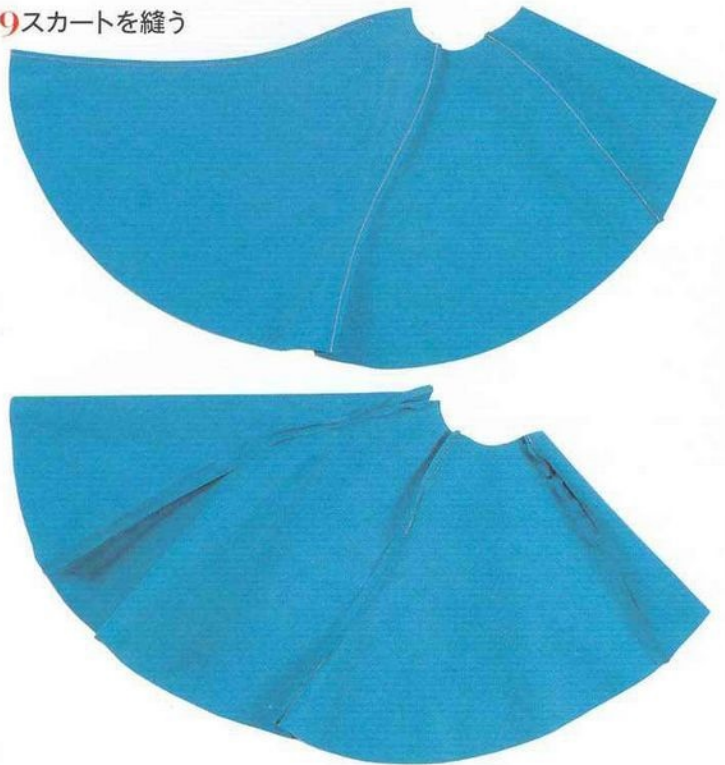
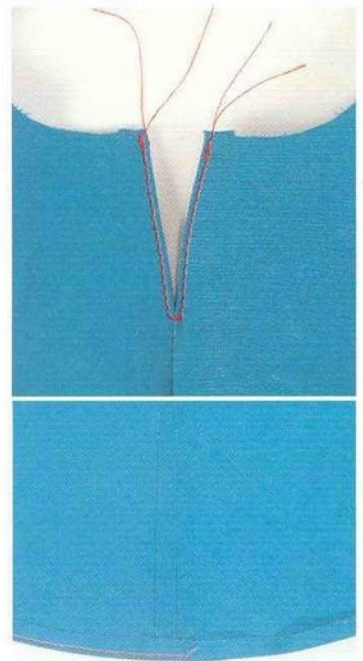
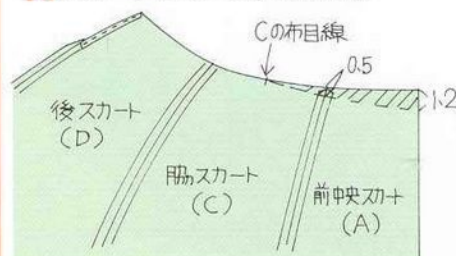
前　後ろ

7ブラカップをつける　型紙…65ページ

①ドレスと同色のフェルトを型紙どおりに裁ちます。
②ダーツを同色の糸で巻き縫いしカップを作ります。
③表にひびかないようにドレスの胸に裏からとめつけます。この身頃は27・29cmドール共通のため、胸の小さい子にはカップをつけると、よりピッタリになります。他のドレスにブラカップをつけるかどうかは、お好みで決めてください。

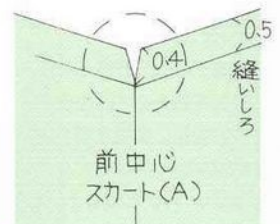
8身頃の完成

表

裏

9スカートを縫う

①前中央スカートAに、脇スカートCを中表に縫い合わせます（左右同様に）。
②脇スカートCに後ろスカートDを中表に縫い合わせます（左右同様に）。
③後ろスカートDを中表に合わせ、開き止りまで縫います。
④縫いしろはすべて開いてアイロンをかけます。
⑤開き止りから上を0.5アイロンで折り、押さえ縫いし、後ろ開きを作ります。
⑥スカートのすその縫いしろを折ります。アイロンの先で少しずつ押さえるようにして、出来るだけ滑らかな線を作りましょう。蒸気アイロンを使用する時は、人も、布も、人形も、火傷にご注意を！厚紙で作った型紙を入れて折るとアイロンできれいな曲線になります。
⑦後ろ脇の目立たないところから縫い始め、すそをぐるりと縫いとめます。

10スカートのウエストを整える

①身頃のバスクライン（V字型）に合わせてスカートの上端を図のようにカットします。

②前中央に0.4の切り込みを入れておきます。

●着付けや髪型は自由に組み合わせましょう。●口絵4ページ2と同様にする場合は…●ショールの作り方／14ページ右　●ロング手袋の作り方／34ページ右　●チョーカー・イヤリングの作り方／14ページ　●髪型／7ページ

●4ページ3の髪型…ソフトカーリーのアップ髪の人形の髪型をそのまま生かしました。髪を下ろしているタイプの人形(4ページ2など)でも、それなりにアップにできます。リング状のアクセサリーを結び目にかぶせます。

11身頃とスカートを合わせる

①スカートのウエストに目立つ糸でぐし縫いをします。
②糸を引いてウエストつけ寸法(9cm)に合わせて縮めます。

③身頃と合わせます。前中心、後ろ中心、両脇にはピンを打ち縫い合わせます。前中心のバスクライン(V字型の部分)は、スカートの切り込みを開いて合わせますが、スカートAを下図のように整えます。

④ウエストの縫い合わせは、2度縫いするか、表から身頃の際に押さえステッチしてしっかりとめましょう。しつけ縫いをした時には1度縫った後に糸をぬいておきましょう。

12後ろ開きにスナップをつける

①力のかかる肩布とウエストの位置にスナップをつけます。右側は表にひびかないようにしましょう。

13完成

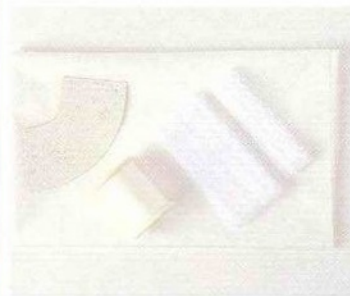
ペチコート①の作り方

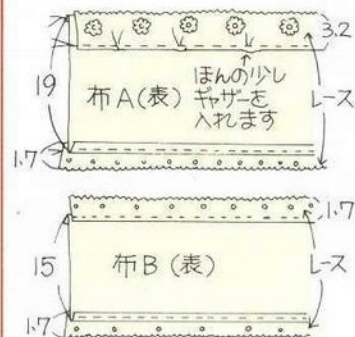
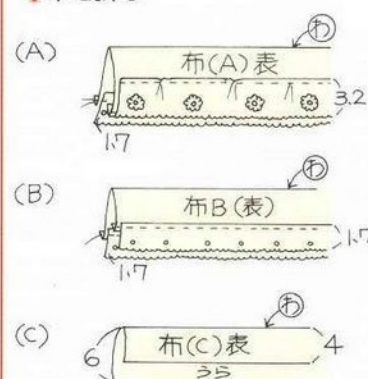
★バリエーションは61ページ

1材料を用意

①ブロード…幅90cm×丈120cm
②ナイロンレース…幅3.2cm×丈150cm
幅1.7cm×丈330cm
③ミシン糸…ポリエステル糸
④型紙…腰部(67ページ)

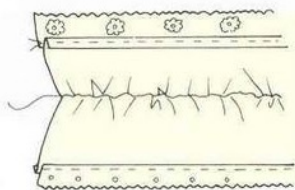
2布を切る

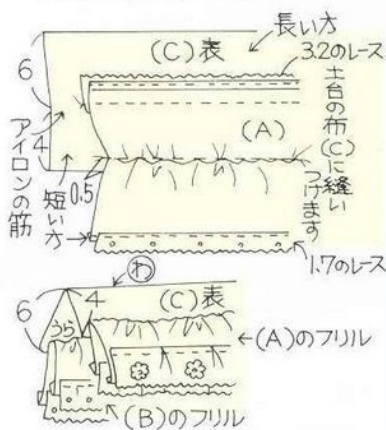
①幅20cm×丈110cm(A)
幅16cm×丈110cm(B)
幅10cm×丈45cm(C)
上の寸法を、布目をバイアスに取って裁ちます(61ページ参照)。
②腰部を67ページ型紙どおりに裁ちます。

3布にレースをつける

①Aの片方の端を0.5折り、縫います。
②AとBの長い辺の両端にレースをつけます(下図参照)。

4布を折る

わの部分をアイロンで押え、しっかり筋をつけます。

5ギャザーを寄せる

①4で折った布ABを開き、アイロンの筋の上にぐし縫いします。

②AB共に45cmに縮めます。

6フリルの部分をつくる

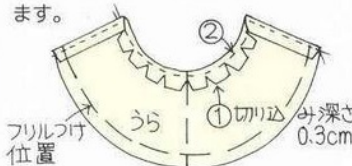
①Cの布を開き、短い方向にA、長い方向にBを縫いつけます。

②Cの布を上図のように折ると4段のフリルが出来ます。

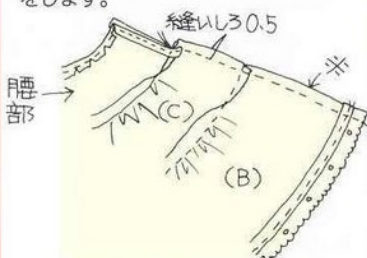
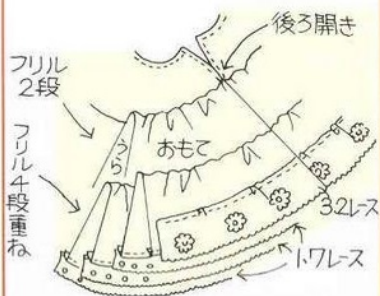
7腰部を縫う

①半ドーナッツ型の上端に切り込みを入れます。

②ウエストラインと後中心を0.5裏に折り、縫います。

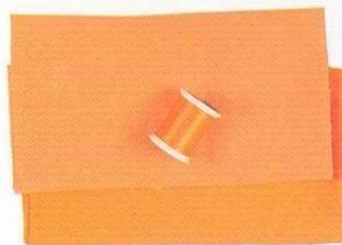
③Cの布のアイロンの筋目にぐし縫いをし、ギャザーを寄せます。

④腰部の下端に6と同様にしてCの布を開いたところを縫い止めます。Cの布を開き、腰部の表の上に、中表に合わせ、縫います。Cの上端は返し縫いをします。

8ペチコートの完成

①ABCのフリルの後ろ中心を中表に合わせ、縫います。Cの上端は返し縫いをします。

※の部分は8枚の布が重なるので、8枚の端をきれいに揃えましょう。

腰部の後中心は、突き合わせになります。間が開かないように注意しましょう。

②腰部の後ろ上端にスナップをつけます。

基本Iバリエーションより
+前割れオーバースカート

★口絵4ページ・作品**3**のドレス

1材料を用意

①ブロード又は薄手の布

幅90cm×丈50cm

②綿ローン又は超薄手の布

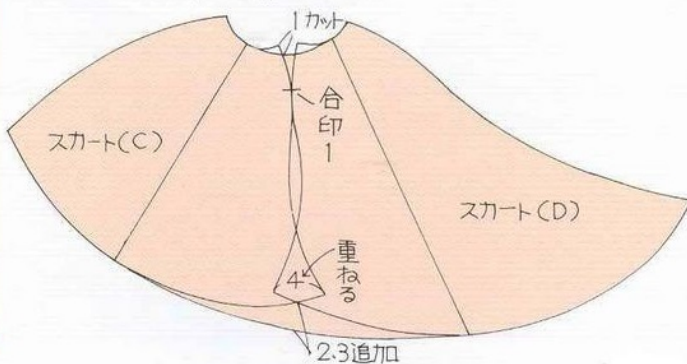
幅90cm×丈60cm

③ミシン糸　布と同色で、滑りの良い絹又はポリエステル糸

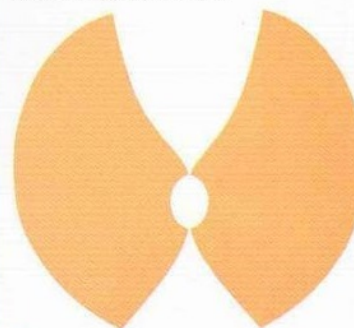
オーバースカートには、綿ローンの他にジョーゼット、シフォン、レース、既成のスカーフ等、超薄手の布が向いています。

2型紙の用意

①オーバースカートの型紙を作ります。スカートの型紙CとDを下図のように重ね、ウエストとすそのラインを引き直します。

②オーバースカート以外の型紙は基本Iと同様にそろえます。

3布を切る

①身頃とスカートは基本Iと同様に薄手の布で裁ちます。

②オーバースカートは、超薄手の布で左右対称に2枚裁ちます。

4身頃を縫う

①基本Iを参照して、同様に縫います。

5スカートを縫う

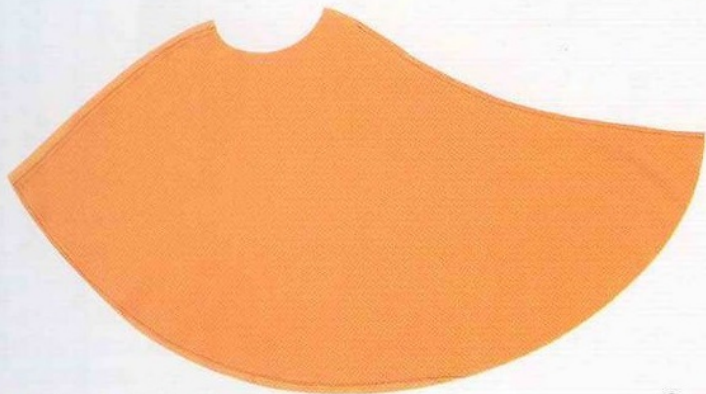
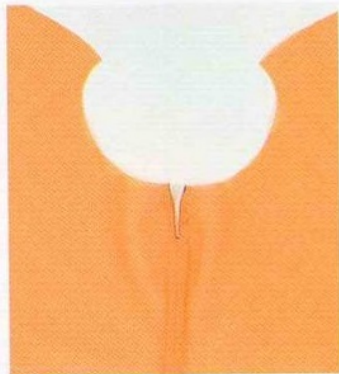
①スカート本体を、基本Iを参照して縫います。A、C、Dの各スカートを接ぎ合わせ、後ろ開き、すそあげまでを同様に仕上げます。

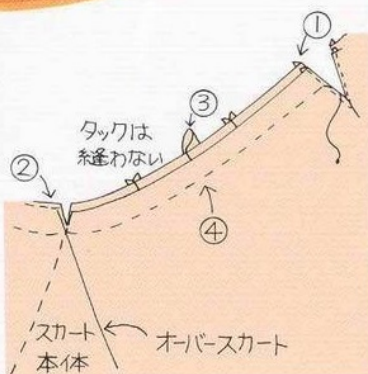
②身頃のバスクライン(V字型)に合わせて、スカートのウエストラインを補整します。(基本I　10−①、②参照)

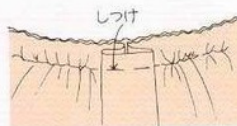
■オーバースカートの型紙

●着付けや髪型は自由に組み合わせましょう。●口絵4ページ3と同様にする場合は…●ペチコート①の作り方／7ページ右・型紙67ページ
●パニエの作り方／44ページ・型紙67ページ
●小物／14ページ右
●手袋／34ページ右

6オーバースカートを縫う

①スカート本体と同様に後ろ中心をあき止りまで縫います。
②縫いしろを開いてアイロンで整え、開き口を作ります。
③前端～すそ～前端と縫いしろを折り、ぐるりと縫います。
超薄い布は、細かいミシン針（7番、又は薄物用）を使用するか、下に薄紙を敷いて縫うとつれません。薄紙は、針目にそって少しずつ引き破りながら外しましょう。

7スカートを重ねる

①スカート本体とオーバースカートの後ろ開き口を合わせます。
②オーバースカートの前中心が突き合わせになるように本体のスカートの前中心に合わせます。
③両方のウエストを左右共、前後からなじませ、本体ウエストの余分はスカートC中心部でタックに取って、合わせます。
④2枚一緒にウエストにぐし縫いをして、ギャザーを寄せます。目立つ糸で0.3～0.5cm位の間隔でぐし縫いします。

8身頃とスカートを縫い合わせる

①ぐし縫いの糸を引いてウエスト寸法に縮めます。（9cm）
②7－③で取ったタックを前後に分け、ギャザーにそわせてとめつけます。
③身頃とスカートを縫い合わせます。身頃の前中心とオーバースカートの前上端を合わせるため、しっかりとしつけをしてから縫いましょう。
④2度縫いするか、身頃の表から押さえステッチをかけてギャザーを落ち着かせます。

9オーバースカートをとめつける

①オーバースカートの左右の前端を左図のようにぐし縫いします。
②糸を引いて縫い絞り、スカートAとCの接ぎ目の上、すそから8cmのところにとめつけます。オーバースカートの前端の方が長いので、両サイドにゆるいドレープができます。
③縫いとめた位置に幅2.4cm×丈28cmのサテンリボンをとめつけます。

後ろ

前

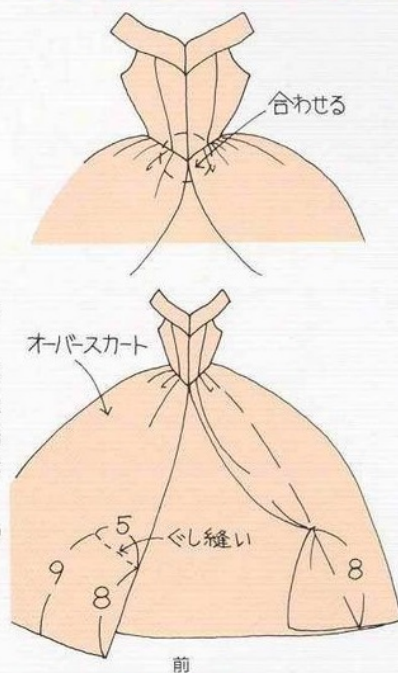
10完成

●4ページ2の髪型…カーリーヘアの人形を使いましたが、直毛の人形をカールさせることもできます（61ページ「お湯パーマ」参照）。頭頂でひとつにまとめて糸でくくり、毛先を整え、リボンを結び、光る装飾品を虫ピンで止めます。

基本Ⅰバリエーション・「風と共に去りぬ」を思いながら、フリルで華やかに…。

4 青系の花柄木綿で作るサッシュドレス

着付け順●サッシュドレス●ペチコート①●チョーカー●イヤリング●ブレスレット●リボン●靴

作り方／11・14左・7ページ　型紙／65・67ページ・巻末

●「風と共に去りぬ」…アメリカの女流作家ミッチェル(1900〜1949)の代表作。南北戦争時代を背景に勝ち気で情熱的な女性スカーレット・オハラの生き方を描く。ビビアンリー主演で映画化されている。

●サッシュドレス…サッシュベルト(布製の幅広い装飾用帯)で飾った婦人服。

●チョーカー(息を詰まらせるもの)…ネックレスの一種で首にぴったりつける形式のもの。

●人形…上からマリーン(ツーテール)
スィートジェニー

基本Ⅰバリエーション・小さなパフ袖とレース、渋い色、重厚な柄も試してみましょう。

5 黒・金の縞柄のシルクのイブニングドレス

着付け順●髪を結う●イブニングドレス●ペチコート③●ペチコート⑧ハーフ●チョーカー●イヤリング●髪飾り●

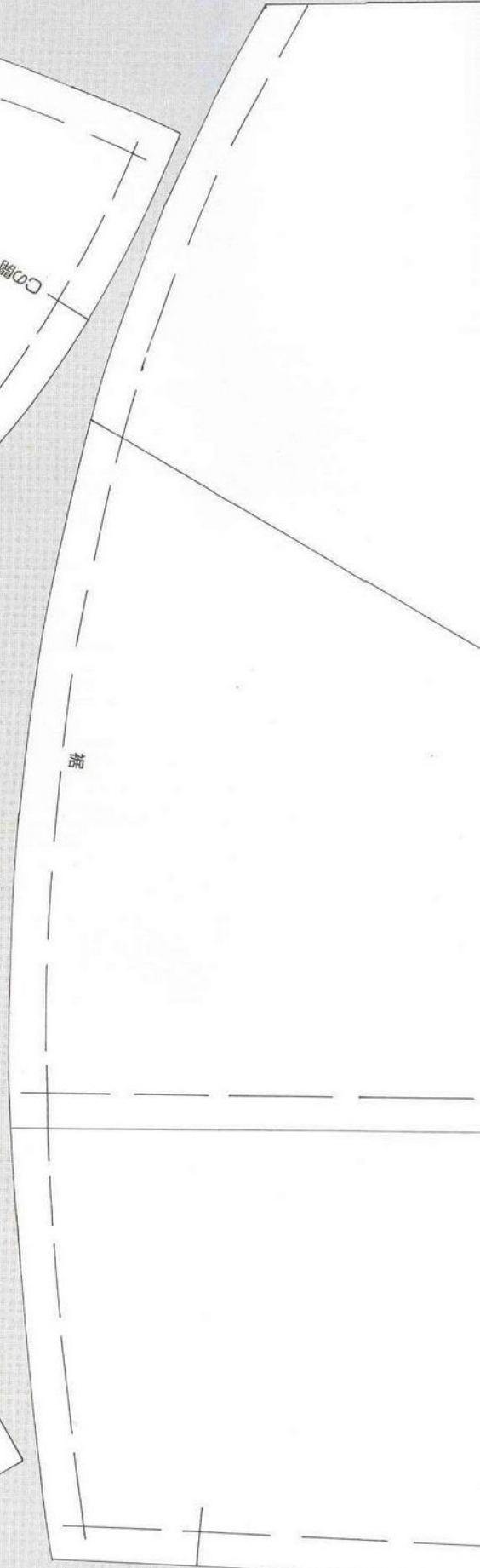
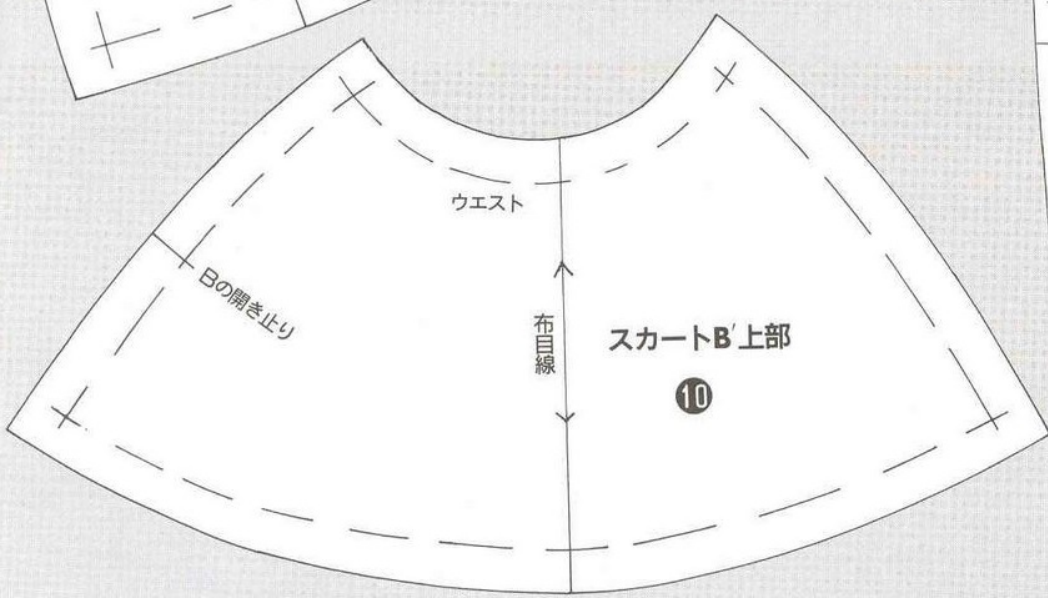
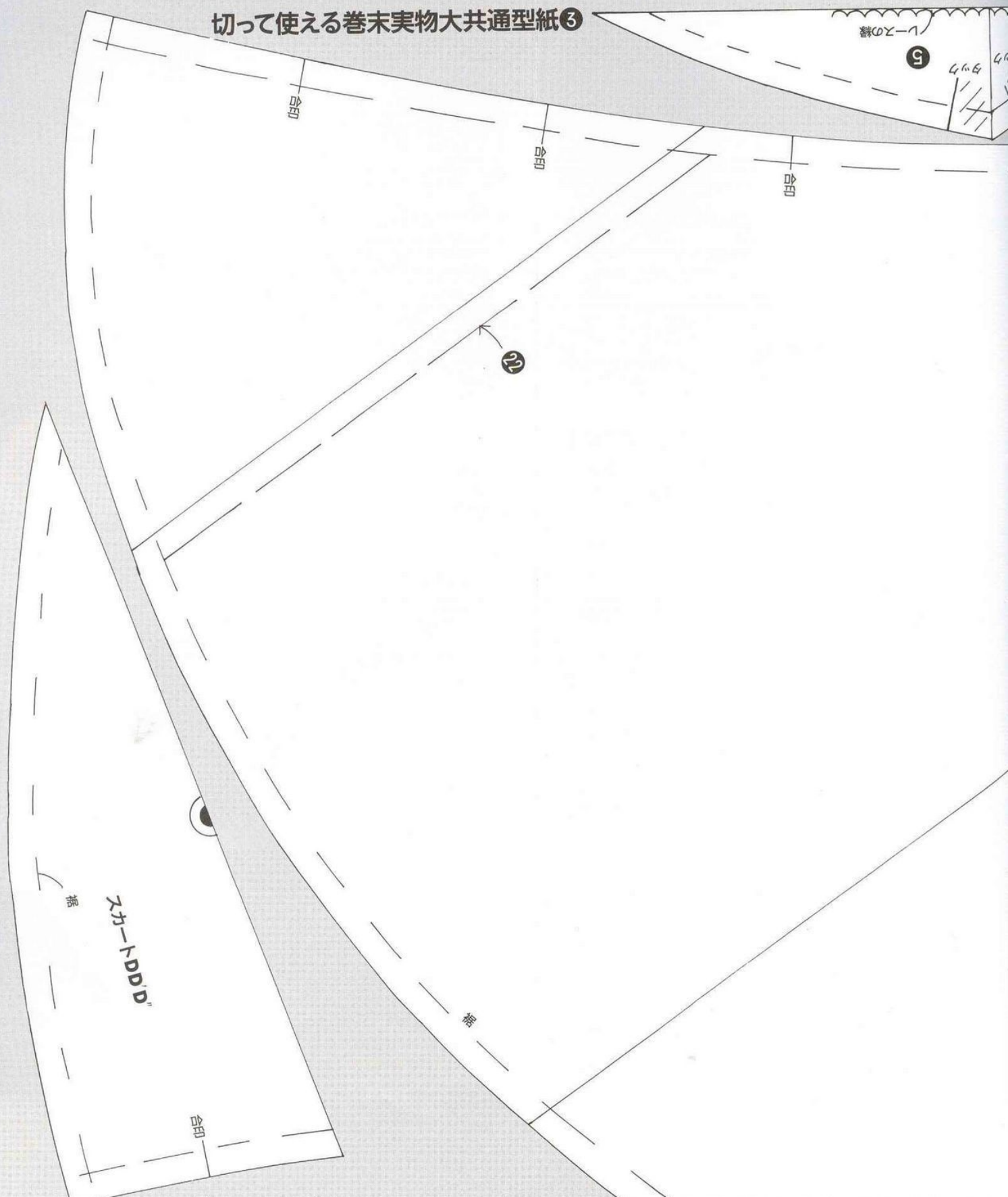
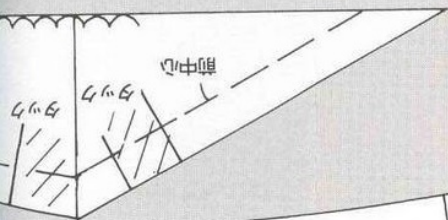
作り方／12・14左・61ページ　型紙／64・65ページ・巻末

■コーディネートの基本アイテム

アイテム	作り方・型紙	用途
ペチコート①木綿の基本	作り方 7 ページ左・型型67ページ	大きいスカート用の、基本ペチコ
ペチコート②木綿のオーバー	作り方61ページ左	大きいスカート用の、オーバーペ
ペチコート③木綿の 3 段	作り方61ページ左	小さいスカート用。②④⑧を重ね
ペチコート④木綿のショート	作り方61ページ左	短かいスカート用。③⑤に重ねて
ペチコート⑤木綿のスリム	作り方61ページ左・型紙67ページ	細いスカートの基本ペチコート
ペチコート⑥木綿のバッスル	作り方61ページ左	小さいバッスル用。⑤の上に重ね
ペチコート⑦チュールの基本	作り方61ページ右・型紙67ページ	大きいスカート用の、基本ペチコ
ペチコート⑧チュールのハーフ	作り方61ページ右	大きいスカート後ろのボリュー
ペチコート⑨チュールのバッスル	作り方47ページ左	大きいバッスル用。⑤の上に重ね
パニエ大	作り方44ページ左・型紙67ページ	大きいローブ・ア・ラ・フランセー
パニエ小	作り方44ページ左・型紙67ページ	小さいローブ・ア・ラ・フランセー
ロング手袋	作り方34ページ右・型紙70ページ	フォーマルドレス（袖なし、ショ
セミロング手袋	作り方34ページ右・型紙70ページ	フォーマルドレス（袖のデザイン
ハーフ手袋	作り方34ページ右・型紙70ページ	フォーマルドレス（
ショート手袋	作り方34ページ右・型紙70ページ	ドレッシーな袖のない服装の強
ショート・レース手袋	作り方30ページ右・型紙70ページ	ドレッシーで袖の長い服装に。
ショート・皮手袋	作り方29ページ左・型紙70ページ	乗馬服、外出着、散歩着など、活動
小物・アクセサリー	作り方14・17右・28右・29・30右・34左・44右・47左・49右・50右・60ページ	

切って使える巻末実物大共通型紙❷

スカートC′上部
10
布目線
C′の開き止り
後中心
ウエスト
E′とB′のスカート上部は、
この本では使用していません。
前中心・わ
ウエスト
布目線
スカートE′上部
10
Eの開き止り
前中心・わ
ウエスト
布目線
スカートA′上部
10
Aの開き止り
裾
ウエスト
Bの開き止り
布目線
スカートB′上部
10

合印
合印
合印
レースの縁
5
タック
22
裾
スカートDD'D"
合印
裾

開き止り
ウエスト
スカートD
2 3 5 6 11 13 16 17 20 21 22 23
スカートD'
7 8 10 12 21 23
スカートD''
18 23
布目線
合印
合印
D'の開き止り
合印
合印
合印
開き止り
スカートD上部
ウエスト
布目線
10

ロングドレス応用I

●映画、ビデオ、文学、絵画、写真集、服飾関係資料…。たくさんの美しいものに接して、想像力・創造力を高めましょう。資料を正確にミニチュア化する楽しみ方もありますが、この本では、着せ替え人形遊び・手作り遊びの自由さを優先して作ってあります。

第二帝政時代。「ウージェニー皇后と宮廷の貴婦人達」風の優美な遊び

11 ピンクのシャンタンでクリノリンのドレープドレス

着付け順●髪を結う●ドレス●ペチコート1・2●ロング手袋●チョーカー●イヤリング●ブレスレット●靴
作り方／18・34右・右・7左・61ページ左　型紙／65・67・70ページ・巻末

●第二帝政時代…(1852～1870) フランス皇帝ナポレオン一世の甥・3世が大統領に選出され、クーデターで独裁者となり帝位についてから、独仏戦争敗戦等によって退位するまでの時代。
●「ウージェニー皇后と宮廷の貴婦人達」…ウインターハルター画。ナポレオン3世皇后ウージェニー(1826～1920)はスペインの大貴族の娘。フランスの宮廷生活の中心として流行界に君臨し、クリノリンスタイルのドレスを好んだ。
●シャンタン…つむぎ風のフシ糸を折り込んだ布。本来は絹、現在は素材も厚さも各種ある。

●人形／着物マリーン(1986・11発売￥2,980)

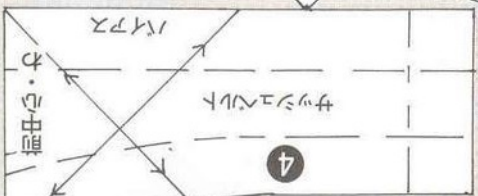
■身頃型紙・袖型紙との相性

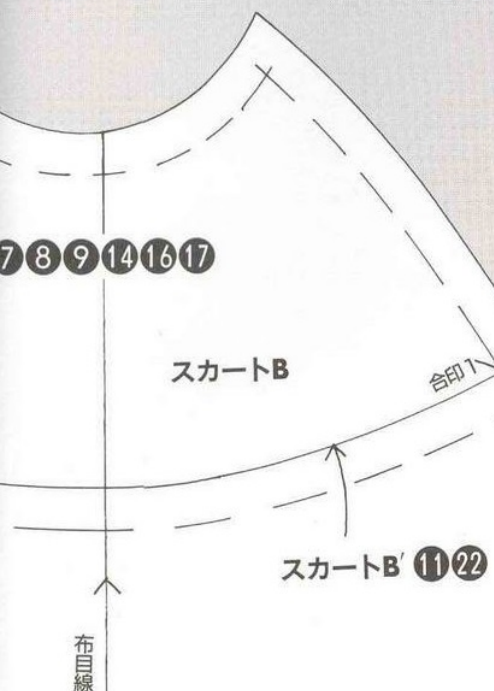
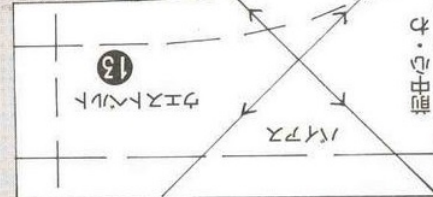
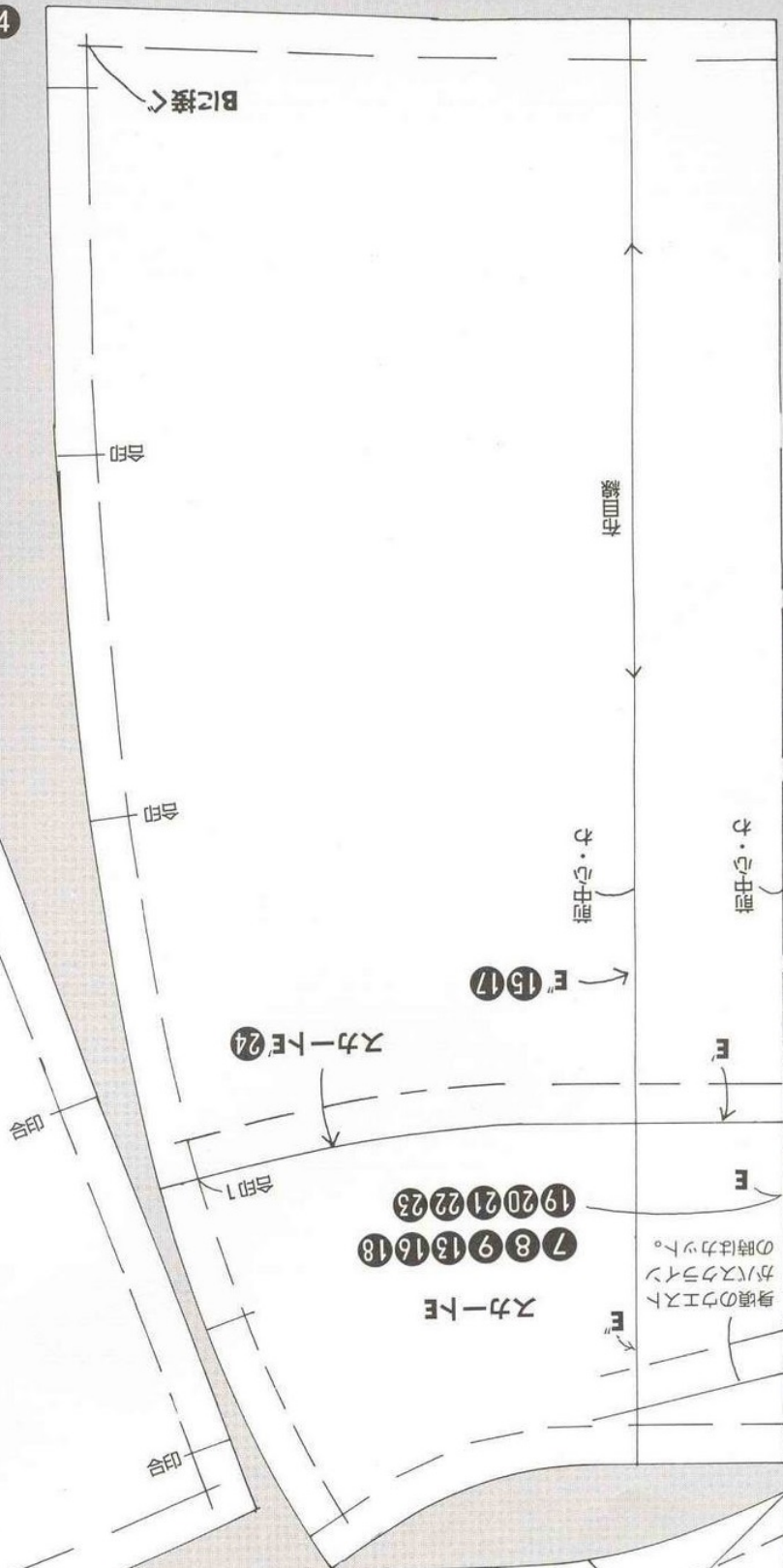
本誌掲載の身頃と袖、身頃とスカートは、どれでもつきます。

型紙は自由に組み合わせてみましょう。身頃型紙の主な用途・目的は次のとおりです。

- 基本身頃型紙 I（65ページ左上）は、クリノリンタイプとバッスルタイプに。
- 基本身頃型紙 II（65ページ左下）は、クリノリンタイプとバッスルタイプに。
- 67ページ右上の身頃・袖は、ロココとその周辺の時代の、肘丈の袖のデザインに。
- 69ページ左上のスタンドカラーは、バッスルの時代のものに。
- 66ページ下の前にギャザーが入るタイプは、バッスル以降の時代、昼間のドレスに。
- 65ページ右上、66ページ左上、前後1枚身頃は万能。クリノリン、バッスル、エンパイア等に。

■スカート各型紙の特徴

A……中心スカートで多用する。 A′……中心オーバースカートで多用。	すり鉢型（裾がひろがる） 〃
B……脇・後ろスカートで多用する。 B′……脇・後ろオーバースカートで多用。	おわん型（裾がひろがらない） 〃
C……脇・後ろで多用する。 C′……脇・後ろオーバースカートで多用。 C″……前中心接ぎスカート	すり鉢型（裾がひろがる） 〃 〃
D……脇・後ろスカートで多用する。 D′……脇・後ろオーバースカートで多用。 D″……　〃	すり鉢型（裾を引く） 〃 〃
E……中心スカートで多用する。 E′……　〃	おわん型（裾がひろがらない） 〃

■型紙組合せによるスカートの特徴、作品例、最適ペチコート（組合せの頭の英字は前

	型紙組合せ	特徴	作品例
	AB	逆三角形	38ページ14……
	ABC	後ろ裾を引いたおわん型	3ページ1、10ページ4……
	AC	後ろ裾を引いた逆三角形	10ページ5……
	ACD	後ろ裾を引いたすり鉢型	4ページ2・3、26ページ10、35ページ11……
	E	細い円柱型	42ページ18アンダースカート部分……
	EB(E″B)	円柱型	40ページ16、41ページ17……
	EBC	おわん型	20ページ7・8・9……
	E″C	後ろ裾を引いた細いスカート	39ページ15……
	ED	前後の長さに差	58ページ23（ローブ）……
	C″	細くやや裾を引く	19ページ⑥……
	C″(E′)	細くやや裾を引く	82ページ24……
	C″D′	すり鉢型	36ページ12……
	D′		26ページ10（ケープ）……
	D″	後ろ裾を引いたハイウエストスカート	42ページ18オーバースカート
バッスル	E+CD	前は細く後ろに長く裾を引いた形	37ページ13……
バッスル	E+D	前は細く後ろに長く裾を引いた形	54ページ21……
バッスル	E+C	前は細く後ろに長く裾を引いた形	56ページ22……
ロココ	E+BC	左右に張り出した形	51ページ19……
ロココ	E+CD	左右に張り出した形	52ページ20……
ロココ	ACD	左右に張り出した形	4ページ3（パニエによって変

切って使える巻末実物大共通型紙❹

ISBN4-529-03085-7
C5077 ¥1200E
9784529030854

定価 本体1200円
＊消費税が別に加算されます
NV5732

1925077012000

「おひめさまドレス」と「西洋服飾史」
「着せ替え人形」と「ファッションドール」は、
どこかで重なり、どこかで別れる世界。

ジェニーのロングドレスは
１組のスカート型紙を
フルに組み合わせて
西洋服飾史上の
代表的シルエット風にまとめた、
手作りの遊びです。
時代考証よりイメージ優先、
むずかしい部分は省略で、
服飾への夢を
形にしてみました。

こころゆくまで遊ぶ満足感を、
一緒に味わいましょう。

わたしのドールブック
ジェニー no.5
ロングドレス
加藤福代・加藤寿子作品

発行日／1998年４月５日
2003年12月１日第5刷

発行人／瀬戸信昭　編集人／萩原喬司
発行所／株式会社日本ヴォーグ社
〒162-8705 東京都新宿区市谷本村町3-23
販売☎03-5261-5081
編集☎03-5261-5084
振替／00170-4-9877 NV5732

印刷所／大日本印刷株式会社